都市建設

1	都市計画	311
2	交通計画	322
3	建築指導	323
4	公園緑地	325
5	都市整備	327
6	熊本駅周辺地域整備	331
7	下水道・河川	339
8	公共用地取得事業	346
9	市営住宅	348
10	道路	352
11	土木センター	354

1 都 市 計 画（都市計画課・開発景観課）

都市計画区域

大正８年４月、都市計画法が公布され、翌９年１月より施行された同施行令の規定に基づき、大正１２年７月当時の市域 ３，０７１ｈａの全域を都市計画区域と決定、その後隣接町村が市域に編入されるに従って都市計画区域も逐次拡張され昭和３３年には、１４，５２４ｈａが都市計画区域として決定された。

さらに、昭和４３年６月新都市計画法が施行されたことにより、昭和４６年５月１８日従来の市域だけの都市計画区域から隣接町を包含する１市９町の熊本都市計画区域が指定された。

熊本都市計画区域はその後、飽託四町合併や富合町の指定替え等により、現在、熊本市（河内町を除く）、合志市、菊陽町、益城町、嘉島町の行政区域で構成され、熊本市は熊本都市計画区域の中核をなしている。

また、熊本市の一部が、植木都市計画区域に指定されている。

戦前の都市計画

本市においては、大正１２年７月より都市計画法を適用し、計画の体系が次のように定められた。

昭和 3年	都市計画道路の決定	30路線	延長64,000m	
昭和 4年	用途地域決定	2,800.5ha		
	うち住居地域	1,730.2ha	工業地域	566.2ha
	商業地域	395.7ha	未指定	108.4ha
昭和 5年	風致地区の決定	1,070.59ha		
	本妙寺山、立田山、水前寺、八景水谷、江津湖、花岡山、万日山の７カ所			

さらに、昭和６年、組合による区画整理が施行され、今日の区画整理事業の基をなしている。

街路事業の施行は、当初産業・交通及び軍事的要求にそった道路から着手されたが、当時施行された熊本駅・迎町国道交差点を結ぶ産業道路、さらにそれを延長した子飼橋方面に通ずる道路及び水前寺体育館・健軍市電終点間の都市計画道路は、現在の本市道路の根幹をなすものである。

戦後の都市計画

戦後、本市は戦災復興計画基本方針に基づき恒久的復興計画を策定した。

都市機能の向上、衛生面、都市美の増進等、近代都市としての形態を整えながら急速な復興が行われることを企画し、また、これらの観点から戦前決定された都市計画について、根本的に検討を加え、適正を欠くものについてはこれを改めることとした。

この結果、昭和２１年用途地域、都市計画道路を新たに計画決定し、同時に戦災地とその隣接地域における土地区画整理事業として戦災復興土地区画整理事業が決定され、その後防火・準防火地域や下水道、ごみ焼却場、汚水処理場等の衛生・清掃施設が決定された。また、経済が向上し、道路事情が良くなるに伴い、住宅建設の気運が高まり郊外へ向け市街地の拡大現象が現れてきた。そのため、都市計画による区画整理が施行されており、さらに新しい都市計画法により、昭和４６年には、無秩序な市街地の拡大を防止するため、市街化区域、市街化調整区域の決定がなされた。

近年の都市計画

その後、市街地形成の状況及び住宅地需給の実態をふまえ昭和５６年４月２日に市街化区域及び市街化調整区域の第１回目の見直しが行われるとともに、昭和５８年４月３０日には、流通業務団地予定地（約５３ｈａ）が市街化区域に編入され、平成３年２月１日の飽託四町との合併等を経て、さらに平成１１年３月３１日に第３回目の市街化区域、市街化調整区域の見直しが行われた。平成１５年４月９日には、熊本港地区（約５３ｈａ）が市街化区域に編入され、現在熊本都市計画区域面積は４０，４４５ｈａで、うち市街化区域１１，７０６ｈａ、市街化調整区域２８，７３９ｈａである。熊本市はこの区域全体の５７．２％（２３，１３８ｈａ）、市街化区域の８６．２％（１０，０９５ｈａ）、市街化調整区域の４５．４％（１３，０４３ｈａ）を占めている。

市街化区域については、平成４年の都市計画法及び建築基準法の一部改正に伴って、住環境の保護、市街地形態の多様化に対応するため、用途地域の変更を平成８年６月に実施している。

土地の高度利用と都市機能の更新を図るため、昭和６１年３月熊本駅前北地区、平成８年８月手取本町地区、平成１０年９月上通Ａ地区、平成１７年１０月に熊本駅前東Ａ地区に高度利用地区を決定し、また地区の特性にふさわしいまちづくりのために、平成２年に岩倉台ニュータウン地区、兎谷地区、平成５年に城山小学校西地区、大平地区、平成１１年に白藤地区、平成１７年に千原地区、平成１９年に平成ニュータウン地区に地区計画を決定している。

市街化調整区域については、農林漁業との健全な調和を図り合理的な土地利用を図っている。

（1）用途地域（都市計画課）

ア　熊本都市計画用途地域（別添折込図）

用途地域の規模　　（平20.3.31現在）

区分	熊本都計区域 面積 %	熊本都計区域 構成比 %	市域 面積 ha	市域 構成比 %	市域 全市域面積対比 %	容積率 %	建ぺい率 %	後退距離 m	高さの限度 m
第一種低層住居専用地域	1,324	11.3	947	9.4	3.5	60 80	30 40	1.0 1.0	10 10
第二種低層住居専用地域	77	0.7	48	0.5	0.2	80 100	40 50	1.0 1.0	10 10
第一種中高層住居専用地域	3,066	26.2	2,482	24.6	9.3	100 150	40 60	—	—
第二種中高層住居専用地域	2,633	22.5	2,466	24.4	9.2	100 150 200	50 60 60	—	—
第一種住居地域	1,248	10.7	1,046	10.4	3.9	200	60	—	—
第二種住居地域	623	5.3	587	5.8	2.2	200	60	—	—
準住居地域	268	2.3	217	2.1	0.8	200	60	—	—
近隣商業地域	527	4.5	510	5.0	1.9	200 300	80	—	—
商業地域	370	3.1	370	3.7	1.4	400 500 600	80	—	—
準工業地域	1,126	9.6	1,108	11.0	4.2	200	60	—	—
工業地域	443	3.8	314	3.1	1.2	200	60	—	—
合計	11,705	100.0	10,095	100.0	37.8				

イ　植木都市計画用途地域

用途地域の規模　　（平20.3.31現在）

区分	植木都計区域 面積 %	植木都計区域 構成比 %	市域 面積 ha	市域 構成比 %	市域 全市域面積対比 %	容積率 %	建ぺい率 %	後退距離 m	高さの限度 m
第一種低層住居専用地域	45	16.6	0	0.0	0.00	80 100	40 50	1.0 1.0	10 10
第一種中高層住居専用地域	68	25.1	7.9	56.0	0.03	150	60	—	—
第二種中高層住居専用地域	1	0.4	0	0.0	0.00	200	60	—	—
第一種住居地域	34	12.5	6.2	44.0	0.02	200	60	—	—
第二種住居地域	13	4.8	0	0.0	0.00	200	60	—	—
準住居地域	4	1.5	0	0.0	0.00	200	60	—	—
近隣商業地域	12	4.4	0	0.0	0.00	300	80	—	—
商業地域	10	3.7	0	0.0	0.00	400	80	—	—
準工業地域	41	15.1	0	0.0	0.00	200	60	—	—
工業地域	43	15.9	0	0.0	0.00	200	60	—	—
合計	271	100.0	14.1	100.0	0.05				

（2）高度利用地区（都市計画課）

（平20.3.31現在）

種類	面積(ha)	建築物の容積率の最高限度及び最低限度		建築物の建ぺい率の最高限度	建築物の建築面積の最低限度(㎡)
		最高限度	最低限度		
熊本駅前北地区	約0.5	60／10	20／10	8／10	200
手取本町地区	約1.0	70／10	30／10	7／10	200
上通A地区	約1.1	70／10 50／10	30／10 20／10	7／10	200
熊本駅前東A地区	約1.4	50／10	15／10	8／10	200
合計	約4.0	－	－	－	－

（3）風致地区（都市計画課）

（平20.3.31現在）

名称	面積(ha)	位置
花岡山・万日山	約 77	横手1・2・3丁目、春日4・5・6丁目、池上町、戸坂町
八景水谷	約 10	八景水谷1丁目
立田山	約 345	清水町大字兎谷、兎谷2・3丁目、龍田3丁目、龍田陣内1・2丁目、清水万石1・2・4・5丁目、室園町、黒髪4・5・6・7・8丁目　他
水前寺	約 10	水前寺公園
江津湖	約 238	出水1・2丁目、江津1丁目、健軍4・5丁目、湖東2・3丁目、神水本町、広木町、水源1丁目、江津3丁目、下江津1・5・6丁目　他
本妙寺山	約 551	島崎5・6・7丁目、花園4・6・7丁目、谷尾崎町　他
千金甲	約 367	谷尾崎町、池上町、松尾町上松尾、上高橋町、小島下町
計	約1,598	

（4）駐車場整備地区（都市計画課）

（平20.3.31現在）

位置	面積(ha)	指定年月日
市中心街	約143.9	昭和45年4月10日

（5）防火地域及び準防火地域（都市計画課）

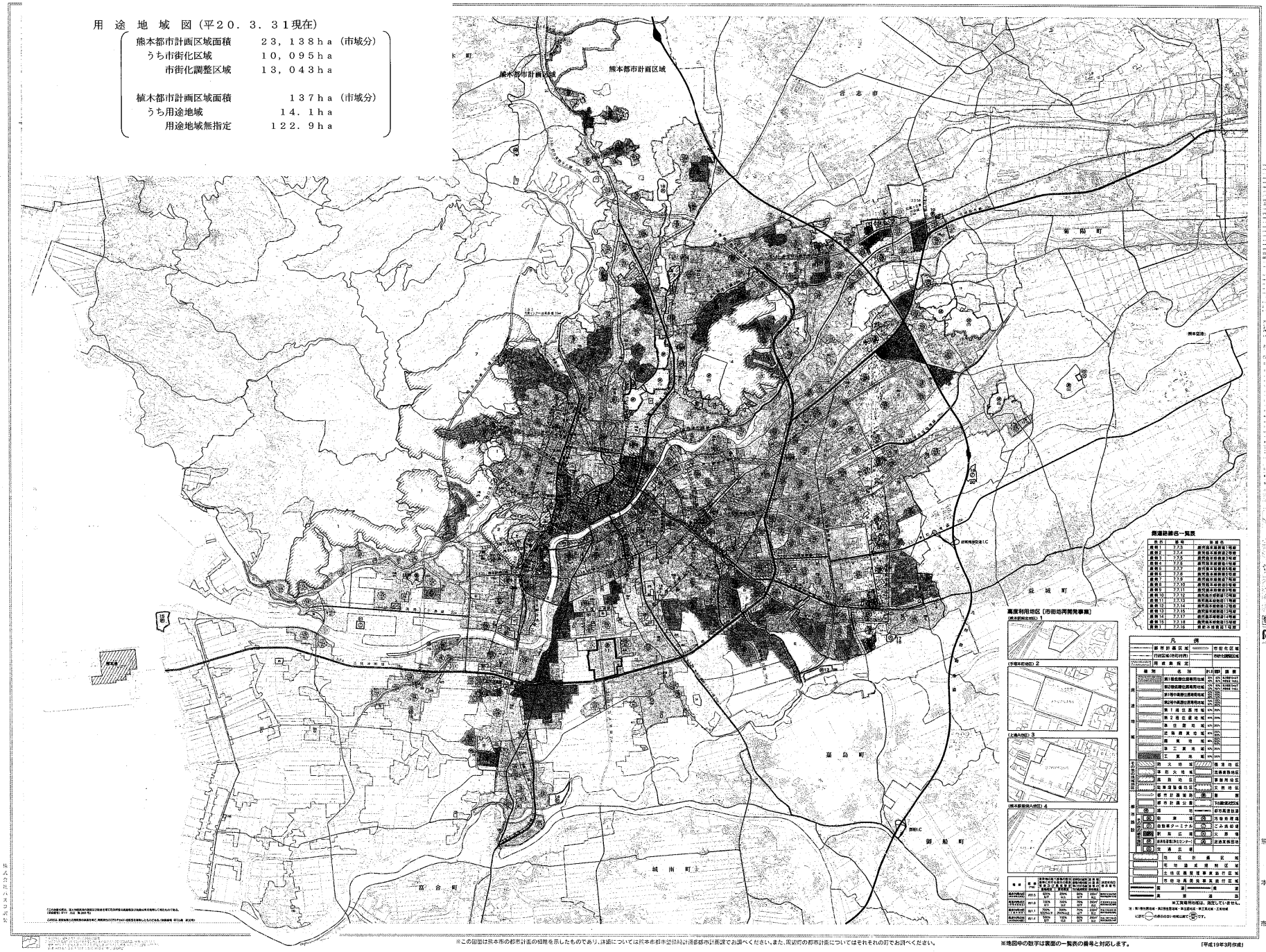
（平20.3.31現在）

地域名	面積(ha)
防火地域	約 118.0
準防火地域	約1,490.0

都建

用途地域図（平２０．３．３１現在）

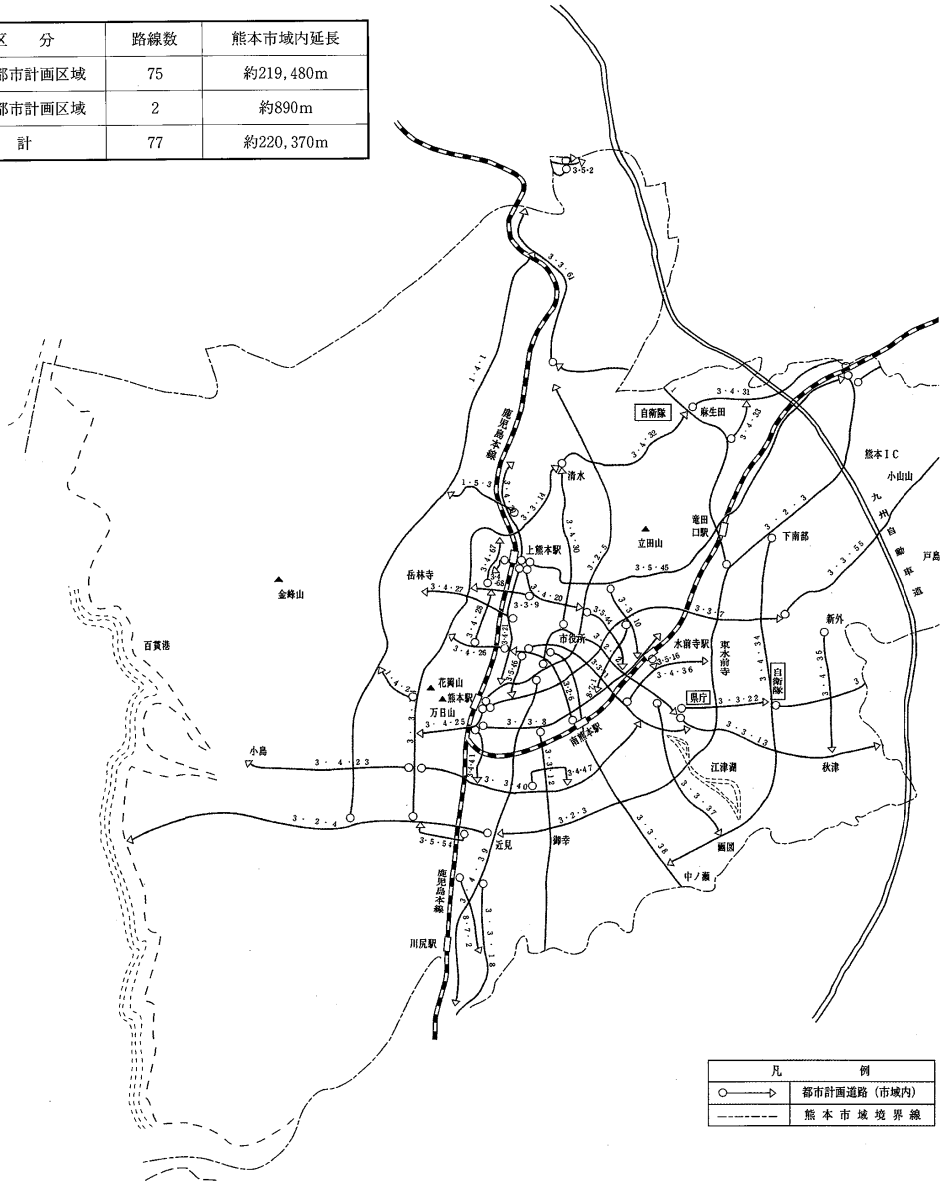
熊本都市計画区域面積	２３，１３８ｈａ（市域分）
うち市街化区域	１０，０９５ｈａ
市街化調整区域	１３，０４３ｈａ
植木都市計画区域面積	１３７ｈａ（市域分）
うち用途地域	１４．１ｈａ
用途地域無指定	１２２．９ｈａ



（6）都市計画道路（都市計画課）

ア　道路網図（平 20.3.31 現在）

区　分	路線数	熊本市域内延長
熊本都市計画区域	75	約219,480m
植木都市計画区域	2	約890m
計	77	約220,370m



拡大図

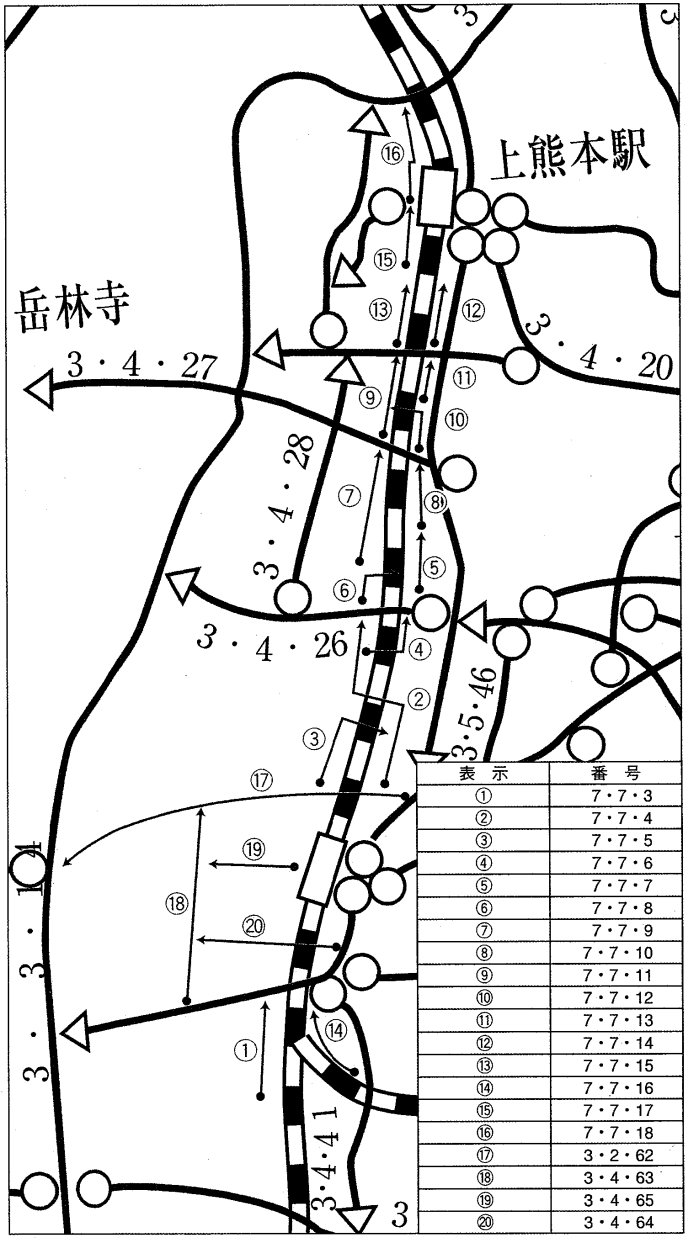


表　示	番　号
①	7・7・3
②	7・7・4
③	7・7・5
④	7・7・6
⑤	7・7・7
⑥	7・7・8
⑦	7・7・9
⑧	7・7・10
⑨	7・7・11
⑩	7・7・12
⑪	7・7・13
⑫	7・7・14
⑬	7・7・15
⑭	7・7・16
⑮	7・7・17
⑯	7・7・18
⑰	3・2・62
⑱	3・4・63
⑲	3・4・65
⑳	3・4・64

イ　都市計画道路一覧（市域内）

熊本都市計画区域

（平20. 3. 31現在）

区分	規模	一連番号	都市計画道路名	主なる幅員（m）	主なる車線の数	計画決定延長（m）	整備済延長（m）
1	4	1	熊本西環状線	21	4	12,450	0
1	4	2	池上インター線	37	4	990	0
1	5	3	花園インター（自専道）線	15	2	770	0
3	1	1	新南部四方寄線	40	4	6,690	5,010
3	2	2	新市街水前寺線	36	6	4,420	4,420
3	2	3	弓削近見線	36		15,480	15,270
3	2	4	近見沖新線	36	6	8,530	8,530
3	2	5	熊本駅北部線	30	4	9,230	8,660
3	2	6	南熊本駅新町線	30	4	2,010	1,710
3	3	7	熊本駅帯山線	22	4	7,310	7,020
3	3	8	二本木新大江線	22	4	4,540	4,120
3	3	9	池田町花園線	25	4	1,500	0
3	3	10	子飼新大江線	22	4	1,870	1,370
3	3	11	船場神水線	25	4	4,670	1,500
3	3	12	本荘犬渕線	25		5,050	3,140
3	3	13	水前寺秋津線	22		4,950	4,950
3	3	14	野口清水線	25	4	11,790	3,385
3	5	16	水前寺駅西水前寺線	15	2	180	0
3	3	17	東町空港線	22		2,210	2,210
3	3	18	南高江川尻線	25	4	3,110	3,110
3	1	19	弓削原水線	40		490	490
3	4	20	上熊本藤崎宮線	20		1,930	1,930
3	4	21	上熊本細工町線	19	2	3,030	2,450
3	3	22	砂取健軍線	22		2,190	2,190
3	4	23	新土河原小島線	20	4	3,910	3,250
3	4	25	熊本駅城山線	16	2	1,980	1,000
3	4	26	新町戸坂線	16	2	1,720	420
3	4	27	段山島崎線	16	2	2,220	740
3	4	28	戸坂花園線	16	2	1,460	0
3	4	29	上熊本法成寺線	16-30	2	2,280	750
3	4	30	手取本町清水線	16		3,830	610
3	4	31	麻生田三里木線	16		3,440	3,440
3	4	32	高平麻生田線	16	2	3,910	980
3	4	33	楡木麻生田線	16	2	980	360
3	4	34	下南部画図線	16		8,930	3,820
3	4	35	新外秋津線	16	2	2,810	1,350
3	4	36	出水町国府東水前寺線	15	2	2,280	280
3	4	37	水前寺画図線	16	2	3,600	2,390
3	3	38	新市街御船インター線	25	4	6,140	4,910
3	4	39	長六橋川尻線	17.5		7,600	7,260
3	3	40	新土河原出水線	25	4	5,740	4,340
3	4	41	二本木蓮台寺線	16	2	1,350	1,350
3	4	42	大窪山下線	16		100	100
3	5	44	南千反畑大江線	15		1,850	1,850
3	5	45	上熊本弓削線	12		10,570	0
3	5	46	船場本山線	12		920	600
3	4	47	平田田迎線	16	2	1,760	1,760
3	5	54	刈草薄場線	12		820	820
3	3	55	保田窪菊陽線	25		6,190	6,190
3	3	61	四方寄鹿子木線	28	4	2,480	0
3	2	62	春日池上線	30	4	1,870	0
3	4	63	田崎春日線	18	2	910	0
3	4	64	熊本駅南線	18	2	290	0
3	4	65	熊本駅西口線	18	2	90	0
3	3	66	花園インター(一般道)線	21-25	4	1,320	0
3	4	67	花園池亀線	16	2	1,160	0
3	4	68	上熊本駅西口線	16	2	450	0
7	7	3	鹿児島本線側道1号線	6	—	430	90
7	7	4	鹿児島本線側道2号線	6	—	900	0
7	7	5	鹿児島本線側道3号線	6	—	290	0
7	7	6	鹿児島本線側道4号線	6	—	260	0
7	7	7	鹿児島本線側道5号線	6	—	200	0
7	7	8	鹿児島本線側道6号線	6	—	90	0
7	7	9	鹿児島本線側道7号線	6	—	590	0
7	7	10	鹿児島本線側道8号線	6	—	320	0
7	7	11	鹿児島本線側道9号線	6	—	530	0
7	7	12	鹿児島本線側道10号線	6	—	350	0
7	7	13	鹿児島本線側道11号線	6	—	200	0
7	7	14	鹿児島本線側道12号線	6	—	360	0
7	7	15	鹿児島本線側道13号線	6	—	350	0
7	7	16	豊肥本線側道1号線	6	—	250	0
7	7	17	鹿児島本線側道14号線	6	—	400	0
7	7	18	鹿児島本線側道15号線	6	—	180	0
8	7	1	新屋敷長溝線	4		1,550	1,280
8	7	2	南高江元三線	7		1,880	1,880
小計			75　路　線			219,480	132,385

植木都市計画区域

(平20. 3. 31現在)

区分	規模	一連番号	道路名称	主なる幅員(m)	主なる車線の数	計画決定延長(m)	整備改良済延長(m)
3	4	4	東西線	16	2	320	0
3	5	2	南環状線	14	2	570	0
計			2路線			890	0

ウ　都市計画及び道路整備の規模別分類

(平20. 3. 31現在)

	区分規模別	都市計画決定延長(m)				道路整備済延長(m)					
		市街化区域(用途指定区域)	市街化調整区域(用途無指定区域)	計画決定延長	比率(%)	市街化区域(用途指定区域)	進捗率(%)	市街化調整区域(用途無指定区域)	進捗率(%)	整備済延長	進捗率(%)
熊本都市計画区域	3・1	6,310	870	7,180	3.3	4,770	75.6	730	83.9	5,500	76.6
	3・2	31,670	9,870	41,540	18.9	29,180	92.1	9,410	95.3	38,590	92.9
	3・3	55,810	15,250	71,060	32.4	41,070	73.6	8,515	55.8	49,585	69.9
	1・4, 3・4	56,340	19,120	75,460	34.3	30,160	53.5	3,980	20.8	34,140	45.2
	1・5, 3・5	14,120	990	15,110	6.9	3,230	22.9	220	22.2	3,450	22.8
	7・7	5,700	0	5,700	2.6	90	1.6	0	0.0	90	1.6
	8・7	3,430	0	3,430	1.6	3,160	92.1	0	0.0	3,160	92.1
	小計	173,380	46,100	219,480	100.0	111,660	64.4	22,855	49.6	134,515	61.3
植木都市計画区域	3・4	320	0	320	36.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3・5	570	0	570	64.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小計	890	0	890	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計		174,270	46,100	220,370		111,660	64.1	22,855	49.6	134,515	61.0

※整備済延長：計画幅員により供用開始されている区間延長

(7) 駅前広場（都市計画課）

(平20. 3. 31現在)

広場名	面積(㎡)	摘要	
熊本駅前広場(東口)	14,200	都市計画道路3・3・ 7号	熊本駅帯山線
南熊本駅前広場	3,850	〃 3・2・ 6〃	南熊本駅新町線
水前寺 〃	2,100	〃 3・3・16〃	水前寺駅西水前寺線
上熊本(東口) 〃	2,800	〃 3・4・21〃	上熊本細工町線
上熊本(西口) 〃	2,400	〃 3・3・68〃	上熊本駅西口線
近見(仮) 〃	4,600	〃 3・5・54〃	刈草薄場線
弓削(仮) 〃	2,200	〃 3・5・58〃	武蔵ケ丘東中央線
熊本駅前広場(西口)	5,700	〃 3・4・65〃	熊本駅西口線
(熊本駅)交通広場	3,800	〃 3・2・ 7〃	熊本駅帯山線

（８）景観整備（開発景観課）

ア　都市景観

美しく活力ある森の都くまもとにふさわしい都市景観を創造するために、本市では平成元年１０月に都市景観条例を制定し、平成３年４月に、大規模建築物等の届出を開始した。

この制度は熊本城や水前寺・江津湖の周辺地域においては、これらを活かし熊本らしさを際立たせるような、また、その他の地域においてはそれぞれの地域の特色を活かした都市景観の形成を目指している。

大規模建築物等届出件数　（平成19年度）

種　類	建築物	土地区画	広告物	工作物	土　石	計
件　数	107	52	63	46	0	268

また、平成９年９月から、市域の幹線道路の良好な沿道景観形成を図るため、１６路線を特定施設届出地区に指定し、沿道サービス施設等について、地域景観への配慮による調和のとれたまちなみ形成への誘導を行っている。　平成１９年度届出件数　５０件

イ　屋外広告物

平成８年４月の中核市移行に伴い屋外広告物法に関する事務を県から引き継いだ。

この事務は都市景観の大きな要素である屋外広告物を規制・誘導し、歴史と自然を活かした良好な景観形成と快適な環境の維持を目的としている。

事務内容としては、屋外広告物の許可、違法なはり紙・はり札・立看板等の除却、違法ポスターの減少を目的としたコミュニティボード設置事業を行っている。

屋外広告物許可件数　（平成 19 年度）

種　類	許可	更新許可	電柱等	計
件　数	210	934	12	1,156

除却件数　（平成19年度）

種　類	はり紙	はり札	立看板	その他	計
件　数	12,557	5,433	3,617	208	21,815

（９）開発指導（開発景観課）

都市の秩序ある発展を図るために、開発行為の指導を行っている。

開発許可件数

区分＼年度		15	16	17	18	19
市街化区域	件　数	80	92	89	82	72
	面積（㎡）	235,416	251,120	247,592	199,889	227,190
市街化調整区域	件　数	68	55	57	72	52
	面積（㎡）	80,925	98,347	76,729	62,185	95,118
計	件　数	148	147	146	154	124
	面積（㎡）	316,341	349,467	324,321	262,074	322,308

※非線引区域を含む。

市民の安全な生活環境の整備を図るために、宅地造成等規制区域においては、宅地造成の指導を行っている。

宅地造成等規制法による許可件数

区分＼年度	15	16	17	18	19
許可件数	11	14	16	13	9

２　交　通　計　画（交通計画課）

（１）現　　状

本市における自家用自動車の保有台数は、平成８年度から平成１８年度までの１０年間で約２４万台から約３１万台へと増加している。

平成９年度に実施した第３回パーソントリップ調査の利用手段別構成は、自動車利用が前回の４３．２％から５９．３％へと大幅に増加している半面、徒歩、二輪車、バス・市電の割合が減少している状況にある。最近の公共交通機関の利用状況を見ても、鉄軌道、バスともに減少傾向にある。

（２）総合交通体系整備の考え方

①熊本市総合計画

・幹線道路などをはじめとする道路網の整備

・市電、バスなどの公共交通の機能強化や自転車利用の促進

・県内各地や県外とをつなぐ広域交通網の整備

②熊本都市圏総合交通体系のマスタープラン

・公共交通都市軸の形成

・既存公共交通機関の機能強化

・新たな基幹公共交通ネットワークの整備

・乗り換え抵抗の少ないネットワークの形成

・日常生活を支えるバス網の整備

・２環状１１放射道路網の整備

・８軸公共交通網の整備

・良好な住環境を形成する都市内道路網の整備

・安全快適な自転車ネットワーク等の整備

・交通需要マネジメント(TDM)施策の推進

（３）本市における交通施策の展開

①バス活性化システム整備事業の実施

・バス・電車共通のプリペイドカードシステムの導入（平成９～１１年度）

②パークアンドライドシステムの試行

・市電とバスを利用し、４ルートで実施（平成８～９年度）

・ＪＲ豊肥本線を利用し実施（平成１２年度）

③超低床電車の導入（平成９年度）（交通局電車課）

・１編成２両（平成９年度）、２編成４両（平成１０年度）、２編成４両（平成１２年度）

④ＪＲ豊肥本線の電化事業（平成９～１１年度）

・熊本駅～肥後大津駅間２２．６ｋｍの電化（運行本数の増加とスピードアップ）

・平成駅行き違い施設の整備

⑤共同集配システムの実施（平成１１年度）

・下通、上通、新市街など６０ｈａが対象区域で、熊本地区共同輸送株式会社が設立された。

⑥オムニバスタウン計画事業（平成１２～１６年度）

・バスロケーションシステムの導入（７箇所）

・公共車両優先システム（PTPS）、車両運行管理システム（MOCS）の導入

・ノンステップバスの導入

・道路整備の促進及び交差点改良

・通町筋バスベイの整備

・バス専用レーンのカラー舗装化

・バス停のグレードアップ化及び改善

⑦天水・河内を運行する事前予約制みかんタクシーの導入（平成１８年度）

３　建　築　指　導（建築指導課）

（１）建築確認・検査等の申請状況

種別	年度	15	16	17	18	19
申請件数	建築確認申請	2,494	2,264	1,819	1,538	1,145
	(内計画変更)	(342)	(243)	(253)	(187)	(133)
	指定確認機関申請	929	1,062	1,062	2,073	2,208
	(内計画変更)	(44)	(68)	(95)	(114)	(110)
	道路指定申請	51	42	49	48	43
	許可申請	111	105	91	123	121
現場検査	住宅公庫竣工検査	326	236	117	32	10
	住宅公庫改良検査	6	2	3	0	0
	一般建築竣工検査	1,959	1,892	1,661	1,067	770
	昇降機竣工検査	170	114	126	97	90
特殊申請	計画通知	75	50	56	65	86
	工作物等確認申請	108	119	115	106	81
	昇降機等確認申請	155	126	145	103	93

（２）建築指導パトロール等

ア　建築パトロール

違反建築の早期発見、防止を主目的に実施している。

イ　建築物防災査察

雑居ビルや大型店舗等の査察を防災週間中及び年末に消防局等と合同で実施している。

ウ　一斉公開パトロール

違反建築防止週間（１０月中旬）の１日間を公開による一斉パトロールの日と定めて、市内全域にわたって違反建築物の摘発、指導をしている。

１９年度においては、共同住宅等２０件を立入調査し工事施工の適正指導を行った。

（３）違反建築物取扱件数

（平成19年度）

違　反　事　項	違反該当法令	違反件数
確認申請手続	法第6条	45
法22条区域内の屋根及び外壁	法第22条又は第23条	2
避難施設等内装制限	法第35条	1
内装制限	法第35条の2	0
耐火構造等	法第27条又は第36条	4
構造耐力	法第20条又は第36条	8
敷地と道路の関係	法第43条	3
道路内建築制限	法第44条	5
私道の廃止又は変更の制限	法第45条	0
用途地域内の建築制限	法第48条	2
容積率制限	法第52条	1
建ぺい率制限	法第53条	3
一種低層住専および二種低層住専における外壁の後退距離	法第54条	3
一種低層住専および二種低層住専における絶対高さ制限	法第55条	0
道路斜線制限	法第56条第1項第1号	0
隣地斜線制限	法第56条第1項第2号	0
北側斜線制限	法第56条第1項第3号	0
日影による高さ制限	法第56条の2	0
高度利用地区の高さ制限	法第59条	0
防火・準防火地域内の構造	法第61条又は第62条	3
その他	法第87条第3項・法第88条第1項	11
計		91

（４）ぱちんこ店の建築に関する指導要綱

この要綱は、ぱちんこ店の建築に関する必要な事項を定めることにより、建築紛争の予防と調整を図り、もって近隣住民等の生活環境の保全に資することを目的として制定したもので、昭和６３年４月２０日より施行している。

平成１９年度は０件であった。

（５）中高層建築物の建築に関する指導要綱

この要綱は、中高層建築物の建築に伴う紛争防止のため、建築主に対し、近隣住民への建築計画の説明を義務付けるなど、建築主と近隣住民との「相互理解」を目的として制定したもので、昭和６３年１０月１５日より施行している。平成１９年度は９５件の届出があった。

（６）熊本市やさしいまちづくり建築物整備促進事業補助金交付要綱

この要綱は、高齢者、障がい者等が円滑に利用できるユニバーサルデザインに配慮した建築物の整備を促進するため、平成７年１０月１日より施行している。現在、補助件数は２９件（延べ件数）となっている。

（７）建築協定

本市では、住宅地としての良好な住環境を高度に維持増進するため、建築基準法に基づく建築協定の推進に努めている。現在、本市における協定の延べ件数は２８件となっている。

4　公　園　緑　地（公園課）

清れつな地下水や豊かな緑など本市の恵まれた自然環境は、都市に潤いを与えるとともに、市民生活の良好な環境の形成に大きな役割を果たしている。この豊かな自然を、後世に偉大な資産として継承することは、私たちの“つとめ”であり、本市では熊本城、立田山などの拠点緑地や、水前寺江津湖、白川、坪井川などの親水空間を都市づくりの中核として良好な都市景観の維持・形成に配慮しつつ、季節感豊かで潤いに満ちた生活空間とするために公園としての整備を進め、また、都市部などの市街地では、まちの活性化の拠点として、周辺市街地では日常的な余暇活動の拠点として公園の整備を推進している。

平成１９年度末での本市の都市公園等の整備状況は、７９９カ所５７８．９６ｈａで、「歩いていける公園の整備率」は４５．４％（面積１３４．２０ｈａ）の水準となっている。このほか、民有地等を借地した７８カ所、５．９０ｈａの「まちの広場等」を供用している。

本市では、今後さらに安全で快適な都市基盤としての都市公園等の整備を図るため、

ア　地域に密着した街区公園、近隣公園、地区公園の住区基幹公園の整備をすすめる。
イ　自然や環境の保全を基調とし自然とのふれあいや景観を大切にした公園の整備をすすめる。
ウ　中心市街地にオープンスペースを確保するため、河川敷公園、緑地の整備を促進する。

これを基本として、平成２０年度末までに、まちづくり戦略計画では「歩いていける公園の整備率を４５．６％（面積１３４．７７ｈａ）」にすることを目標としている。

また、公園の老朽化にともない、公園施設の改善を実施し、地域の特性を活かした利用しやすい公園造りに取り組んでいる。

公園管理にあたっては、日常的な維持管理の充実を図るとともに、住民参加の公園愛護会の活性化を図り効率的な管理を行うなど、公園がいつでも安全に、快適に利用されるよう努めている。

都市公園等の整備状況

(平20.4.1現在)

種別	都市計画決定					②都市計画決定していないが供用しているもの		供用しているもの(①+②)			備考
	計画決定		①供用								
	箇所数(箇所)	面積(ha)	箇所数(箇所)	面積(㎡)	供用率(%)	箇所数(箇所)	面積(㎡)	箇所数(箇所)	面積(㎡)	1人当りの面積(㎡/人)	
街区公園	174	41.45	174	422,733	102	519	419,543	693	842,276	1.26	
近隣公園	27	45.80	25	362,791	79	2	31,860	27	394,651	0.59	
地区公園	5	23.70	5	234,086	99			5	234,086	0.35	
総合公園	2	71.80	2	677,516	94			2	677,516	1.01	
運動公園	3	123.50	2	1,120,219	91	1	33,008	3	1,153,227	1.73	熊本県立総合運動公園含む
特殊公園(風致)	3	15.50	3	171,612	111	2	12,845	5	184,457	0.28	
特殊公園(歴史)	6	9.00	6	75,963	84	3	79,054	9	155,017	0.23	
広域公園	1	126.50	1	1,169,982	92			1	1,169,982	1.75	総合体育館、湖面含む
緑地	16	214.94	16	587,612	27	35	212,832	51	800,444	1.20	
墓園	3	35.10	3	177,979	51			3	177,979	0.27	
都市公園合計	240	707.29	237	5,000,493	68	562	789,142	799	5,789,635	8.67	
まちの広場						78	59,008	78	59,008	0.09	
その他						5	7,609	5	7,609	0.01	
合計	240	707.29	237	5,000,493	68	645	855,759	882	5,856,252	8.77	

(注1) 人口(推計人口)は、平成20年4月1日現在の人口668,021人。
(注2) まちの広場は、五郎ケ池調整池広場を含む
(注3) 都市計画決定された供用面積には、都市計画決定されていない供用面積を一部含む。
(注4) 街区公園の1人当たり面積には、1,000㎡以下(開発行為等)の公園も含む。

市民一人当たり都市公園等面積の推移

年度 / 区分 / 種別	15			16			17			18			19		
	数	面積 ha	一人当面積 ㎡	数	面積 ha	一人当面積 ㎡	数	面積 ha	一人当面積 ㎡	数	面積 ha	一人当面積 ㎡	数	面積 ha	一人当面積 ㎡
利用中の街区公園	654	79.48	1.16	661	79.90	1.19	678	81.44	1.22	688	83.85	1.26	693	84.22	1.26
利用中の全公園	757	557.10	8.34	765	558.99	8.36	782	560.53	8.40	792	562.95	8.43	799	578.96	8.67

5　都　市　整　備（都心活性推進課）

（1）中心市街地の活性化

九州新幹線鹿児島ルートの全線開業などを見据え、本市の顔である中心市街地のにぎわいづくりのため、平成１９年３月に「熊本市中心市街地活性化基本計画」を策定し、同年５月に内閣総理大臣の認定を受けた。

この計画では、熊本城、通町・桜町から熊本駅までの４１５haを中心市街地と位置づけ、平成２３年度までに多くの民間事業を含めた実効性のある４７の事業を推進することとしている。（※別紙参照）

今後は、この計画をもとに、本市の歴史・文化、既存の都市機能を最大限に活かしながら、官民一体となって新たな魅力と活力の創造に取り組んでいく。

（2）市街地再開発

本市の既成市街地においては、都市化の進行とともに人口の空洞化・交通問題・用途混在・建築物の老朽化などの環境悪化や機能更新の遅れなどが顕在化してきている。

このような都市問題を解決するため、道路・公園等の都市基盤施設と建築物との総合的な整備と生活環境などの改善を目指し市街地の再開発を推進する。

ア　市街地再開発事業

市街地再開発事業は、低層の木造建築物が密集し、生活環境の悪化した土地利用の非効率な市街地において、細分化された宅地を統合し、不燃化された共同建築物に建て替え、あわせて公園・緑地・広場・街路等の公共施設の整備とオープンスペースの確保を一体的・総合的に行い、安全で快適な都市環境を創造しようとするものである。

本市では、施行者に対し事業費の一部を補助し、土地の有効利用を促進している。今後、再開発事業への啓発、誘導に向けて取り組んでいく。

地　　区	熊本駅北地区（事業完了）	手取本町地区（事業完了）	上通Ａ地区（事業完了）
施行者	組　　合	組　　合	組　　合
事業年度	昭61～平4	平8～13	平9～13
地区面積（ha）	約0.5	約1.0	約1.1
敷地面積（㎡）	約2,400	約5,700	約9,000
建築面積（㎡）	約1,900	約4,400	約6,800
延床面積（㎡）	約15,800	約48,200	約57,100
建物の規模構造	SRC＋RC造 地上11階 地下2階	SRC＋RC＋S造 地上10階 地下3階	SRC＋RC＋S造 地上14階 地下2階
用　　途	ホテル	商業・公益・医療・業務施設等	商業・ホテル・業務・美術館・財団施設・カルチャー等
事業の経過	昭61.4 高度利用地区の都市計画決定及び事業の都市計画決定 昭61.9 組合設立（施行認可）公告 平2.9 施設建築物工事起工式 平3.3 権利変換計画認可 平4.8 施設建築物工事竣工 平5.3 組合解散認可	平8.8 高度利用地区の都市計画決定及び事業の都市計画決定 平9.3 組合設立（施行認可）公告 平11.8 権利変換計画認可 平11.12 施設建築物工事起工式 平14.3 施設建築物工事竣工 平14.12 組合解散認可	平10.9 高度利用地区の都市計画決定及び事業の都市計画決定 平11.1 組合設立（施行認可）公告 平11.9 権利変換計画認可 平12.1 施設建築物工事起工式 平14.3 施設建築物工事竣工 平14.11 組合解散認可

イ　優良建築物等整備事業

この事業は、良好な街並み形成実現のため民間活力を活用し、土地の合理的利用、市街地環境の整備、市街地における良好な中高層住宅の供給等を総合的に促進することを目指す、都市計画法等の手続きを要しない任意の事業である。

タイプ別に市街地の再開発を目的とする「優良再開発型」、市街地住宅の供給を目的とする「市街地住宅供給型」、既存オフィスビル等の住宅への転用を目的とする「既存ストック活用型」、多数者が利用する建築物のアスベスト対策の促進を目的とする「アスベスト改修型」がある。

地　区	施行者	事業年度	地区面積 (ha)	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	用　途	タイプ
下通地区 (事業完了)	民　間	平4～5	0.12	902	630	5,467	商業施設・銀行	優良再開発型
新町地区 (事業完了)	〃	平10～11	0.06	579	333	2,337	共同住宅（26戸）	優良再開発型

○「アスベスト改修型」（建築計画課）

露出吹き付けアスベストが施工されている既存の民間建築物（1,000㎡以上）の除去等費用の一部を助成する制度を活用し、平成１９年度は１件の補助を行った。

（３）土地区画整理事業

ア　現状

本市の土地区画整理事業は、戦前では昭和６年に組合施行による国府第一土地区画整理事業、翌７年に水前寺土地区画整理事業、大江東部土地区画整理事業を施行し、戦後は国の方針に基づく戦災復興土地区画整理事業の着工を見た。また、市施行の事業では、東部地区の東部第一土地区画整理事業、西部地区の西部第一土地区画整理事業が完成した。そのほか市内各所で、住宅地開発を目的とする事業が、組合等の施行により逐次行われており、戦前戦後を通じ５０地区（1,584.3ha）において、計画的な市街地が造成されている。

施行状況　　(平20.4.1現在)

地区名	施行者	法分類 (条項)	施行面積 (ha)	認可年月日	減歩率 (%)	公共減歩率 (%)	施行年度	総事業費 (千円)
画　図	組合	3～2	29.1	6.12.21	42.2	32.8	6～21	3,260,000
陳　内	〃	〃	29.8	8.4.23	64.2	32.7	8～21	6,838,064
熊本駅西	市	3～3	18.1	13.12.10	19.8	19.8	13～28	25,850,000

完了地区名　〔国府第一、水前寺（組合）、大江東部、花岡山、戦災復興、健軍第二、秋津第一、国府第二、城東、東部第一、江津第一、秋津第二、清水、江津湖団地、長溝団地、万石団地、榎団地、託麻団地、楠団地、富ケ丘、国府第三、津ノ浦団地、武蔵ケ丘団地、鳥ケ江、戸島南台、出水第二、出水第一、佐土原第一、城山上代、八王寺、田井島、水前寺、八分字、南部第一、戸坂、八幡、御幸笛田、清水亀井、城山大塘、大石崎、田迎東、八分字中道、西部第一、山ノ神二丁目、出仲間、出仲間九丁目〕

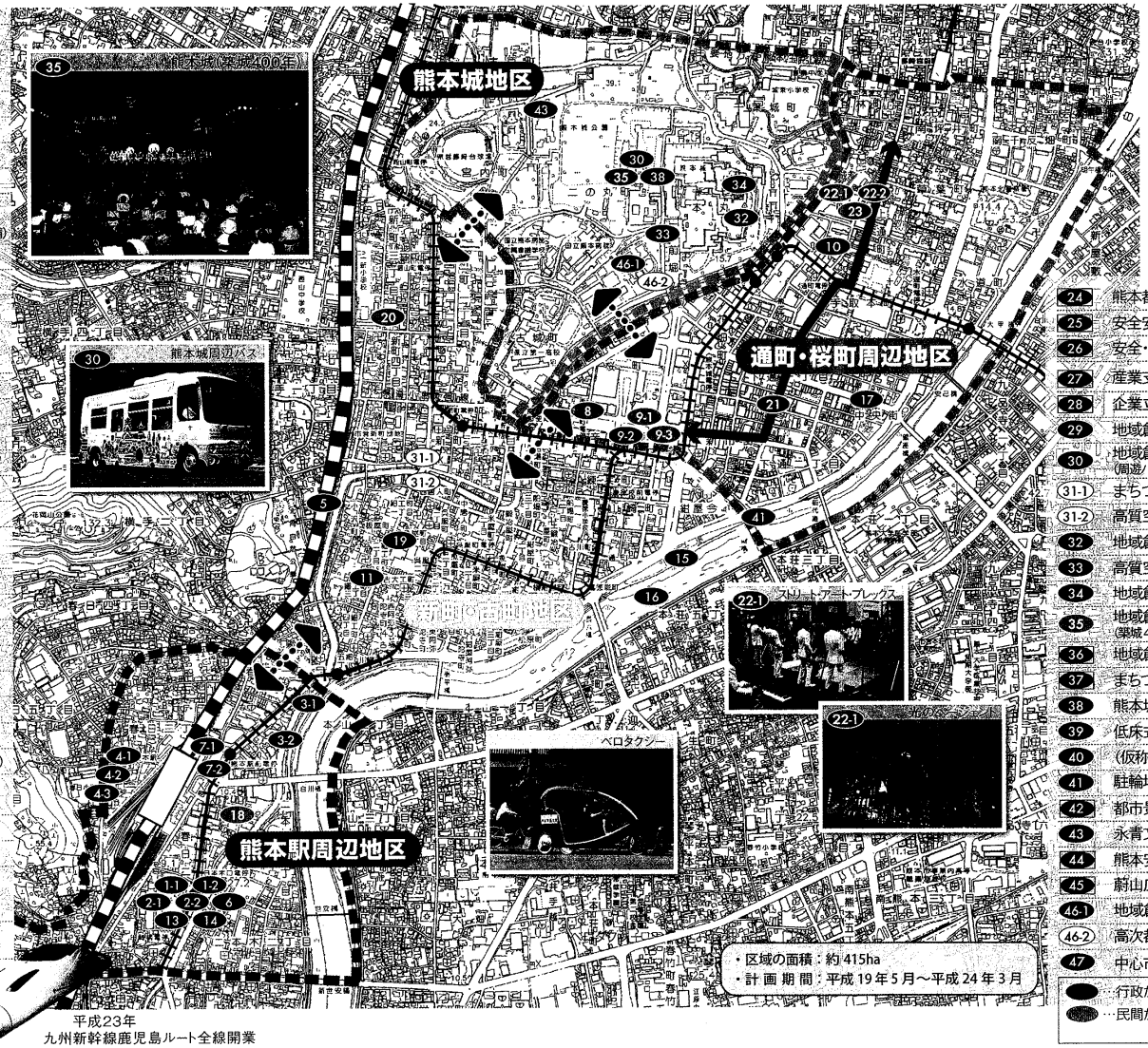
イ　今後の予定施行地区

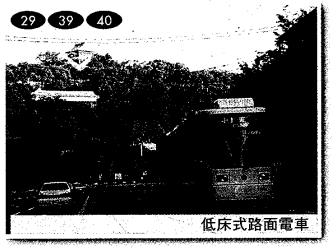
計画的な宅地開発を適正に誘導・促進するため、特定保留地区等において、地元懇談会の開催など地権者へのＰＲ、啓発を行っている。

また、土地区画整理事業は現在３地区７７．０ｈａで実施されているが、計画中が１地区１９．８ｈａあり、準備が進められている。

九州のど真中から魅力・活力を創造!!

- 1-1 都市計画道路熊本駅南線整備事業
- 1-2 合同庁舎周辺道路整備事業
- 2-1 地域創造支援事業 市街地形成地区整備推進事業
- 2-2 熊本駅周辺まちづくり推進事業
- 3-1 坪井川親水空間整備事業
- 3-2 熊本駅周辺等坪井川水辺空間整備事業
- 4-1 熊本駅西土地区画整理事業
- 4-2 地域創造支援事業(コミュニティセンター整備)
- 4-3 熊本駅西土地区画整理事業(コミュニティ住宅整備)
- 5 ＪＲ鹿児島本線外1線連続立体交差事業
- 6 熊本駅周辺　街路事業
- 7-1 熊本駅前東A地区市街地再開発事業
- 7-2 情報交流施設整備事業 (高次都市施設 地域交流センター、地域創造支援事業 情報交流施設)
- 8 (仮称)市街地再開発等事業(桜町地区)
- 9-1 優良建築物等整備事業(花畑地区)
- 9-2 高次都市施設 地域交流ホール整備事業
- 9-3 (仮称)花畑地区商業等基盤整備事業
- 9-4 暮らし・にぎわい再生事業(花畑地区)
- 10 城東町第3号線電線共同溝整備事業
- 11 交通安全事業統合補助金(熊本市細工町地区) 熊本高森線
- 12-1 都市・地域総合交通戦略策定調査
- 12-2 熊本都市圏交通問題対策事業
- 13 新熊本合同庁舎の整備
- 14 熊本駅周辺都市機能誘導等推進事業
- 15 白川直轄総合水系環境整備事業
- 16 白川緊急対策特定区間整備事業
- 17 (仮称)銀座通り歩行空間整備事業
- 18 暮らし・にぎわい再生事業(熊本駅周辺地区)
- 19 地域創造支援事業 五福地域開発センター改修事業
- 20 (仮称)新町地区総合福祉施設整備事業
- 21 下通アーケード改修事業
- 22-1 地域創造支援事業 中心市街地活性化推進事業 (ストリート・アート・プレックス、光のページェント)
- 22-2 中心市街地活性化推進事業 (中心商店街等が連携したイベント等)
- 23 中心市街地活性化に関する広報及び情報提供事業





- 24 熊本都市圏総合調整推進事業
- 25 安全安心まちづくり推進事業
- 26 安全・安心で美しい熊本づくり事業
- 27 産業支援サービス業等立地促進事業
- 28 企業立地促進事業
- 29 地域創造支援事業　路面電車優先信号整備事業
- 30 地域創造支援事業　熊本城築城400年記念事業 (周遊バス購入・運営事業)
- 31-1 まちづくり活動推進事業 熊本駅都心間まちづくり調査
- 31-2 高質空間形成施設 ストリートファニチャー整備事業
- 32 地域創造支援事業 熊本城本丸御殿復元整備事業
- 33 高質空間形成施設 熊本城奉行丸周辺ライトアップ事業
- 34 地域創造支援事業 熊本城周辺おもてなし空間整備事業
- 35 地域創造支援事業 熊本城築城400年記念事業 (築城400年記念祭負担金)
- 36 地域創造支援事業　屋上等緑化助成事業
- 37 まちづくり活動推進事業　まちづくり活動啓発事業
- 38 熊本城石垣保存修理事業
- 39 低床式路面電車導入事業
- 40 (仮称)市電の利便性向上対策事業
- 41 駐輪場等整備事業
- 42 都市景観条例関連経費(景観形成建造物)
- 43 永青文庫常設展示室整備事業
- 44 熊本安心移動ナビプロジェクト推進事業
- 45 蔚山広域市との交流推進事業
- 46-1 地域創造支援事業 桜の馬場利活用推進事業
- 46-2 高次都市施設 (仮称)「桜の馬場」観光交流施設整備事業
- 47 中心市街地活性化ソフト事業

・区域の面積：約415ha
・計画期間：平成19年5月～平成24年3月

●…行政が事業主体　○…行政及び民間が事業主体
●…民間が事業主体　□…エリア全体で事業展開するもの

※事業詳細については、裏面の連絡先へお問い合わせください

6　熊本駅周辺地域整備（熊本駅周辺整備事務所）

熊本駅周辺地区（熊本駅を中心とした約６３ha）は、本市総合計画や平成９年に県市共同で策定した「熊本駅周辺地域の整備方針」において「出会いとふれあいの副都心」と位置付けられている。また、熊本市のまちづくりの指針となる「まちづくり戦略計画」の中でも、「魅力ある熊本駅周辺のまちづくり」を重点戦略の１つに位置付け、県都の陸の玄関口にふさわしい街並みの形成に取り組んでいる。

現在、連続立体交差事業や区画整理事業、道路網の整備、市街地再開発事業など都市基盤の整備を進めており、広域交通結節機能の向上や都心と一体となった行政・商業・業務施設の集積する情報･文化の交流拠点の形成を目指している。

このような中、平成２３年春の九州新幹線鹿児島ルートの全線開業や鹿児島本線等の鉄道高架化区間の延長、熊本合同庁舎の熊本駅周辺地域への移転が決定されるなど状況の変化に対応するため、平成１７年６月、県市で「熊本駅周辺地域整備基本計画」を策定、公表した。同時に、この計画の具体化と着実な推進に向け「ＪＲ鹿児島本線等鉄道高架化及び熊本駅周辺地域等の整備に関する協定」を締結した。

この協定では、県市の役割分担を明確にするとともに、「 平成２３年春の新幹線開業時までに完成を目指す事業」と「鉄道高架化事業完了及び東口駅前広場完了時（平成３０年）までに完成を目指す事業」とを区分するなど、事業の優先順位も明確にした。

基本計画の概要と主な事業は次のとおりである。

（１）まちづくりの将来ビジョン

ア　将来像

「出会いとふれあいの副都心」

イ　まちづくりのテーマ

「人・文化・自然と出会う　くまもと・交流舞台」～パークステーション～

ウ　まちづくりの理念

・出会いとふれあいのあるまちづくり
・人にやさしく利便性の高いまちづくり
・水と緑の自然や歴史性を活かしたまちづくり

（２）都市空間デザイン配置方針

魅力ある熊本駅周辺のまちづくりを進めるためには、都市空間デザインが重要であり、地区を構成する空間軸の考え方を次のとおり設定した。

ア　アメニティ軸

万日山の緑と駅前広場、白川の水辺空間を結ぶシンボル性の高い景観軸

イ　森のみち

パークステーションを実感できる緑豊な空間軸（熊本駅北部線･熊本駅城山線）

ウ　水辺の小径

水辺を眺めながら歩いて楽しむ親水空間としての坪井川景観軸を配置

（３）熊本駅周辺の都市計画道路網整備

整備路線　：　７路線
・県整備路線　４路線（熊本駅北部線、熊本駅城山線、熊本駅帯山線（旧熊本駅新外線）、春日池上線）
・市整備路線　３路線（田崎春日線、熊本駅西口線、熊本駅南線）

（４）まちなみの形成

副都心にふさわしいまちなみ形成に向け、熊本駅周辺地域都市空間デザインガイドによる公共整備と民間誘導を行うとともに、特に、熊本駅北部線、熊本駅城山線、熊本駅帯山線（旧熊本駅新外線）の都市計画道路周辺を「まちなみ形成ゾーン」、これらを含む２２ｈａ（北、東Ａ、東Ｂ、南Ａ、二本木Ａの各地区）を「市街地整備ゾーン」と位置付け、地元の合意形成を図りつつ市街地整備方針を策定し、都市計画的手法等により良好なまちなみの形成を誘導する。

（５）新幹線駅舎及び東西駅前広場の整備

ア　駅舎のデザインコンセプト

「きらめく自然と豊かな歴史を未来につなげる“おもてなし”の駅」九州新幹線統一コンセプト

「悠久なる自然と風格が映える駅」熊本駅デザインコンセプト

イ　駅前広場面積

東口広場　１４，２００㎡　　西口広場　５，７００㎡

ウ　駅前広場整備方針

テーマ：「森の都の風香る玄関口～パークステーション」

エ　東西駅前広場の機能分担

東口：中心部及び市域対応を中心とした交通機能の集約強化

誰もがわかりやすい、乗換え利便性の高い交通結節点の形成

西口：西側開発、アクセス需要増に応じた交通機能等

観光バス、団体バス等、不定期バスの発着機能

（６）九州新幹線建設事業（鉄道・運輸機構事業）

九州新幹線鹿児島ルートは、平成１３年４月博多～新八代間のフル規格による工事実施計画が追加認可され、平成22年度内の工事完成を目指して事業が進められている。

総事業費　　：約８，１３４億円（博多～新八代）

事業期間　　：平成１０年～平成２３年

熊本市域区間：１５．６ｋｍ

事業実施状況：高架橋の建設等、熊本市域全区間で工事を実施

（熊本県内の用地取得率：平成２０年３月末現在　約９９％）

（７）鹿児島本線等連続立体交差事業（熊本県事業、平成１３年３月都市計画決定）

鹿児島本線等の連続立体交差事業については、鹿児島本線の白川操作場付近から北島踏切までの約６ｋｍ区間と豊肥本線熊本駅から坪井川右岸の約１ｋｍ区間が事業認可され、平成２８年度の工事完成を目指して事業が進められている。

事業区間　　：JR鹿児島本線　約６ｋｍ、豊肥本線　約１ｋｍ

総事業費　　：約５５０億円

事業期間　　：平成１３年度～平成２８年度

事業実施状況：１次仮線への切替え及び陸橋の撤去工事等を実施

進捗率　　：平成２０年３月末現在　用地取得率　約９８％

（８）熊本駅西土地区画整理事業（熊本市事業、平成１３年３月都市計画決定）

本市の陸の玄関口にふさわしい、安全で快適な街なみの形成を図るため、平成１３年度から区画整理事業に着手している。現在、ブロック毎に建物移転、宅地造成、道路築造等を進めているが、新幹線開業までに新幹線口となる西口広場やアクセス道路を整備するとともに、さらなる早期の事業完了を目指している。

地区面積　：　１８．１ｈａ

総事業費　：　約３００億円（関連事業費を含む）

事業期間　：　平成１３年度～平成２８年度

ア　スケジュール

平成１３年度～平成１５年度	公共用地先行取得
平成１５年度～平成１６年度	換地設計
平成１７年度～平成２８年度	道路築造・宅地造成 地区内を１０ブロック程度に分割し、順次、整備予定 西口駅前広場を新幹線開業前までに整備

（９）熊本駅前東Ａ地区市街地再開発事業（熊本市事業、平成１７年１０月都市計画決定）

東Ａ地区は、熊本駅東口正面に位置するという立地性から、県都の玄関にふさわしい都市景観の形成及び都市機能の充実を図るため、市施行により市街地再開発事業を推進している。この事業により、九州･熊本の情報発信拠点ともなる公共施設を整備するとともに、民間事業者の参画による賑わいの創出を図ることにしている。

地区面積　：　約１．４ｈａ

事業期間　：　平成１７年度～平成２３年度

施設規模　：　延床面積　約５２，０００㎡

ア　スケジュール

平成１７年度	都市計画決定、事業認可
平成１８年度	用地取得（平成19年度まで）、事業提案競技による建設業務代行者の選定
平成１９年度	建築設計
平成２０年度	建築工事着工
平成２３年度	再開発ビルの完成

（１０）新熊本合同庁舎の整備（国土交通省九州地方整備局事業）

施設規模　：　Ａ棟　約２８，０００㎡　　Ｂ棟　未定（ＰＦＩ導入検討）

ア　スケジュール

平成１６年度	基本設計
平成１８年度	実施設計、埋蔵文化財調査
平成１９年度	Ａ棟　工事着工
平成２１年度	Ａ棟　工事竣工予定

※Ｂ棟については、整備手法、整備時期等について検討中

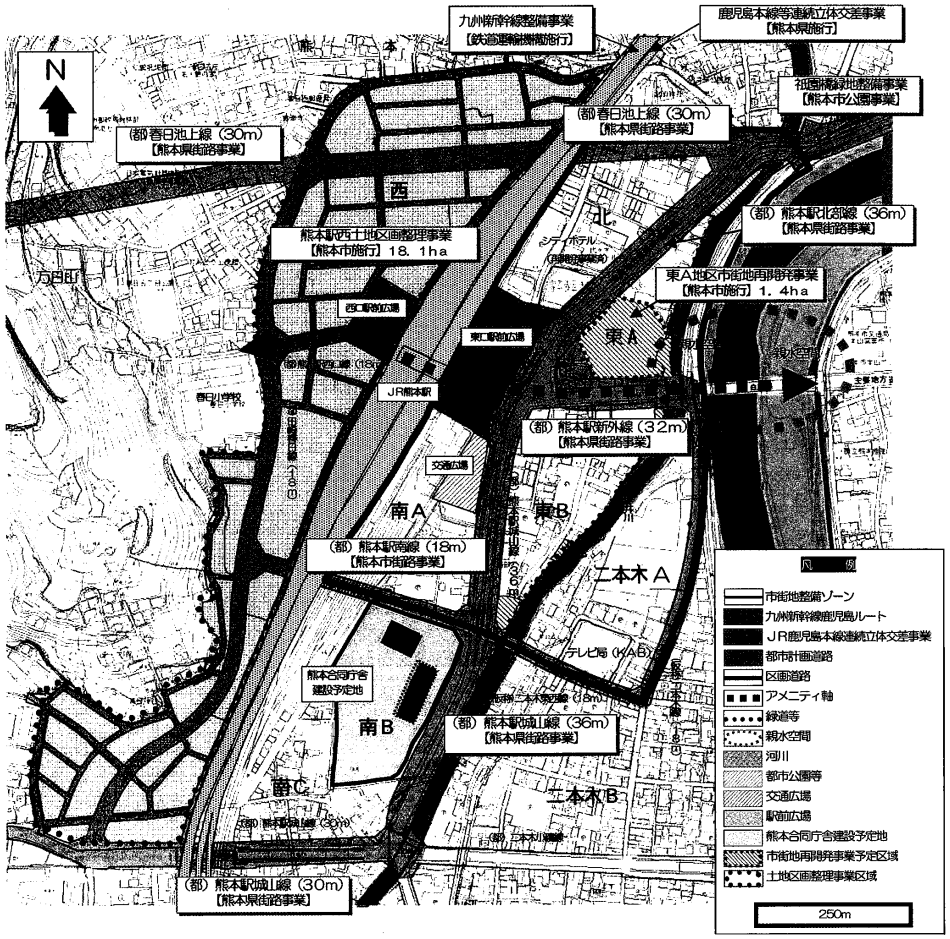
熊本駅周辺地域整備基本計画の概要

＜　魅力ある熊本駅周辺のまちづくり　＞

将来像

出会いとふれ合いの副都心

熊本駅周辺における各整備計画は以下のとおりです。これらの計画にもとづき駅周辺地区の整備を進めていきます。



まちづくりの理念

- ●出会いとふれ合いのあるまちづくり
- ●人にやさしく利便性の高いまちづくり
- ●水と緑の自然や歴史性を活かしたまちづくり

まちづくりのテーマ

人・文化・自然と出会う　くまもと・交流舞台

～パークステーション～

★地区全体が『森の都』を感じさせる空間を演出し、人々に『癒し』を提供
★地区の個性や魅力を活かし、多くの人々を惹きつける空間づくり

熊本駅周辺のまちづくりは、新幹線完成時（平成 22 年度）を当面の目標、在来線の高架化完了後（平成 30 年頃）を将来目標とし、概ね以下のスケジュールで進めていく予定です。

項　目	項目区分	実施主体	実施内容等	実施スケジュール（16 17 18 19 20 21 22 24 25 26 27 29 30）
九州新幹線		鉄道・運輸機構	・博多～新八代　122km　熊本市域　15．6km	
都市基盤	鉄道高架化	熊本県	・JR鹿児島本線　約6km ・豊肥本線約1km	
	東口駅前広場	熊本県	・現在の面積9，600㎡を14，200㎡に拡張 ・南A交通広場（3，800㎡）	暫定整備　完成整備
	春日池上線	熊本県	・区画整理区域外区間 ・幅員30m	暫定整備　完成整備
	熊本駅新外線	熊本県	・幅員32m	
	熊本駅城山線	熊本県	・駅～田崎橋　幅員36m ・市電のサイドリザベーション化（検討中）	
			・田崎橋交差点～田崎春日線交差点　幅員30m	
	熊本駅南線	熊本市	・幅員18m	東側区間整備
東A地区	東A地区 市街地再開発	熊本市	・地区面積：1．4ha ・延床面積：約15，000㎡ ・(仮)熊本市図書・情報センター約8，000㎡ ・商業業務系施設等についても検討予定	新幹線開業時　在来線高架化完了時
	まちなみ形成	民間	・市街地整備計画に基づいた建築物等の整備	
東B地区	まちなみ形成	民間	・市街地整備計画に基づいた建築物等の整備	
南A地区	まちなみ形成	民間	・市街地整備計画に基づいた建築物等の整備	
南B地区	合同庁舎移転	国	・敷地面積：約2．5ヘクタール ・総床面積：54,000㎡（A、Bの2棟計画） ・計14官署入居予定 ・人や環境にやさしい施設、魅力的な公共空間を創出	1期整備　2期整備
二本木A地区	まちなみ形成	民間	・市街地整備計画に基づいた建築物等の整備	
	新しい 街路整備	熊本市	・幅員18m程度の都市計画道路を配置	
北地区	まちなみ形成	民間	・市街地整備計画に基づいた建築物等の整備	
駅西地区	土地区画整理	熊本市	・事業地区面積約18．1ha	
	西口駅前広場	熊本市	・面積5，700㎡	
	春日池上線	熊本市	・幅員30m	暫定整備　完成整備

熊本駅周辺都市空間のイメージ

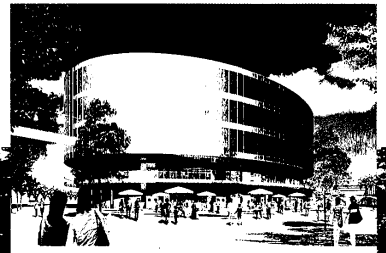
西口アメニティ軸空間のイメージ

駅舎側から見たイメージ

安らぎ・賑わいの軸

万日山を背景とし、日常生活の玄関口として利用者に安らぎと賑わいを与える空間を創出します。

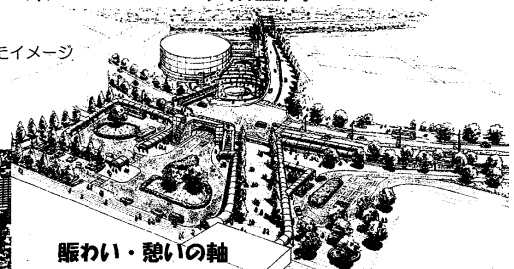
東口駅前から東Ａ再開発地区をみたイメージ



東Ａ地区市街地再開発事業
ホテルニューオータニとともに駅前の顔となる再開発ビルには（仮称）熊本市図書・情報センターを導入するほか、商業・業務施設などの誘致も検討します。
※建物の形はまだ検討中のものです。

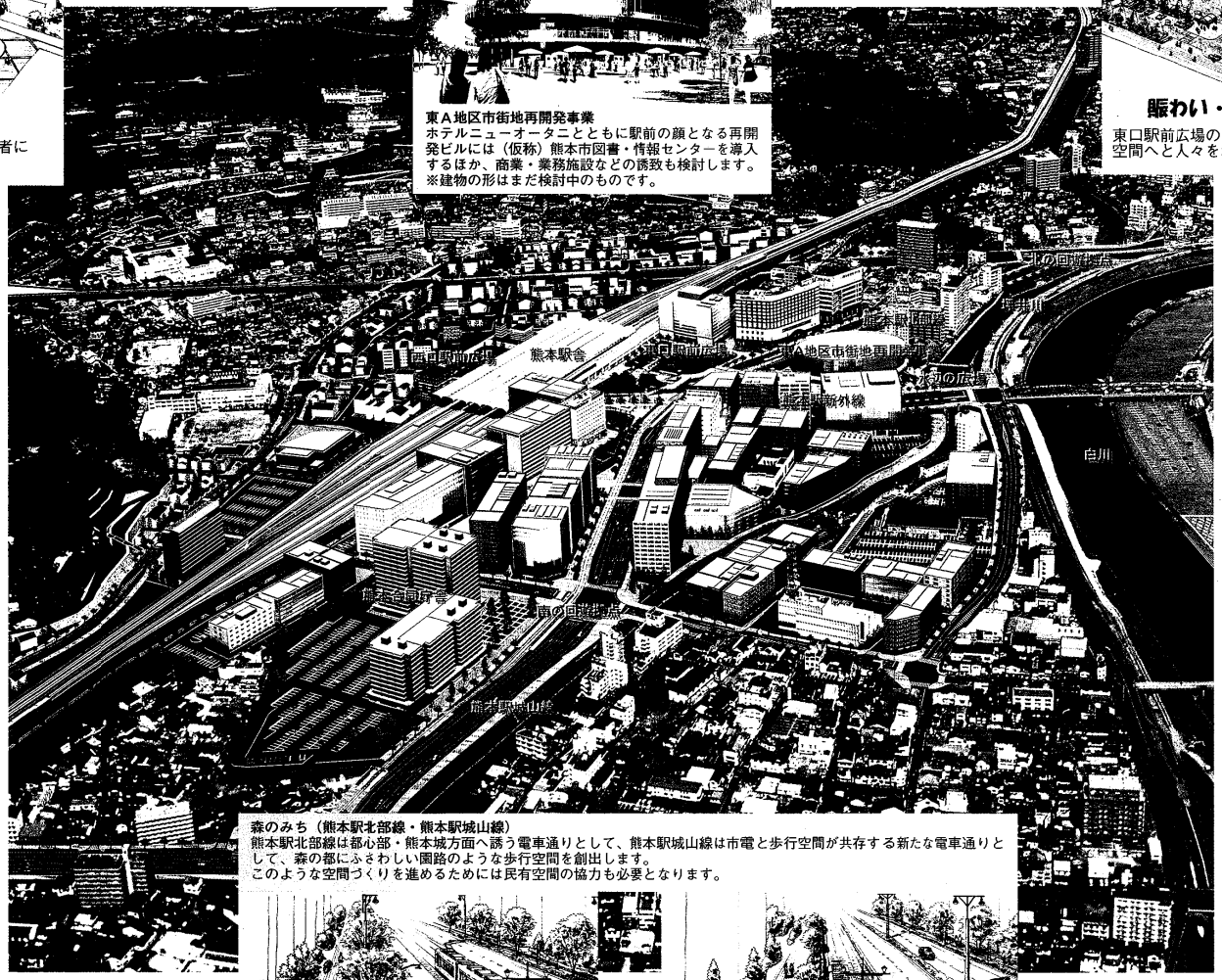
東口アメニティ軸空間のイメージ

駅舎側から見たイメージ

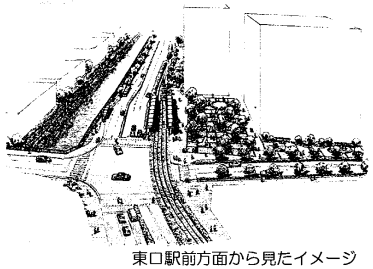


賑わい・憩いの軸

東口駅前広場の歩行者広場から東Ａ地区の交流空間、水辺空間へと人々を導いていくシンボル空間を創出します。

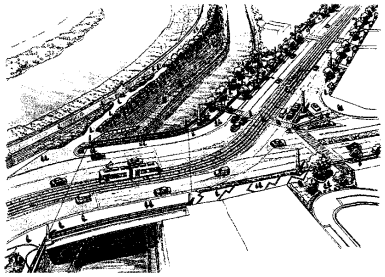


南の回遊拠点・合同庁舎移転
九州、熊本の行政中枢を担う合同庁舎は２棟の建物からなり、段階的に建設・移転を行います。
合同庁舎周辺は、南の回遊拠点として坪井川や市電の電停とあわせた憩いとやすらぎの空間を創出します。



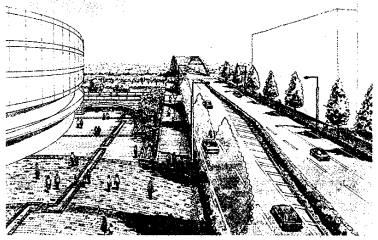
東口駅前方面から見たイメージ

北の回遊拠点
改築された祇園橋と新たに整備てる緑地により都心部と駅周辺地区の接点（ゲート）となる空間を創出します。



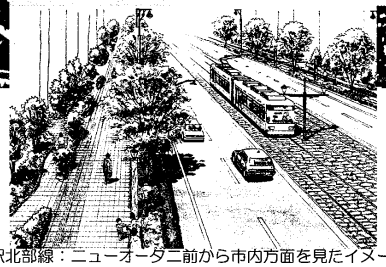
祇園橋北側から見たイメージ

シンボルロード空間（熊本駅新外線・東Ａ再開発区域）
道路空間と再開発空間を一体的に活用したシンボルロード空間を創出します。広々とした空間はイベントや待合いなどの交流舞台となるほか、その先にある水辺空間へと人々を誘います。

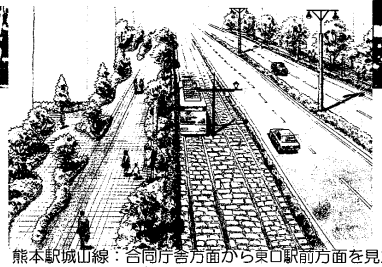


東口駅前方面から見たイメージ

森のみち（熊本駅北部線・熊本駅城山線）
熊本駅北部線は都心部・熊本城方面へ誘う電車通りとして、熊本駅城山線は市電と歩行空間が共存する新たな電車通りとして、森の都にふさわしい園路のような歩行空間を創出します。
このような空間づくりを進めるためには民有空間の協力も必要となります。

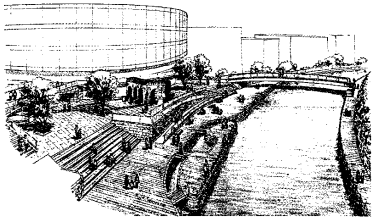


熊本駅北部線：ニューオータニ前から市内方面を見たイメージ



熊本駅城山線：合同庁舎方面から東口駅前方面を見たイメージ

水辺の広場
アメニティ軸の拠点として、坪井川を活用した親水空間を創出します。また水辺を眺めながら散策できる水辺の小径を設け、南北の回遊拠点と連絡する歩行ネットワークを形成します。



春日橋から見たイメージ

（註）ここに掲載している鳥瞰図およびスケッチは検討中のイメージであり決定されたものではありません。

7　下水道・河川（下水道総務課・下水道建設課・下水道維持課・河川課）

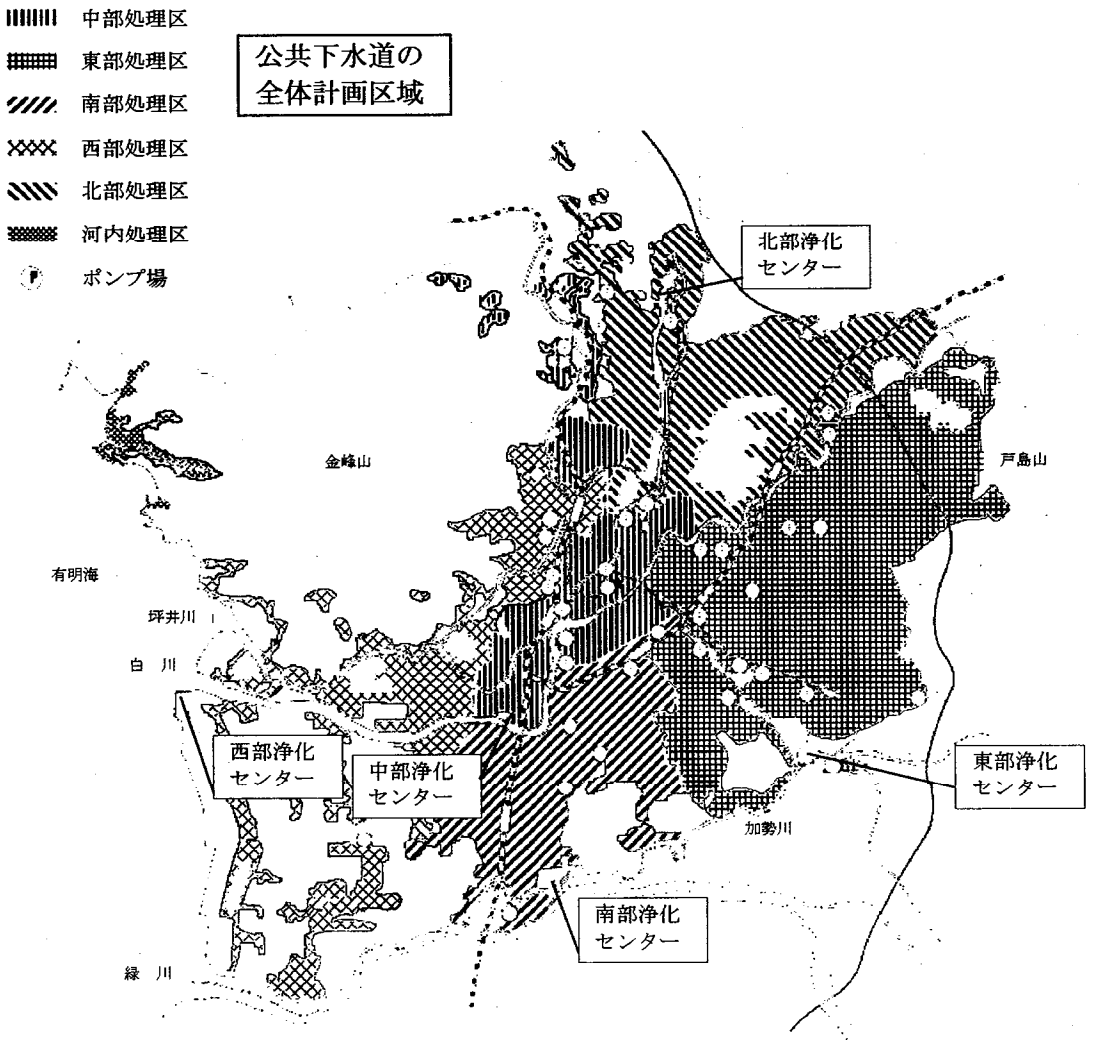
下水道（下水道建設課）

下水道は、健康で快適な生活を営むための生活環境施設として位置づけられるとともに、近年大きな社会問題となっている公共用水域の汚染を防止し、自然環境並びに水質保全を図るためのきわめて公共性の高い施設であり、本市においても最重要施策のひとつとして整備促進に努めている。

本市における公共下水道は、市域面積２６，７２２ｈａのうち市街化区域を中心に周辺集落を含めた１２，２８０ｈａに基本計画を策定し、この計画区域を中部、東部、南部、西部、北部、河内の６処理区に分割し、当面の目標となる１１，１３６ｈａについて認可を取得し整備を進めている。

計画区域のうち中部、東部、南部、西部、北部についてはすでに処理開始しており、平成１９年度末における下水道普及率は８５．６％である。

今後、老朽化する下水道施設の改造改築、合流式下水道の改善を図るとともに、全国的に注目されている下水道資源としての処理水の有効利用を推し進めるなど、下水道の質的向上を目指し水循環の一翼を担うとともに、２１世紀の住み良い環境づくりを推進する。



（1）事業計画（下水道建設課）

事業認可年月日　昭和２３年１２月１５日
着工年月日　昭和２３年　４月　１日
完工年月日　平成３３年　３月３１日
排除方式　合流式、分流式

(平20.3.31現在)

区分		基本計画 (A)	実施済 (B)	進捗率(B)／(A) (%)
総事業	処理面積（ha）	12,280	9,824	80.0
	処理人口（人）	706,000	564,879	80.0
	汚水ポンプ場（カ所）	35	34	97.1
	雨水 〃 （〃）	21	8	38.1
	終末処理場	5	4	80.0
	事業費（千円）	628,411,000	377,842,548	60.1
	国庫補助（〃）	214,716,000	123,883,617	57.7
	県費補助（〃）	0	0	0
	市費その他（〃）	44,326,000	34,648,004	78.2
	市債（〃）	369,369,000	219,310,927	59.4
中部処理区	処理面積（ha）	1,535	1,369	89.2
	処理人口（人）	92,600	81,171	87.7
	汚水ポンプ場（カ所）	5	6	120
	雨水 〃 （〃）	6	5	83.3
東部処理区	処理面積（ha）	4,348	3,742	86.1
	処理人口（人）	301,500	253,174	84.0
	汚水ポンプ場（カ所）	15	14	93.3
	雨水 〃 （〃）	5	1	20.0
南部処理区	処理面積（ha）	1,862	1,486	80.0
	処理人口（人）	93,400	87,099	93.3
	汚水ポンプ場（カ所）	6	6	100
	雨水 〃 （〃）	3	1	33.3
西部処理区	処理面積（ha）	2,108	1,005	47.7
	処理人口（人）	80,600	42,565	52.8
	汚水ポンプ場（カ所）	4	3	50.0
	雨水 〃 （〃）	7	1	14.3
北部流域関連処理区	処理面積（ha）	2,346	2,222	94.7
	処理人口（人）	132,500	100,870	76.1
	汚水ポンプ場（カ所）	5	5	100
	雨水 〃 （〃）	—	—	—
河内処理区	処理面積（ha）	81	—	—
	処理人口（人）	5,400	—	—
	汚水ポンプ場（カ所）	—	—	—
	雨水 〃 （〃）	—	—	—

行政区域人口に対する普及率　(平20.3.31現在)

行政区域人口	処理人口	普及率(%)
659,395	564,879	85.6

（2）下水道使用料（下水道総務課）

（平成17年　9月30日改正
平成17年 11月 1日施行）

汚水の種類	使用料		
水道水を使用した場合の一般家庭用汚水及び事業用汚水	基本料金	10㎥まで	990円
	従量料金（1㎥につき）	11㎥を超え20㎥まで	125円
		21㎥を超え50㎥まで	165円
		51㎥を超え200㎥まで	200円
		201㎥を超え500㎥まで	240円
		501㎥を超え2,000㎥まで	280円
		2,001㎥を超える分	325円
公衆浴場用汚水	1㎥につき		12円
水道水以外の水の使用した場合の一般家庭用汚水（井戸水・温泉水など）	1世帯につき		1,700円

（注）1　上記金額は消費税を含んでいます。
2　公衆浴場用汚水とは、公衆浴場入浴料金の統制額の指定等に関する省令（昭和32年厚生省令第38号）に基づき熊本県知事が定める公衆浴場入浴料金の統制額の指定の適用を受けるものから排除された汚水をいう。

徴収方法　水道水……水道局へ徴収委託（19年度委託料　506,442,114円）

井戸水……納付制・口座振替制

（3）受益者負担金　（下水道総務課）

（昭和50年12月19日条例公布
昭和51年 8月 1日賦課開始）

受益者の負担金額　$\dfrac{\text{末端管きょ事業費}\times\frac{1}{3.5}}{\text{負担区域総面積}\times 0.8}$ × 賦課区域内の受益者の土地面積

単位負担金額　1㎡当たり　２００円

徴収方法　原則として一括納付、ただし、受益者が分割納付を申し出た場合は、３年間の１２回分割

（4）水洗便所普及状況及び貸付金　（下水道総務課）

種別／年度	処理可能人口	処理戸数（世帯）	水洗便所設置戸数	水洗便所人口	水洗化率（%）
15	537,097	210,353	199,652	509,705	94.9
16	541,918	213,899	204,325	517,532	95.5
17	549,272	218,113	208,656	525,433	95.7
18	556,516	220,145	211,016	533,698	95.9
19	564,617	224,438	214,997	540,846	95.8

貸付金額　くみ取り式便所１カ所又は、浄化槽廃止１基につき３３０，０００円以内

貸付期間　３０カ月

返還方法　無利子、３０カ月以内の月賦均等償還

貸付条件
- 市内居住者
- 返済能力のあるもの
- 市税及び受益者負担金を滞納していないもの
- 連帯保証人1人

貸付金（昭43.1貸付開始）

種別／年度	貸付箇所数	金額（千円）
昭42～平15	49,949	7,467,360
16	266	58,448
17	215	49,316
18	205	46,067
19	218	47,340
計	50,853	7,668,531

（5）終末処理場（下水道建設課）

種別 / 処理場名	計画処理面積（ha）	計画処理人口（人）	現有処理能力（㎥／日）	処理方式
中部浄化センター	1,535.00	92,600	94,200	標準活性汚泥法
東部浄化センター	4,348.00	301,500	141,400	〃
南部浄化センター	1,862.00	93,400	42,000	〃
西部浄化センター	2,108.00	80,600	18,300	〃
河内浄化センター	81.00	5,400	－	オキシデーションディッチ法

名　　称　**中部浄化センター**
所 在 地　蓮台寺５丁目７番２号
建設年月　昭和３９．９～（昭和４３．１．６運転開始）
建 設 費　総額　２２，７３３，５９２千円

東部浄化センター
秋津町秋田５３６番地
昭和４５．８～（昭和４７．１２．１運転開始）
総額　３８，２１３，５２６千円

名　　称　**南部浄化センター**
所 在 地　元三町４丁目１番１号
建設年月　昭和５６．４～（昭和６２．４．１運転開始）
建 設 費　総額　２６，６４０，８９８千円

西部浄化センター
沖新町４９４４番地３
平成２．４～（平成１４．３．３１運転開始）
総額　２０，５７３，８９４千円

（6）雨水幹線（下水道建設課）

雨水幹線名	旧都市下水路名	延長（m）	集水面積（ha）	備考
坪井川雨水３号幹線	高橋	779	159	昭和33～35年度　事業完了
坪井川雨水６号幹線	旧井芹川	918	41	昭和35～37年度　〃
坪井川雨水５号幹線枝線	春日	1,317	63	昭和34～37年度　〃
健軍川雨水２号幹線	帯山	1,474	76	昭和39～41年度　〃
加勢川雨水5号及び5-1号幹線	出水	1,370	41	昭和42～46年度　〃
井芹川雨水８号幹線枝線	段山	467	38	昭和45～48年度　〃
白川雨水８号幹線	新南部	668	43	昭和46～48年度　〃
井芹川雨水１０号幹線	山ノ下	1,058	57	昭和48～56年度　〃
加勢川雨水３号幹線	湖東	983	77	昭和47～56年度　〃
加勢川雨水６号幹線	秋津	3,868	313	昭和38～41年度　昭和50～56年度　〃
白川雨水14号及び15号幹線	竜田	1,987	95	昭和55～平成5年度　〃
健軍川雨水７号幹線	月出	1,992	81	昭和55～平成4年度　〃
井芹川雨水１３号幹線	上熊本	685	110	昭和57～平成元年度　〃

（７）共同排水設備助成金（下水道建設課）

公共下水道処理区域内で管きょが布設されない私道に共同で排水設備を設置する場合、その設備費用の３分の２以内を助成するもの。

ア　条　　件

・私道に所有者が異なる家屋が２つ以上接していること

・共同排水設備工事完了後、速やかに水洗便所に改造すること

・土地所有者が共同排水設備の設置に同意していること

・市税及び下水道受益者負担金を滞納していないこと

・布設された管きょの維持管理は申請者の負担で行うこと

イ　助成状況（昭和47年度助成開始）

種別／年度	申請件数（件）	助成金額（円）
昭47～平13	2,026	752,242,200
14	17	5,556,110
15	12	3,606,000
16	11	4,590,600
17	7	4,068,000
18	4	1,463,000
19	4	1,206,200

（８）下水道技術センター（下水道総務課）

名　　称　　**財団法人　熊本市下水道技術センター**

設立年月日　　平成４年４月１日

目　　的　　センターは、より効率的な下水道事業を推進するため、下水道に関する知識の普及、啓発等を行うとともに、下水道の早期整備と普及及び適切な維持管理を行い、健康で快適な都市づくりに寄与することを目的とする。

事　　業　　・下水道技術の調査及び研究に関する事業

・下水道に係る知識の普及及び啓発に関する事業

・下水道技術者の養成に関する事業

・下水道使用者への水質保全指導に関する事業

・排水設備の整備促進業務の受託に関する事業

・公共下水道及び関連施設の維持管理業務の受託に関する事業

・公共下水道施設の調査及び設計業務の受託に関する事業

・その他前条の目的を達成するために必要な事業

事務所の所在地　　花畑町３番１号　花畑別館１Ｆ

基本財産　　５０，０００千円

平成１９年度決算　　１１３，７２０千円

河　川（河川課）

本市では、中心市街地を流れる白川・坪井川をはじめ、緑川・加勢川など国や県が管理し整備が図られている大きな河川があります。市は降雨時の増水による氾濫を防ぐため、それらの川に流れ込む中小の河川や排水路の整備を進めております。

（１）都市基盤河川改修事業

市街地の拡大とともに浸水被害が多発していた健軍川・藻器堀川・万石川・兎谷川・麹川・鶯川など被災頻度の高い流域をもつ県管理河川を昭和４７年より「都市基盤河川改修事業」として市で改修事業を進めており、万石川・兎谷川については、既に事業を完了している。

（２）準用河川改修事業

市管理の天明新川・谷尾崎川についても「準用河川改修事業」として鋭意改修を進め、河道改修については概ね完了し、現在は、谷尾崎川の排水機場建設を行っている。

（３）浸水解消対策事業

河川の水位上昇等により自然排水ができない地域や浸水被害が発生している地域については、「浸水解消対策事業」として、排水機場や排水路等の整備を行い、浸水被害の軽減を図っている。

（４）雨水流出抑制対策

市街地周辺部では、急速な都市化に伴い、雨水流出量が増加する「都市型水害」が局地的に発生している。

このため、雨水貯留施設や調整池などの施設整備と適切な維持管理を行うとともに、道路側溝や河川への急激な雨水流入の軽減と地下水のかん養に有効な雨水浸透桝について設置費用を助成する「雨水浸透桝設置助成制度」を設け、同制度を活用した設置普及を促進している。

宅地等の開発においても、区域内の雨水流出を抑制する調整池の設置や浸透マンホール・透水性舗装などの施設について設置指導をおこなっている。

このように本市の治水行政は、国・県と連携を図りながら、河川氾濫防止と自然環境や地域づくり等に配慮した河川改修事業と合わせ、内水対策や雨水流出抑制等の施策を実施し、総合的な治水対策を進めている。

雨水浸透桝設置状況　　（平20.3.31現在）

１５年度		１６年度		１７年度		１８年度		１９年度	
件　数	個　数	件　数	個　数	件　数	個　数	件　数	個　数	件　数	個　数
54	221	55	204	56	221	96	267	56	209

市域の主要河川状況

水系	河川名	級別	流域面積 (km²)	計画高水流量 (m³/S)	河川区間延長 (km)	改修着手年	摘要
白川	白川	1級	480	3,000	63.2	昭31	国土交通省管理（直轄区間17. 3km）
緑川	緑川	1級	1,100	4,200	71.3	〃37	国土交通省管理（直轄区間30. 8km）
	加勢川	1級	240.6	1,100	20.9	〃37	国土交通省管理（直轄区間11. 5km）
	無田川	1級	0.9	19	2.3		県管理
	木部川	1級	20.4	48.2	4.9	平4	〃
	天明新川	1級	17.7	120	11.6	昭54	〃
		準用		40	2.5	平元	市管理・準用河川改修事業
	高良川	1級	1.9		1.5		県管理
	内田川	1級	6.5	50	4.2	昭50	〃
	矢形川	1級	34.9	110	13.7	〃48	〃
	木山川	1級	119.2	660	16.5	〃62	〃
	秋津川	1級	23.3	240	6.2	〃44	〃
	鶯川	1級	2.8	32	1.3	平7	県管理、市維持管理・都市基盤河川改修事業
	健軍川	1級	14.6	190	6.8	昭47	〃
	藻器堀川（本川）	1級	2.8	55	3.8	〃63	〃
	藻器堀川（放水路）	1級	5.3	95	4.3	〃47	〃
坪井川	坪井川	2級	141.7	560	22.6	〃33	県管理
	井芹川	2級	57.1	360	14.5	〃39	〃
	堀川	2級	42.7	120	18.8	〃53	〃
	西浦川	2級	4.8		2.5		〃
	西谷川	2級	7.5		3.6		〃
	立福寺川	2級	5.3		1.3		〃
	万石川	2級	1.9	75	0.7	昭48	県管理、市維持管理・改修済
	兎谷川	2級	1.7	35	0.8	〃48	〃
	麹川	2級	3.1	59	1.7	〃51	〃 ・都市基盤河川改修事業
	谷尾崎川	準用	2.3	40	1	〃53	市管理・準用河川改修事業
	前川	準用	1.8	30	0.8		市管理
単独	河内川	2級	16.8	55	7		県管理
	千間江湖川	2級	2.2	15	5.0	昭40	〃
	除川	2級	5.9	40	3.1	〃42	〃

※　市域には上記の法河川指定（区間）以外の普通河川が６８河川あり、そのうち３３河川に砂防指定がなされている。

8　公共用地取得事業（用地調整課・用地課）

（1）用地取得

熊本市は、公共の福祉や住みよいまちづくりの推進のために様々な公共事業を行っているが、そのために必要な用地の取得も行っている。

公共用地の取得にあたっては、土地（用地）だけでなく、建物等の物件の移転等も必要となる。市民の財産を公共の用に供するためには、憲法２９条３項で定められた「正当な補償」が義務付けられており、適正な補償により用地を取得しなければならない。

よって、熊本市は、「公共用地の取得に伴う損失補償基準要綱」（昭和37年6月29日閣議決定）に基づき、「熊本市の公共事業の施行に伴う損失補償基準」を定め、公平かつ適正な補償を行っている。加えて、熊本市用地事務取扱要綱等用地取得マニュアルの改正等をおこない、適正な用地事務の執行を図り、公共用地取得の公正、透明性をより一層高めることに努めている。

また、土地収用法の適用に関する方針を定め、都市基盤施設整備の前提となる公共用地の取得を円滑化するための土地収用制度を適切に活用し、公共事業の事業推進を図っている。

用地取得担当課として、都市建設局に用地調整課及び用地課を設置している。用地調整課は、補償基準に基づく適正な補償を行うための用地補償の指導及び総合調整を行っている。また、用地課は用地取得業務を行っている。

（2）補償金算定

補償金の算定については、次のとおり行っている。

・土地の補償・・・土地価格の算定にあたっては、周辺の土地の正常な取引事例や地価公示価格等を調査し、さらに不動産鑑定士による不動産鑑定評価額を参考に、正常な価格で補償している。

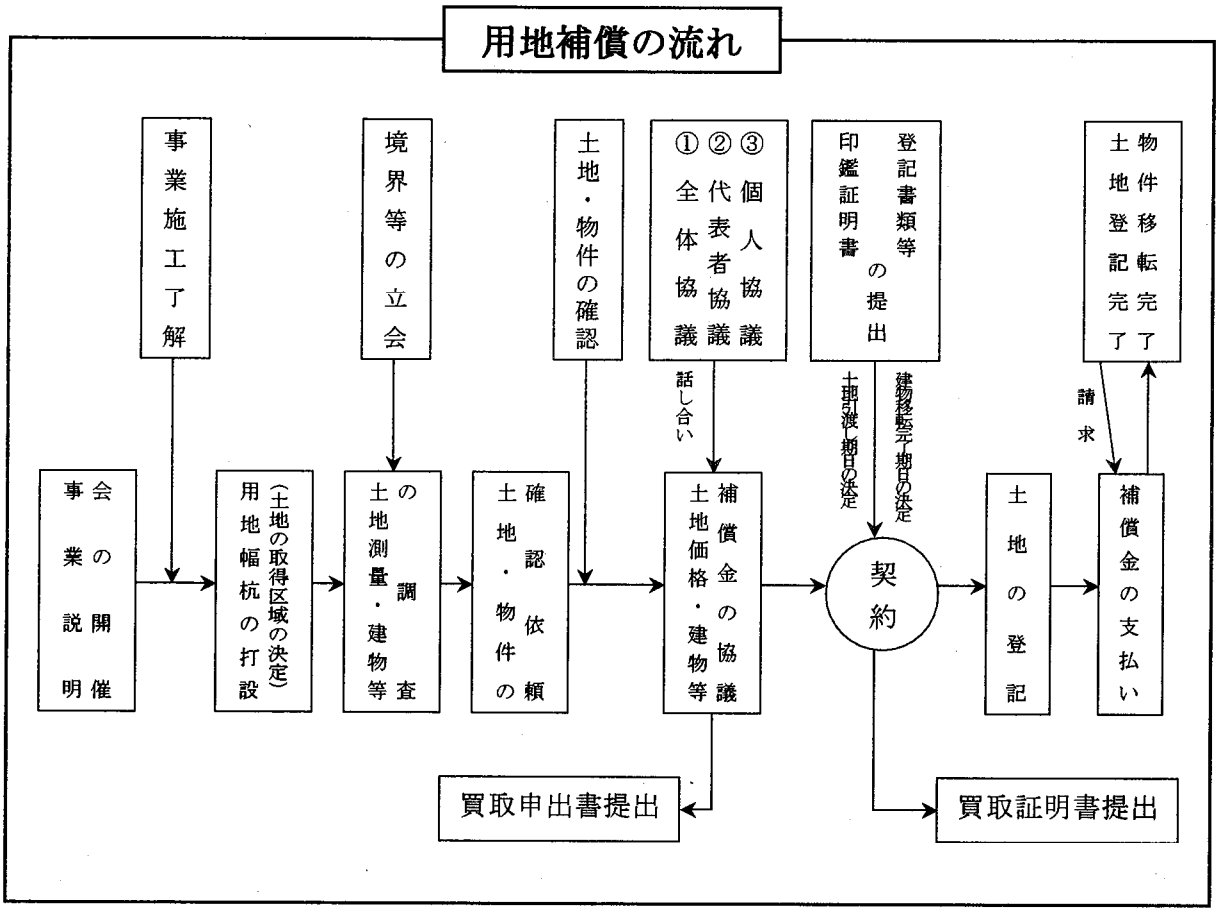
・建物の補償・・・土地と建物の位置関係、事業の計画線と建物の位置関係により、移転工法を認定し適正な補償額を算定して補償している。

（3）契　約

本市の用地取得は任意取得を基本として行っており、各権利者への十分な説明と協議により契約している。

なお、公共事業のための用地取得にかかる補償金には、一般の売買とは違い、税金の軽減措置が受けられる特別の制度がある。（一部適用されない場合もある。）

（4）用地補償の流れ


用地補償の流れ
事業施工了解
境界等の立会
土地・物件の確認
①全体協議
②代表者協議
③個人協議
話し合い
登記書類等の提出
印鑑証明書
土地引渡し期日の決定
建物移転完了期日の決定
物件移転完了
土地登記完了
請求
会の開催
事業説明
（土地の取得区域の決定）
用地幅杭の打設
の調査
土地測量・建物等
確認依頼
土地・物件の
補償金の協議
土地価格・建物等
契約
土地の登記
補償金の支払い
買取申出書提出
買取証明書提出

9　市　営　住　宅（住宅課）

本市では、「第５次熊本市総合計画」や「まちづくり戦略計画」等に基づいた今後の住宅政策の基本的な方向を示した「第２次住宅マスタープラン（計画期間：平成１８年度～２７年度）」を策定した。

この中で、市営住宅政策においては、これまでの建設中心から、ストック重視・管理重視の政策への転換を図るために、これまでに供給されてきた膨大な既存住宅ストックを有効に活用し、適正な維持管理と計画的な建替、改善等に取り組むとともに、入居管理の適正化を進める等して、住宅に困窮する世帯への的確な対応を図る方針としている。

（１）住宅供給実績

（単位　戸）

区分／年度	公営住宅		特定優良賃貸住宅	合計
	新規	建替	借上げ	
4	178	276	50	504
5	152	301	50	503
6	286	164	34	484
7		285	24	309
8	289	111	74	474
9		180	82	262
10	161	69	57	287
11	140	153	74	367
12	190	87	30	307
13	70	174		244
14	108	79		187
15		98		98
16	104	53		157
17	56	54		110
18	92	0		92
19	58	0		58
合計（4～19）	1,884	2,084	475	4,443

（注）公営住宅は着手ベース、特定優良賃貸住宅は認定ベース

（２）住宅管理状況

ア　目的別内訳

（単位　戸）

種別／年度	一般	身障	低家賃	老人	母子	高齢・障害者等優先	改良	引揚	特公賃・特優賃	その他	合計
昭21～平12	7,849	180	181	405	100	1,819	613		399		11,546
13	191	11		33	5	17			49		306
14	181	4		70	7	39			30	40	371
15	147	8		30	7	28				29	249
16	152	4			6	25					187
17	70					28					98
18	114	2				41					157
19	42	1				13					56
20	105	2				39					146
合計	8,851	212	181	538	125	2,049	613		478	69	13,116

（注）年度は管理開始年度を示す　　平成２０年度については４月１日現在

イ　構造別内訳

（単位　戸）

木造	中層耐火	高層耐火	簡耐	準耐	耐火二階	合計
93	10,658	1,923	83	269	90	13,116

（3）団地別管理戸数状況

（平20. 4. 1現在）

No	団地名	所在地	管理開始年度	一般	障害	低家賃	老人	高齢・障害者優先	母子	改良	特公賃・特優賃	引揚	合計	入居者負担額
1	大江	大江4丁目15	S59	14				6					20	21,700～34,500
2	渡鹿	渡鹿4丁目17・7丁目3	H5	43				21					64	23,000～77,100
3	宮内	段山本町3	S31	1									1	1,700
4	菅原	菅原町2・8	S33～36	66				24					90	14,000～48,700
5	本荘	本荘５丁目15	S37～38	36				12					48	8,300～14,400
6	川鶴	大江1丁目35	S48							80			80	4,000
7	新町	新町4丁目9	S43			24							24	7,600～15,500
8	本山	本山1丁目1	S51							30			30	5,000～8,000
9	南熊本	南熊本1丁目9	S53	21									21	18,000～38,400
10	本荘東	本荘2丁目6	S53	61									61	18,300～32,300
11	二本木	二本木4丁目1・2	S54							42			42	14,000
12	琴平	琴平本町4	S54	66	6	20	5	19	5				121	18,200～30,100
13	九品寺第一	九品寺5丁目10	S55	50									50	19,100～27,400
14	九品寺第二	九品寺5丁目14	S55・S60	90									90	19,100～38,100
15	琴平第二	琴平2丁目3	H1	48				16					64	21,800～42,700
16	古川町シティハウス	古川町25	H6	18									18	24,300～82,000
17	江原	春竹町春竹506	H7	31									31	27,200～62,600
18	橘出	本荘町769	H7	24			5	3					32	25,700～61,500
19	サンライズ国府	国府3丁目27	H9								24		24	63,300
20	世安	世安町52	H10	99	2			8					109	23,600～78,400
21	ベルス出水	出水6丁目28	H11								57		57	64,400
22	塩屋一番館	新町2丁目11	H12								25		25	65,900～71,100
23	エスポワールしらかわ	呉服町2丁目5	H12								27		27	66,900
24	エコウイング21	紺屋町1丁目17	H13								24		24	61,000～63,000
25	黒髪	黒髪4丁目6・14	H12	35	1								36	22,700～74,800
26	池田上の原	池田2丁目52・53	H16	34				9					43	17,400～71,500
27	上岩迫	池田2丁目55～57	H18	36				17					53	18,400～67,400
28	山下	池田２丁目33・38	H16	44				16					60	18,600～67,900
29	万石	清水万石4丁目7	H8	44	2		4	10					60	26,900～67,000
30	亀井	清水亀井町33・37	H9	36	1			17					54	23,700～68,500
31	井場ノ下	池田2丁目26～31	S37～38	43		10			5				58	3,200～3,700
32	堂の前	龍田6丁目4	H19	36				18					54	18,600～65,400
33	字留毛	黒髪6丁目1 7	S45～46							80			80	2,200
34	高平	高平2丁目 8	S39～41	150				24					174	8,600～15,200
35	新地	清水新地 5丁目・7丁目	S47～H5	824	37	24	70	169	4				1,128	10,600～66,900
36	楠	楠1～5 丁目	S45～H16	953	25	22	148	245	19				1,412	8,900～81,400
37	武蔵ケ丘	武蔵ケ丘3丁目17	S49～50	64				16					80	12,800～21,900
38	大窪	大窪５丁目5	S56	120				30					150	18,700～37,100
39	上ノ窪	武蔵ケ丘7丁目2・5	S58	81	10		6	13	9				119	20,200～43,400
40	楠第二	楠7丁目1	S63～H1	120				30					150	21,400～39,200
41	四方寄	四方寄町1056	S45～47	51									51	5,000～8,800
42	鹿子木	鹿子木町132	H8	94			8	30					132	22,600～69,200
43	ヴェルドミール清水	清水新地4丁目3	H10								34		34	58,100～59,100
44	弓削第二	龍田町弓削715	H10	45	2			6					53	24,100～75,400
45	下硯川	下現川1671	H10	45	2			6					53	24,100～75,400
46	万石南	清水万石1丁目1・4	H10	46	1		3	19					69	23,400～72,100
47	コーポムサシ	龍田町弓削720	H14								30		30	50,000
48	帯山	帯山１丁目37	S60	44				12					56	20,300～37,000
49	出水	水前寺公園16	H7～8	84			70	6					160	22,900～76,500
50	北上	上南部3丁目31	H12	46	2		9	12					69	24,700～72,100
51	若葉	若葉2丁目11	S38～41							159			159	8,000～13,200
52	栄第一	栄町2	S39～41							96			96	8,000～13,200
53	栄第二	若葉3丁目5	S42							66			66	8,000
54	託麻	西原2丁目7・3丁目2	S43～H6	341	5		21	76					443	9,600～73,900
55	東町	東町2丁目2	S49	168				42					210	11,700～20,800
56	東本町	東本町8	S50～53	100				28					128	14,100～27,800
57	長嶺	長嶺南3丁目10	S51～52	216	6	14	5	54	5				300	14,300～27,300
58	長嶺西	長嶺西1丁目6	S54	48				12					60	18,100～23,100
59	尾ノ上	尾ノ上1丁目19・22・29・34	S44～57	85		20		25		60			190	4,200～44,000

No	団地名	所在地	管理開始年度	一般	障害	低家賃	老人	寡婦・高齢者優先	母子	改良	特公賃・特優賃	引揚	その他	合計	入居者負担額
60	新南部	新南部2丁目1	S58	29	6		6	3	6					50	20,500～40,300
61	戸島	戸島西1丁目34・5丁目2	S58	108				27						135	20,700～38,900
62	東尾ノ上	尾ノ上2丁目24	S59	29				9						38	20,600～43,700
63	下南部	下南部2丁目5	S59～60	221	7		6	49	5					288	21,400～36,200
64	佐土原	榎町1	S60	32	6		6	5	6					55	20,600～41,000
65	東町桜	東町4丁目9	S60～61	158	3		5	32	2					200	20,700～43,200
66	月出	月出6丁目4	S61～62	150	3		5	35	2					195	22,100～46,400
67	桜北	東町4丁目4	S62	40				10						50	22,600～38,600
68	灰塚	尾ノ上3丁目13・14	S62	52				13						65	21,200～37,600
69	秋津	秋津町秋田3298	S63～H元	208	6		6	76	6					302	17,400～45,400
70	長嶺東	長嶺南7丁目1	H7	40			8	2						50	27,000～66,500
71	出水（特公）	水前寺公園16	H7								3			3	58,000～76,000
72	新南部第二	新南部5丁目3	H8	38	2		6	4						50	27,900～67,600
73	タウンハウス御領	御領3丁目15	H8								34			34	57,600～59,900
74	月出西	月出6丁目2	H8	36				18						54	29,300～69,600
75	コンコース長嶺	長嶺東6丁目27	H10								22			22	57,000
76	小山	小山町625	H10	48				16						64	32,100～68,300
77	レスポワールMIWA	健軍3丁目50	H10								18			18	65,000
78	ｵｰｼｬﾝｳｨﾚｯｼﾞ新南部	新南部2丁目7	H12								30			30	66,600
79	タウンハウス東	上南部3丁目4	H12								25			25	57,000
80	ｻﾝﾌﾗﾜｰｺｰﾎﾟ尾ノ上	尾ノ上2丁目14	H13								25			25	62,000
81	野越	南高江4丁目1	S50～53	352	18	38	17	86	9					520	11,600～29,600
82	八幡	八幡9丁目3・6	S52～53	102				28						130	14,900～29,800
83	笛田	良町2丁目5	S54～55	48				12						60	16,900～34,700
84	横林	日吉1丁目4	S55	44				11						55	17,500～34,400
85	栗の内	日吉1丁目6	S55	136	6	9	6	34	9					200	17,700～31,700
86	野田	野田3丁目11	S57	118	7		2	21	2					150	18,700～38,200
87	萩原	萩原町9	S56～57	50										50	19,300～38,000
88	田迎	出仲間7丁目6	S56	60				18						78	18,800～41,500
89	上ノ郷	上ノ郷町2丁目10・11	S58	59				17						76	20,300～38,100
90	城南	南高江7丁目9	S58	28				11						39	20,600～29,800
91	日吉	南高江1丁目6	S60	72				18						90	21,700～40,400
92	薄場	薄場2丁目7・9～11	S61～62	84	4		6	22						116	17,900～62,800
93	銭塘	銭堵町957	S38	8										8	3,700～7,800
94	奥古閑	奥古閑町4345	S38	12										12	4,200～6,500
95	平成ウッディヴィラ	平成1丁目1・2・17	H5								50			50	66,400
96	土河原	土河原町172	H5	24				12						36	26,400～61,200
97	サンビレッジ平成	平成2丁目16・18・19	H7								50			50	65,300～68,200
98	合志	合志1丁目4	H7	72	2		9	6						89	20,100～70,000
99	南部中央	八幡6丁目9	H12	20	2		18	10						50	24,800～77,700
100	白藤	白藤3丁目4	H12～16	292	10		46	53	8					409	23,300～75,700
101	鉾町	近見8丁目12	H13～15	185	6			15	4					210	25,000～74,200
102	画図重富	画図町重富888	H18～19	189	5			58						252	17,600～68,200
103	花園上の原	花園5丁目46	H8	38			4	18						60	24,000～71,100
104	花園	花園6丁目18・19・22～24・33	H9～11	144				66						210	21,300～79,000
105	石神	島崎3丁目21	H17	14				6						20	20,100～70,200
106	高橋	高橋2丁目6	H17	12				6						18	18,900～69,900
107	荒尾	島崎7丁目8・12・14	H15	44				11						55	19,500～71,500
108	半田	城山半田2丁目2	H14	55				29	3					87	18,600～73,900
109	団子原	島崎5丁目25	S54～55	44				22						66	16,500～37,600
110	小島	小島7丁目4	S58	48				12						60	19,900～46,800
111	池上	池上町524	S63	124	3		7	32	4					170	18,800～45,600
112	上代	上代8丁目1・2	H元	114	5		5	20	6					150	21,800～42,000
113	井芹	花園2丁目14・5丁目1	H2	90	5		5	14	6					120	22,800～48,000
114	温泉	河内町船津3193	H2	22				9						31	26,400～78,400
115	上高橋	上高橋町1丁目9	H4～6	209	4		6	15						234	26,400～74,800
116	大塘	城山大塘1丁目15	H5	48			5	7						60	25,700～59,200
117	春日	春日4丁目19	H14～15										69	69	24,100～78,200
合計				8,851	212	181	538	2,049	125	613	478		69	13,116	

（注）家賃は入居基準内の本来入居者家賃額、特定優良賃貸住宅については基本家賃

（4）住宅使用料

ア　入居者の収入基準及び収入超過者の家賃

（単位　円）

区　　分	収　入　基　準
一　　般	200,000円以下
裁　　量	268,000円以下

	収入分位	政令月収		率				
		下限値	上限値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目～
収入超過者の家賃 （本来家賃）＋〔（近傍同種の住宅の家賃）－（本来家賃）〕 ×（収入に応じて設定される率）	25.0～32.5%	200,001	238,000	1/5	2/5	3/5	4/5	1
	32.5～40.0%	238,001	268,000	1/4	2/4	3/4	1	1
	40.0～50.0%	268,001	322,000	1/2	1	1	1	1
	50.0～	322,001		1	1	1	1	1

（注）改良住宅及び特定優良賃貸住宅を除く

イ　収納状況

（平成19年度）

種別＼区分	調定額（円）	収入済額（円）	未収額（円）	収納率（%）
一般住宅	2,881,945,750	2,733,759,315	148,186,435	94.86
特定目的	280,665,050	268,579,050	12,086,000	95.69
改良住宅	59,913,200	57,296,200	2,617,000	95.63
優良賃貸	289,639,650	284,357,300	5,282,350	98.18
計	3,512,163,650	3,343,991,865	168,171,785	95.21
過年度	718,999,995	157,250,985	561,749,010	21.87
合計	4,231,163,645	3,501,242,850	729,920,795	82.75

住宅使用料の収納率向上のため、昭和61年度より嘱託徴収員（現在10名）を雇用し収納率アップにつとめている。また高額や悪質な滞納者に対しては家屋明け渡しと家賃支払いを求めた法的措置（訴訟・和解・強制執行）を実施している。

（5）住宅協会

名　　称　　**財団法人　熊本市住宅協会**

設立年月日　　昭和３１年７月５日

目　　的　　住宅協会は、市内の住宅困窮者に対して必要な住宅を建設供給し、住宅不足の緩和に努め市民生活の向上発展に貢献することを目的とする

事　　業　　住宅及び附属厚生施設の建設並びに賃貸、分譲
住宅等の建設に必要な土地の取得、造成、分譲、住宅及び宅地に関する調査研究、啓発
市営住宅等の管理に関する事務の受託
其の他必要と認められる事業

役　　員　　理事長　副市長　　副理事長　都市建設局長　　常務理事　都市建設局建築部長
理　事　都市政策部長、財務部長、都市整備部長、土木部長、下水道部長
監　事　会計管理者、総務部長

基 本 金　　１，０００千円（市出資金）

事業実施状況　　市営住宅の指定管理業務、賃貸住宅の管理（管理戸数１９２戸）

都建

１０　道　　路

（１）市域内道路（土木総務課・土木管理課）

(平20.4.1現在)

種　　別	舗　装　道		砂　利　道		計		舗　装　率	
	延長（m）	面積（㎡）	延長（m）	面積（㎡）	延長（m）	面積（㎡）	延長（%）	面積（%）
国　　道	67,787		0		67,787		100.00	
国の管理	39,624		0		39,624		100.00	
県の管理	28,892		0		28,892		100.00	
県　　道	247,753		415		248,168		99.83	
主要地方道	73,242		0		73,242		100.00	
一般県道	174,772		415		175,187		99.80	
市　　道	2,224,401	9,351,861	238,038	399,453	2,462,439	9,751,314	90.33	95.90
道　　路	2,209,714	9,267,891	237,982	399,225	2,447,696	9,667,116	90.28	95.87
橋　　梁	14,687	83,970	56	228	14,743	84,198	99.62	99.73

（注）　平成１９年度末現在における認定供用開始分、面積は車道面積
　　国(県の管理)及び県道については平１９．４．１現在の数値

（２）市　　道　（土木総務課・土木管理課）

ア　概　　要

九州の中央部に位置する本市は、九州の交通網の中心として要衝的位置にあり、市域内の道路は、国道３号を縦軸に、国道５７号を横軸として３８７号、２６６号、５０１号並びに県道３３路線が主要幹線道路として放射線状に走っている。

これらを補完して路線数９，９７８本、実延長２，４６２，４３９ｍの市道が市内を網羅している。

市道の整備状況についてみると、市域内の国道及び県道の舗装率は、ほぼ１００％舗装されている。また、市道についても延長率で９０．３３％、面積率で９５．９０％と舗装も進んできている。

なお、道路幅員４ｍ以上の舗装については、ほぼ１００％完成しており、今後は新規認定の市道及び生活道路などを含む４ｍ未満の道路についても積極的に整備を図っていく。

イ　推　　移

種別／年度	舗　装　道		砂　利　道		計		舗　装　率		側溝延長
	延長（m）	面積（㎡）	延長（m）	面積（㎡）	延長（m）	面積（㎡）	延長（%）	面積（%）	累計（m）
15	2,169,698	9,026,434	256,882	441,340	2,426,580	9,467,774	89.41	95.34	2,212,653
16	2,185,360	9,106,803	252,284	431,902	2,437,644	9,538,705	89.65	95.47	2,231,176
17	2,202,512	9,221,378	248,342	425,886	2,450,854	9,647,264	89.87	95.59	2,259,760
18	2,211,311	9,268,933	244,738	417,562	2,456,049	9,686,495	90.04	95.69	2,270,943
19	2,224,401	9,351,861	238,038	399,453	2,462,439	9,751,314	90.33	95.90	2,283,571

（注）面積は車道面積

ウ　幅　員　別

幅員／種別	8.5m以上	8.5～6.5	6.5～4.5	4.5～2.5	2.5～1.5	1.5未満	計
延　　長（m）	210,727	222,852	880,000	903,902	165,664	64,551	2,447,696
面　　積（㎡）	2,819,793	1,647,387	4,767,595	3,350,640	331,216	65,134	12,981,765

（注）面積は道路部面積、橋梁は除く

エ　市道の認定と廃止

区分＼年度	17			18			19		
	本数(本)	延長（m）	面積（㎡）	本数(本)	延長（m）	面積（㎡）	本数(本)	延長（m）	面積（㎡）
認　　定	94	15,350.0	123,003.4	64	6,421.5	56,378.9	64	15,219.9	176,407.4
廃　　止	11	3,237.6	3,077.3	5	843.0	1,285.0	11	9,051.4	112,452.6

オ　道路認定基準

道路法（昭和27年法律第180号）第８条の規定に基づき、市道として路線の認定を受けようとする道路（以下「認定対象道路」という）は、道路構造令（昭和45年政令第320号）に適合するものであるとともに、次の各号に掲げる要件を具備するもので、現在及び将来の交通量並びに経済効果を勘案のうえ、道路管理者が認めたものでなければならない。

①「認定対象道路は、その一端は常に道路法第３条に定める道路に接し、他の一端は建築基準法（昭和25年法律第201号）第４２条第１項第２号から第５号該当する場合を除き、道路法第３条に定める道路または里道に接し、かつ認定対象道路が接することとなる一端の道路は、２．７m以上の幅員を有すること。

②　認定対象道路の幅員は、４m以上であること。ただし認定対象道路が、開拓道路である場合においては、その幅員は、３．６m以上であれば足りるものとする。

③　認定対象道路の縦断勾配は、９％以下であること。ただし地形上やむを得ないと認められる場合においては、これを１２％以下とすることができる。

認定対象道路が階段道路である場合においては、有効幅員２．０m以上で、その形状が緊急の際の避難用通路又は歩行者のための連絡用通路として、通行上の安全に支障がないと認められるものであること。

認定対象道路が袋路道路である場合においては、当該道路が次に掲げるもののいずれかに該当するものであること。

ア　公園、学校その他公共施設に通ずる道路で、道路管理者がその認定の必要を認めたもの。

イ　道路の延長が、３５m以上あるもので、自動車の回転広場を有し、かつ、その沿線に当該道路を利用する５戸以上の集落が存在すること。

カ　道路管理状況

業務の内容＼年度		15	16	17	18	19
		件	件	件	件	件
一般管理	道路境界立会	695	726	700	723	668
	道路境界承認	200	138	163	122	126
	市道の証明	61	65	42	47	52
	道路工事承認（24条）	204	206	208	218	249
	開発行為の同意	141	141	162	141	127
	道路の認定廃止	106	100	105	69	75
	計	1,407	1,376	1,380	1,320	1,297
占用関係	占用許可申請	4,367	4,073	4,449	4,013	4,251
	（内占用料金が伴う申請）	(1,523)	(1,611)	(1,767)	(1,816)	(2,009)
	占用料金の徴収	1,976	1,997	2,126	2,381	2,883
		(329,818,843円)	(335,751,323円)	(339,826,843円)	(344,816,889円)	(348,234,228円)
	道路掘削許可	3,344	3,263	3,381	3,333	3,442
	道路交通制限	3,398	2,763	3,430	3,427	3,550
	計	13,085	12,096	13,386	13,154	14,126

１１　土木センター

道路・水路（市街化区域内）の新設改良・維持管理と公園の除草・清掃業務を一元化し、地域に密着した迅速な対応ができるよう東部土木センター、西部土木センター（河内分室含む）及び北部土木センターを設置している。また道路パトロールや橋梁の一斉点検を実施するなど、効率的で適切な維持管理に取り組んでいる。

その他、私道については昭和５２年度から私道整備補助金制度を設け、舗装、排水施設等の改良、防護柵の設置を対象に補助金を交付し、住民の生活環境整備を図っている。（熊本市私道整備補助金交付規則）

（１）業務内容

・道路・橋梁の新設改良及び維持管理

・道路の交通安全施設工事

・道路の舗装打換

・私道の整備補助

・水路（市街化区域内）の維持管理

・災害復旧事業

・公園の除草・清掃業務

（２）私道の整備補助状況

年　度	件　　数	側溝延長（m）	舗装面積（㎡）	防　護　柵（m）	補　助　額（千円）
15	83	3,161.8	19,797.0	311.0	107,903
16	89	3,324.0	22,607.0	379.0	114,747
17	34	1,199.0	12,622.0	70.0	34,173
18	18	460.0	2,779.0	0.0	12,526
19	17	711.0	2,452.0	0.0	12,042

教　　育

1　概　　況　　357

2　学　校　教　育　　358

3　生　涯　学　習　　379

4　青　少　年　教　育　　391

5　社　会　体　育　　394

1　概　　況

国際化、高度情報化、少子高齢化の進展などにより社会が大きく変化する中において、次代を担う子どもたちが自らの力で未来を切り拓いていく人間としての実践的な力である「生きる力」を育むため、その基盤となる学校教育においても、日々、様々な取り組みがなされており、国においても種々の義務教育制度改革が進められている。

一方、家庭、地域社会の教育力の低下が指摘される中、学校、家庭、地域社会、それぞれがその役割を果たしつつ連携を深め、子どもたちを社会全体で育てる環境をつくることが重要であり、また、市民の生涯学習へのニーズが多様化、高度化する中で、いつでも、自由に学習機会を選択し学ぶことができ、その成果が社会へ還元されるような生涯学習社会の構築が求められている。

このような中、平成１６年３月に策定された「まちづくり戦略計画」のターゲット２「子どもたちが健やかに成長するまち」に掲げる、戦略としての「子育てしやすい環境づくり」及び「個を育む学校教育の推進」に具体的な取り組みを掲げ、施策の展開を図っており、さらに、「くまもと子ども輝きプラン」においては、このまちづくり戦略計画との整合性を図りながら、平成１９年度からの３年間で取り組む５つの新アクションプログラムを掲げ、重点的に取り組みを行っている。

平成２０年度教育目標

○　学校・家庭・地域社会における様々な教育活動を通して、子どもたちの「生きる力」を育成する。

○　多様な教育機能の整備・充実を図り、市民の生涯にわたる自発的な学習活動を奨励・支援する。

取組の方向

1　学校教育の充実

・健やかな心身の育成と学力の充実

・良好な学習環境の整備

・社会の変化に対応した教育の推進

・学校・家庭・地域社会の連携の推進

2　生涯学習の推進

・学習推進体制の整備

・学習活動の充実と支援

・学習拠点の整備

3　青少年の成長支援

・青少年活動の拡充

・青少年育成環境の整備

4　生涯スポーツの振興

・スポーツ機会の充実

・スポーツ施設の活用

5　歴史的文化遺産の継承と活用

・文化財の保全

・歴史的文化に触れる機会の拡充

2 学 校 教 育

今、子どもたちは、いじめ・不登校問題、規範意識や倫理観の希薄化、さらには青少年犯罪の低年齢化など厳しい環境下におかれている。

このような中で、今求められているのは、子どもたち一人一人が「確かな学力」を身に付け、「豊かな心」を育む教育、グローバル化の進展や情報ネットワーク社会の到来など社会の変化に対応した教育、さらには、子どもたちが社会の変化に柔軟かつ積極的に対応しながら、より一層、一人一人の個性、能力を最大限に伸ばす教育を進めていくことなどである。

そこで、以上のような視点を踏まえ、子ども一人一人の個性を生かしながら、豊かな人間性や創造性を育むきめ細かな教育を推進するため、「くまもと子ども輝きプラン」に基づき、具体的な施策の展開を図っていく。

主な平成２０年度の事業は次のとおりである。

＜健やかな心身の育成と学力の充実＞

・少人数学級、少人数指導の推進（小学３・４年生への３５人学級の実施、中学校への導入検討、指導法の検証・共有化　他）（総務企画課、教育センター）

・基礎・基本の定着（講師派遣、学びノート教室の実施）　（指導課）

・教育相談の充実（ユア・フレンド事業、心のサポート相談員活用　他）　（教職員課）

・教師の指導力の向上（各種研修、学校教育アドバイザー事業　他）　（指導課、教育センター）

・読書活動の推進（学校図書館司書の全校配置、学校図書館蔵書充実、学校図書館支援センター推進事業　他）（指導課）

・心の教育の推進（感性をみがく教育の推進、道徳教育推進委員会　他）　（指導課）

・体験的学習の推進（“ナイス・トライ”事業　他）　（指導課）

・総合的な学習の時間の充実　（指導課）

・体力つくりの推進（モデル校の設置、子どもの体力向上プログラムの実践　他）　（健康教育課）

・特別支援児教育の充実（特別支援教育コーディネーターの養成　他）　（指導課）

・授業力向上支援員派遣　（指導課）

・中学校教頭教科非常勤講師派遣　（教職員課）

＜良好な学習環境の整備＞　（施設課）

・小中学校施設整備

・高等学校施設整備

・幼稚園の施設整備

＜社会の変化に対応した教育の推進＞

・国際理解教育の推進（英語指導者招致事業　他）　（指導課）

・情報教育の推進（情報教育用機器更新、授業用の教材作成　他）　（教育センター）

＜学校・家庭・地域社会の連携の推進＞

・学校評議員制度の充実　（学務課）

（1）市内学校数　（学務課）

（平20.5.1現在）

区分＼校種別	大　学	短　大	高　校	特別支援学校	中　学	小　学	幼	計
国	1	1		1	1	1	1	6
県	1		11	3				15
市			2		37	80 (1)	7	126 (1)
私	6	1	15		7		48	77
計	8	2	28	4	45	81 (1)	56	224 (1)

（注）（　）は分校の数を別掲　区分中の「国」は独立行政法人（旧国立熊本大学）。

（2）市立学校児童・生徒数　（学務課）

（平20.5.1現在）

校種別＼区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教員数
幼稚園	7	25	534	46
小学校	80 (1)	1,447	39,562	2,034
中学校	37	589	19,348	1,143
高等学校	2	42	1,648	112
専修学校	1	4	163	9
計	127 (1)	2,107	61,255	3,344

（注）（　）は分校の数

（3）児童・生徒数の変遷　（学務課）

（各年度　5.1現在）

区分＼年度		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
児童生徒数	小学校	41,542	41,032	40,711	40,442	40,333	39,881	39,833	39,783	39,625	39,562
	中学校	22,590	22,027	21,452	20,792	20,015	19,706	19,502	19,557	19,480	19,348

（4）学校施設の現況　（施設課）

ア　小学校施設の現況

番号	学校名	児童数	教員数	学級数	建物保有面積（㎡）					
					校舎					屋内運動場
					鉄筋	鉄骨	木造	計	構造	
1	壺川	332	22	14	4,278	56		4,334	S	594
2	碩台	221	14	9	3,410	196		3,606	S	594
3	白川	397	21	14	4,187	78		4,265	R	919
4	城東	232	16	11	4,377	66		4,443	S	725
5	慶徳	148	24	11	4,220	47		4,267	R	919
6	一新	472	27	18	4,261	82		4,343	S	725
7	五福	250	18	11	3,155	3		3,158	R	804
8	向山	648	29	22	3,947	173		4,120	S	725
9	黒髪	521	32	19	5,418	58		5,476	R	796
10	大江	456	25	19	4,481	62		4,543	S	725
11	本荘	79	13	8	4,030	52		4,082	R	894
12	春竹	653	32	23	5,348	94		5,442	S	1,049
13	古町	140	11	7	2,785	54		2,839	S	532
14	春日	199	14	10	4,286	62		4,348	S	725
15	城西	774	35	27	6,164	144		6,308		建設中
16	花園	505	25	20	4,819	73		4,892	S	945
17	池田	554	27	20	4,910	50		4,960	S	594
18	出水	443	26	18	5,102	144		5,246	S	826
19	白坪	656	33	23	5,493	162		5,655	S	945
20	画図	654	29	22	5,053	77		5,130	S	919
21	砂取	547	28	19	4,529	68		4,597	R	1,119
22	健軍	795	42	27	6,574	299	50	6,923	S	945
23	清水	653	30	22	5,574	164		5,738	R, S	1,036
24	日吉	459	27	16	5,253	206		5,459	S	945
25	川尻	465	23	17	5,034	147		5,181	R	1,049
26	力合	1,073	47	34	4,802	185		4,987	S	594
27	御幸	595	29	22	4,737	198		4,935	R	1,039
28	田迎	1,023	43	33	4,477	111	19	4,607	R	1,203
29	高橋	122	10	6	1,849	62		1,911	R	666
30	池上	309	19	14	3,675	29		3,704	R	919
31	城山	765	34	26	5,279	67	12	5,358	S	924
32	託麻原	805	36	27	6,425	127		6,552	R	1,049
33	秋津	540	26	20	4,868	64		4,932	R	923
34	松尾東	35	7	4	1,365	49		1,414	R	532
35	松尾西	46	8	5	1,486	62		1,548	S	613
36	松尾北	24	7	4		691		691	S	617
37	泉ケ丘	351	17	12	4,741	59		4,800	R	919
38	小島	195	15	8	2,722	127		2,849	R	1,093
39	龍田	1,016	44	31	5,583	49		5,632	S	850
40	帯山	844	37	28	5,986	167		6,153	S	1,069

（平20. 5. 1現在）

校地面積（㎡）				保有教室数											多目的スペース	プール施設		校庭夜間照明施設開設年月
建物敷地	運動場	その他	計	普通	理科	生活	音楽	図工	家庭	視聴覚	コンピュータ	図書	特別活動	教育相談	規模（㎡）	建設年度	コース	
3, 979	4, 957		8, 936	15	1		1	1	1		1	2	1	1	483	昭37	5	
5, 966	6, 127		12, 093	9	1	2	2	1	1		1	2	1	1		平13	6	
7, 199	5, 709		12, 908	15	1	1	1	1	2		1	1	1	1		平13	7	
6, 763	8, 634		15, 397	11	1	1	1	1	1		1	2	3	1		平7	7	
3, 698	2, 865		6, 563	13	1		1	1	1		1	1	5	1	510	平7	5	
5, 578	7, 037		12, 615	18	1	1	2	1	1		1	1	1	2		平12	7	
4, 299	2, 383		6, 682	13	1		1		1		1				318	平5	5	昭52. 10
7, 040	9, 612		16, 652	19	1		1		1		1	1	1	1		平7	7	
5, 532	4, 940		10, 472	25	1	1	1	1	1		1	1	2	1		昭55	8	
5, 995	5, 729		11, 724	19	1		1	1	1		1	1	3			平16	6	
7, 004	4, 529		11, 533	8	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1		平17	6	
8, 550	6, 915		15, 465	24	1		1	1	1		1	1	1	1		平5	7	
5, 245	5, 939		11, 184	7	1	1	1	1	1		1	1				平14	6	
7, 810	6, 414		14, 224	12	1	1	2	1	1		1	1	5			平2	7	昭49. 9
11, 142	9, 135		20, 277	27	1		1	1	1		1	2	2	1		平3	7	昭60. 9
6, 107	11, 092		17, 199	20	1	1	1	1	2		1	1	2	1		昭63	7	昭57. 10
8, 438	4, 833	872	14, 143	20	1	1	1	1	1		1	1	1			昭36	7	
6, 961	4, 932		11, 893	20	1		1	1	1		1	2	2	2		平15	6	
7, 028	8, 976		16, 004	24	1		1	1	1		1	1	2	1		平9	7	
9, 649	7, 773		17, 422	22	1	1	1	2	1		1	1	1	1		平8	7	昭54. 10
9, 827	8, 247	1, 049	19, 123	19	1		2		1		1	1	2	1		平15	7	
10, 174	15, 612	271	26, 057	34	1		1	1	1		1	1	4	3		平12	7	
10, 043	6, 806		16, 849	22	2	2	2	1	1		1	1	1	1		昭63	7	昭49. 9
8, 314	6, 885		15, 199	19	1		1	1	1		1	2	3	1		平4	7	昭55. 4
10, 682	11, 871		22, 553	17	1	1	1	1	1		1	1	2	1		平7	7	昭60. 9
5, 302	11, 685		16, 987	27	1	1	1		1		1	1		1		平14	7	昭60. 4
9, 746	9, 041		18, 787	22	1		1	1	1		1	1	1	1		平13	7	昭52. 10
6, 340	7, 173		13, 513	22	1	1	1	1	1		1	1		1		平11	7	昭62. 3
2, 726	4, 554		7, 280	6	1		1	1	1		1	1				昭62	6	
6, 723	6, 484	2, 881	16, 088	14	1	1	1	1	1		1	1	1	1	604	昭62	8	平元. 5
10, 209	14, 372		24, 581	25	1		1	1	1		1	1		1		昭57	8	昭57. 4
10, 963	5, 430	5, 355	21, 748	27	1	1	2	1	1		1	1	1	1		平元	7	
9, 024	7, 080		16, 104	20	1		2	1	1		1	2				平2	7	
2, 808	5, 701		8, 509	4	1		1	1			1	1				昭62	6	昭63. 2
2, 863	4, 688	741	8, 292	6	1		1				1	2		1		平17	4	
2, 304	1, 337	54	3, 695	4	1							1	1			昭51	4	
10, 384	7, 978		18, 362	14	1	2	2	1	1		1	1	3	1		平16	7	
6, 861	5, 601		12, 462	9	1		1	1	1				4		148	平17	6	
7, 801	5, 815	940	14, 556	30	1		1		1		1	1		1		昭63	7	昭62. 8
8, 826	11, 677		20, 503	29	2	1	2	1	1		2	1	1	1		平12	7	

番号	学校名	児童数	教員数	学級数	建物保有面積（㎡）					
					校舎					屋内運動場
					鉄筋	鉄骨	木造	計	構造	
41	中島	242	16	12	2,946	98	14	3,058	S	532
42	白山	665	31	22	4,984	53		5,037	R	1,049
43	若葉	532	26	19	4,553	65		4,618	R	1,049
44	城北	620	31	21	5,317	103		5,420	S	1,017
45	尾ノ上	846	40	29	5,850	72		5,922	S	792
46	西原	792	36	27	5,112	147		5,259	S	792
47	高平台	727	32	26	5,287	86		5,373	S	945
48	楠	481	27	18	6,253	71		6,324	S	802
49	託麻東	745	37	26	5,234	108		5,342	S	725
50	託麻西	998	44	33	5,604	62	33	5,699	S	945
51	託麻北	500	25	18	4,063	62		4,125	R	920
52	桜木	635	31	23	6,298	62		6,360	S	725
53	東町	642	31	22	5,874	52		5,926	S	945
54	麻生田	695	34	24	5,090	128		5,218	S	945
55	武蔵	466	22	17	4,908	62		4,970	S	945
56	帯山西	681	32	24	4,256	62		4,318	S	725
57	月出	667	30	22	5,853	62		5,915	S	945
58	出水南	851	37	28	5,942	62		6,004	S	945
59	健軍東	433	23	16	5,898	62		5,960	S	725
60	城南	391	24	17	3,915	62		3,977	S	725
61	田迎南	442	22	17	4,110	62		4,172	S	725
62	弓削	337	20	14	2,944	67		3,011	S	695
63	託麻南	1,075	45	34	5,593	148		5,741	S	725
64	山ノ内	570	29	22	5,481	53		5,534	S	724
65	楡木	489	23	18	3,770	53		3,823	S	918
66	川上	675	31	24	4,692	53		4,745	S	745
67	西里	414	19	14	3,493	111		3,604	R	1,161
68	北部東	609	29	21	4,083	86		4,169	S	1,337
69	芳野	93	11	6	1,913	23	29	1,965	R	797
70	河内	207	17	11	3,686	22	33	3,741	S	862
	白浜分校	19	3	2	1,072	18		1,090		
71	飽田東	512	26	19	3,115	79		3,194	S	680
72	飽田南	111	10	6	1,387	32		1,419	S	680
73	飽田西	119	11	7	1,456	41		1,497	S	680
74	中緑	36	9	5	1,500	47		1,547	s,w	404
75	銭塘	132	11	7	2,113	65		2,178	S	378
76	奥古閑	177	12	7	3,125	41		3,166	S	680
77	川口	144	11	7	2,218	54		2,272	S	420
78	長嶺	879	39	28	6,313	13		6,326	R	1,049
79	日吉東	504	25	18	3,745	53		3,798	R	919
80	桜木東	413	20	15	3,383	72		3,455	R	919
合計		39,562	2,034	1,447	347,112	7,398	190	354,700		66,920

校地面積（㎡）				保有教室数											多目的スペース	プール施設		校庭夜間照明施設開設年月
建物敷地	運動場	その他	計	普通	理科	生活	音楽	図工	家庭	視聴覚	コンピュータ	図書	特別活動	教育相談	規模（㎡）	建設年度	コース	
5,089	8,440		13,529	11	1		1	1	1		1	1		1		平14	7	
10,053	10,146		20,199	22	1		1	1	1		1	2		1		平4	7	
7,610	11,174		18,784	19	1	1	1	1	1		1	1	1	2		平16	6	
9,530	9,428		18,958	21	1		1	1	1		1	1	2	1		昭39	7	昭60. 9
10,651	10,783		21,434	29	1	1	1	1	2		1	1		1		平15	7	昭55. 11
6,290	13,096		19,386	27	1		1	1	1		1	1	2			平17	7	昭49. 9
6,766	19,296	616	26,678	26	1	1	1	1	1		1	1		1		平18	6	昭49. 9
9,187	9,131		18,318	20	1	1	1	1	2	1	1	2	2	1		昭45	7	
7,818	17,520		25,338	26	1		1		1		1	1	1	1		平18	6	
10,553	8,176	144	18,873	29	1		1	1	1		1	1	1	2		平19	7	昭52. 10
7,637	8,130	968	16,735	18	1	1	1	1	1		1	1				昭63	6	昭60. 4
9,509	11,297		20,806	23	1		1	1	1	1	1	1	1	1	534	昭46	6	昭49. 9
10,764	9,508		20,272	25	1	1	1	1	1		1	1	2			昭50	7	昭54. 10
6,652	10,435	3,106	20,193	24	1		1	1	1		1	1				昭52	8	
9,379	8,723		18,102	17	1	1	1	1	1		1	1	2	1		昭53	8	
6,925	11,040		17,965	20	1		1	1	1		1	1				昭54	8	
11,365	12,604		23,969	22	1	1	1	1	1		1	1	3	1		昭54	8	昭55. 11
8,768	7,519		16,287	28	1	1	1	1	2		1	2	1	1		昭55	8	
7,985	13,400		21,385	19	2	2	1	1	1		1	2	2	1	128	昭57	8	昭58. 3
8,532	12,060	2,041	22,633	17	1		1	1	1		1	1				昭57	8	昭57. 12
9,732	15,970		25,702	17	1		1	1	1		1	1	1			昭58	8	昭58. 3
9,578	9,016		18,594	12	1		1	1	1		1	1				昭58	8	昭58. 3
10,266	11,335		21,601	31	1		1	1	1		1	1	3	1		昭58	8	昭60. 4
13,570	15,379		28,949	23	1		1	1	1		1	2	1	1	360	昭59	8	昭61. 10
8,269	10,168	422	18,859	17	1		1		1		1	1			225	昭60	8	
11,188	13,291		24,479	24	1		1	1	2		1	1		1		平2	8	
9,965	11,425	14,156	35,546	11	1		1	1	2		1	1		1		平元	8	昭56. 3
8,637	12,198		20,835	18	1		1	1	1		1	1		1		昭57	8	
5,937	6,830	357	13,124	6	1		1		1		1	1			138	昭44	6	
3,659	8,421	337	12,417	11	1		1	1	2		1	1	2			平2	6	昭49. 3
1,167	601	591	2,359	2			1			1	1	1			192			
6,492	5,573	90	12,155	14	1		1		1		1	1	1	1		昭43	7	
5,664	6,171		11,835	6	1		1				1	1				昭44	6	
5,015	6,780	277	12,072	6	1		1	1			1	1				平17	5	
3,354	6,384		9,738	5	1	1	1		1		1	1				平18	4	
2,328	9,918		12,246	7	1		1	1	1		1	1		1		平16	6	
5,709	7,620		13,329	7	1	2	1	1	1		1	1	1	1		昭43	7	
2,708	9,358		12,066	7	1		1	1	1		1	1		1		平15	6	
11,220	13,774		24,994	28	1		2	1	1		1	1			1,367	平3	7	平17. 4
12,211	11,799	3,108	27,118	16	1		1		1		1	1			566	平6	7	
11,330	14,470	303	26,103	13	1		1	1	1		1	1		1	454	平9	7	
614,965	714,955	38,679	1,368,599	1,435	83	36	90	67	83	4	80	92	90	60	6,027		543	

（注）R＝鉄筋、S＝鉄骨、W＝木造

教育

イ　中学校施設の現況

番号	学校名	生徒数	教員数	学級数	建物保有面積（㎡）					
					校舎					屋内運動場
					鉄筋	鉄骨	木造	計	構造	
1	出水	998	50	27	6,655	736		7,391	S	1,059
2	白川	470	28	16	5,978	151	8	6,137	R	1,222
3	藤園	285	33	15	5,451	147		5,598	R, S	979
4	花陵	433	28	14	5,831	124	26	5,981	S	994
5	城南	420	25	13	5,889	120		6,009	R	1,138
6	京陵	766	40	22	7,543	127		7,670	R	1,222
7	西山	606	34	18	6,045	143		6,188	S	979
8	江南	232	16	7	3,236	278		3,514	R	1,138
9	江原	301	24	10	4,192	167		4,359	R	981
10	竜南	393	26	12	4,681	205		4,886	R	981
11	桜山	212	14	6	4,284	108		4,392	R	981
12	湖東	469	34	16	5,384	368		5,752	R	1,138
13	託麻	900	49	25	6,702	114	28	6,844	R	1,222
14	三和	579	32	17	4,597	135		4,732	R	981
15	城西	290	22	10	4,038	108		4,146	S	779
16	帯山	1,158	55	32	7,560	242		7,802	R	1,277
17	東野	522	31	16	6,607	62		6,669	R	1,222
18	錦ヶ丘	878	47	25	6,892	22		6,914	S	872
19	二岡	396	27	13	4,141	82		4,223	S	770
20	東部	450	26	15	4,588	114		4,702	R	734
21	楠	497	31	16	6,715	220		6,935	S	724
22	西原	1,017	51	30	6,733	196		6,929	S	1,124
23	武蔵	368	24	11	4,801	62		4,863	S	780
24	東町	647	40	20	7,518	102		7,620	S	1,020
25	出水南	391	25	12	4,716	76		4,792	S	780
26	清水	691	37	19	6,231	62		6,293	S	1,222
27	井芹	354	22	10	5,259	53		5,312	R	981
28	北部	831	47	25	5,702	90		5,792	R	1,261
29	芳野	60	11	3	2,327	108	57	2,492	S	910
30	河内	142	11	5	2,977	16	56	3,049	S	2,007
31	飽田	344	23	11	3,651	77		3,728	R	1,280
32	天明	246	18	9	3,801	115		3,916	R	1,133
33	長嶺	946	49	27	7,151	14		7,165	R	1,221
34	力合	539	29	17	4,436	13		4,449	R	981
35	龍田	463	27	14	5,036	13		5,049	R	981
36	日吉	412	26	13	4,969	65		5,034	R	981
37	桜木	642	31	18	5,698	53		5,751	R	981
合計		19,348	1,143	589	198,015	4,888	175	203,078		39,036

（平20. 5. 1現在）

校地面積（㎡）				保有教室数												多目的スペース	プール施設		校庭夜間照明施設開設年月
建物敷地	運動場	その他	計	普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	視聴覚	コンピュータ	図書	特別活動	教育相談	進路指導	規模（㎡）	建設年度	コース	
9,061	16,593		25,654	27	3	2	1	2	2		2	1	2	2	1		平3	7	昭48. 10
13,914	14,851		28,765	16	2	1	1	3	2	1	1	1	4	2	1		平17	7	昭48. 10
11,249	11,539		22,788	15	2	1	1	3	3	2	1	1	1	3			平9	8	昭48. 4
12,693	7,638		20,331	14	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1			平2	8	昭48. 10
10,626	13,311	522	24,459	14	2	2	1	2	2		1	2	2	1			平7	8	昭47. 10
13,580	15,877		29,457	24	3	3	2	2	2		1	1	2	2			昭45	7	昭48. 4
15,511	9,539		25,050	18	2	2	1	2	2		1	1	2	4			平2	8	昭49. 10
9,494	13,746		23,240	7	1	1	1	2	2		1	1	1	3			平8	8	昭48. 4
9,783	15,577		25,360	10	2	1	1	1	2		1	1	1	2	1		平6	8	昭49. 10
7,472	11,157		18,629	12	2	1	1	2	2		1	1	1	2			平4	8	昭48. 10
8,477	11,119		19,596	6	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1			平2	7	昭48. 4
12,465	15,869	168	28,502	17	2	1	1	3	3	1	1	1	1	2			平3	7	昭47. 10
11,662	12,768		24,430	25	2	2	1	2	2		2	1	2	1	1		昭40	6	昭48. 10
7,346	14,467		21,813	17	2	1	1	1	2		1	1	1	1			昭36	7	昭48. 4
6,681	7,103		13,784	10	2	1	1	2	2		1	1	2	1	1		平10	8	昭48. 10
9,853	15,822		25,675	32	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1		平11	8	昭48. 4
10,203	9,101		19,304	19	3	2	1	2	2	1	1	1	1	2	1		昭63	7	昭48. 10
8,571	11,338	153	20,062	25	2	2	2	2	2		1	1	2	2			平18	8	昭48. 10
12,413	10,205		22,618	13	1	1	1	1	2		1	1	1	1			昭46	7	昭48. 4
7,208	13,678	536	21,422	15	2	1	1	1	2		1	1	2	1			平元	7	
11,692	12,878		24,570	18	2	2	1	2	2		1	2	2	2			昭47	7	昭49. 10
11,066	18,522		29,588	29	2	2	1	2	2		1	1	1	1			昭53	7	
8,214	14,193		22,407	11	2	2	1	1	2		1	1	2	1			昭55	8	昭56. 6
9,137	12,363		21,500	23	2	2	2	2	2	1	1	1	4	1	1		昭57	8	昭58. 3
10,915	16,660		27,575	12	2	1	1	1	2	1	1	1	1	2			昭58	8	昭58. 3
8,875	13,730	97	22,702	19	2	2	1	1	2		1	1	2	3	1	496	昭61	8	
9,394	16,457	3,464	29,315	10	2	1	1	1	2		1	1	3	2		549	昭62	8	
8,292	16,246	1,974	26,512	20	2	2	2	2	2	1	1	1	2	1		367	昭62	8	平19. 10
6,383	24,792	375	31,550	3	1	1	1	1	1		1	1		1		210	平5	5	昭55. 5
3,243	8,562	3,433	15,238	5	1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	1	211	平13	6	昭49. 3
5,129	8,181	2,495	15,805	11	1	1	1	1	2		1	1	3	1			平4	8	
9,778	13,089		22,867	9	2	1	1	2	2		1	1	1	2			平2	7	
14,117	26,800	231	41,148	27	2	2	1	2	2		1	1	2	1		446	平3	7	
14,136	15,870		30,006	15	1	1	1	2	2		1	1		2		284	平4	7	
11,152	15,094	1,138	27,384	14	2	2	1	2	2		1	1		2		300	平4	7	平18. 4
17,141	13,440		30,581	13	2	1	1	2	2		1	1	1	2		304	平5	8	平17. 4
14,462	11,845	24	26,331	18	2	2	1	2	2		1	1	2	2		346	平5	8	
381,388	510,020	14,610	906,018	593	70	56	43	65	75	12	40	39	60	63	10	3,513		274	

（注）R＝鉄筋、S＝鉄骨、W＝木造

教育

ウ　幼稚園施設の現況

番号	園　名	園児数	教員数	学級数	建物保有面積（㎡）					
					園舎					屋内運動場
					鉄筋	鉄骨	木造	計	構造	
1	碩　台	79	5	4	809	8		817		
2	一　新	103	6	5	896	18		914		
3	向　山	82	5	3	434	177	12	623		
4	古　町	41	5	3	731	8		739		
5	川　尻	90	5	4	765	23		788		
6	楠	88	5	3		596		596		
7	熊本五福	51	7	3	808	14		822		
合計		534	38	25	4,443	844	12	5,299		

（平20.5.1現在）

敷地面積（㎡）				保有室数		
建物敷地	運動場	その他	計	保育	遊戯	その他
673	599		1,272	5	1	
1,702	1,441		3,143	6	1	1
1,107	1,488		2,595	5		
1,656	700		2,356	3	1	2
1,100	1,280		2,380	5	1	
1,441	756		2,197	4	1	
1,301	1,147		2,448	3	2	6
8,980	7,411		16,391	31	7	9

エ　高等学校

市立必由館高等学校概要

創立９７年という長い歴史と伝統を持つ高等学校であり、平成１３年には学科改編と校名変更を行い、１学年普通科９クラス（普通科６、国際コース１、芸術コース１、服飾デザインコース１）編制となった。

多様化する生徒の進路希望に対応して、選択授業や少人数学習などを取り入れ、大学進学を目指した教育課程を編制するとともに、多彩な芸術・文化活動、体育活動にも力をいれており、輝かしい伝統を誇っている。正しい判断力と真摯な実践力を身に付けるとともに、国際社会や地域社会に貢献できる人間性豊かな人材の育成に取り組んでいる。

市立千原台高等学校概要

商業高校としてスタート以来５１年目を迎えた高等学校であり、平成１２年には学科改編と校名変更を行い、１学年普通科２クラス（国際経済コース１、健康スポーツコース１）、情報科３クラス（ＯＡ会計コース２、経営情報コース１）のふたつの学科を持つ高校となった。

普通科においては、大学や専門学校など、コースの特性を生かして上級学校への進路確保を図るとともに、情報科においても生徒のニーズに応じて、進学、就職に対応できるよう、コンピュータを利用した学習内容の充実に取り組んでいる。また、ハンドボールや陸上競技などスポーツの伝統校でもある。

施設の概要

番号	学校名	生徒数	教員数	学級数	建物保有面積（㎡） 校舎 鉄筋	鉄骨	木造	計	構造	屋内運動場
1	必由館	1,059	53	27	13,694	772	22	14,488	S	1,750
2	千原台	589	39	15	5,760	102		5,860	R	3,774
合計		1,648	92	42	19,454	872	22	20,348		5,524

（平20.5.1現在）

校地面積（㎡） 建物敷地	運動場	その他	計	保有教室数 普通	理科	社会	芸術	家庭	情報	視聴覚	図書	総合	特別活動	教育相談	進路指導	建設年度	コース
19,525	26,694		46,219	27	4	2	13	5	2	1	1	3	1	1	2	平16	7
18,909	14,445		33,354	15	2		1			1	1				1	昭46	7
38,434	41,139		79,573	42	6	2	14	5	2	2	2	3	1	1	3		

オ　専修学校

総合ビジネス専門学校概要

創立５９年を誇る全国にも数少ない商業系の公立専門学校である。７，４８８人の卒業生は、企業経営や会計担当など重要な存在として産業界で活躍している。

平成３年、現在地に移転。

平成１９年にコース改編を行い、総合ビジネス科（２年過程の専門課程）に経理ビジネス、経理情報、観光サービスの３コースを配し、簿記や情報に関する専門教育を行っている。また、ＯＡ経理科（夜間１年課程）においては社会人の専門教育にも取り組んでいる。

施設の概要

番号	学校名	生徒数	教員数	建物保有面積（㎡） 校舎 鉄筋	鉄骨	木造	計	構造	屋内運動場
1	総合ビジネス専門学校	163	11	3,727			3,727		

（平20.5.1現在）

校地面積（㎡） 建物敷地	運動場	その他	計	保有教室数 ビジネス	経理第二	準備室	パソコン	ワープロ	ホテル実習	秘書実習	LL教室	進路指導	研修室	和室	多目的ホール	図書ホール	学生ホール	視聴覚
4,364		35	4,399	6	1	1	2	1	1	1	1	1	3	1	1	2	2	1

教育

カ　校舎の整備状況

（平20.5.1現在）

区分		校舎面積				普通教室数				特別教室数			
		学校数	基準面積（㎡）	保有面積（㎡）	過不足面積（㎡）	学校数	基準数	保有数	過不足数	学校数	基準数	保有数	過不足数
小学校	基準未満	55	267,215	224,120	Δ43,095	17	375	321	Δ54	52	530	384	Δ146
	基準以上	26	114,477	130,726	16,249	64	1,102	1,114	12	29	256	301	45
	合計	※81	381,692	354,846	Δ26,846	※81	1,477	1,435	Δ42	※81	786	685	Δ101
中学校	基準未満	22	138,512	119,398	Δ19,114	3	72	64	Δ8	13	200	164	Δ36
	基準以上	15	74,972	83,779	8,807	34	517	529	15	24	330	369	39
	合計	37	213,484	203,177	Δ10,307	37	586	593	7	37	530	533	Δ3

※学校数は分校を含む

キ　屋内運動場の整備状況

（平20.5.1現在）

区分		学校数	基準面積（㎡）	保有面積（㎡）	過不足面積（㎡）
小学校	基準未満	71	78,415	56,895	△21,520
	基準以上	10	9,411	10,025	614
	計	※81	87,826	66,920	Δ20,906
中学校	基準未満	30	38,196	29,891	△8,305
	基準以上	7	7,966	9,145	1,179
	計	37	46,162	39,036	△7,126

※学校数は分校を含む

（5）特別支援学級設置状況　（学務課）

（平20.5.1現在）

区分	小学校			中学校			計		
	学級数	児童数	教員数	学級数	生徒数	教員数	学級数	児童生徒数	教員数
知的障害学級	62	217	81	29	104	40	91	321	121
情緒障害学級	59	191	77	19	72	28	78	263	105
肢体不自由学級	13	16	13	6	8	6	19	24	19
院内学級	3	12	5	3	9	5	6	21	10
病弱学級	2	2	2	－	－	－	2	2	2
弱視学級	1	1	1	－	－	－	1	1	1
計	140	439	179	57	193	79	197	632	258

（6）中学校卒業者の進路状況　（指導課）

（平20.5.1現在）

区分 / 進路別			男	女	計	比率（%）
卒業生総数			3,380	3,157	6,537	100
進学者	高等学校の本科	全日制	3,160	3,049	6,209	94.98
		定時制	43	15	58	0.88
		通信制	36	31	67	1.02
	高等専門学校		81	13	94	1.44
	計		3,320	3,108	6,428	98.33
専修学校・各種学校 公共職業訓練施設等			23	10	33	0.50
就職者（含自家営業）			17	7	24	0.37
無業者			20	30	50	0.76
その他（死亡・不詳）			0	2	2	0.03

（7）熊本市奨学金制度（総務企画課）

目　的　経済的理由により修学が困難な学生・生徒に対して、奨学金を貸し付け、社会に貢献し得る人材を育成する。

貸付要件　次の要件をすべて満たす者

・熊本市に居住する者の被扶養者であること。

・学校教育法に規定する学校等（高校、高専、大学、短大、専修学校の高等課程及び専門課程）に在学していること。

・経済的理由により修学が困難であると認められること。

・国、他の地方公共団体若しくはその他の団体からの奨学金又はこれと同種の貸付け若しくは給付を受けていないこと。在学する学校等における授業料の減額又は免除を受けていないこと。

区　分	定数（人）	貸付月額
高校・高専・専修学校（高等課程）	380	国・公立　18,000円 私立　30,000円
大学・短大・専修学校（専門課程）		国・公立　42,000円（48,000円） 私立　51,000円（61,000円） ※（　）は自宅外通学生

※その他、第1学年の学生・生徒には初回貸付時に加算あり　平成14年4月1日より実施

貸付期間　在学する学校等の正規の修学年限

返　還　奨学金の貸付終了後、決められた期間内で、貸し付けを受けた総額を年賦・半年賦・月賦のいずれかの方法で返還する。（無利子）

教育

（8）就学援助費（学務課）

経済的理由によって就学困難と認められる児童及び生徒について、就学に必要な費用を援助することにより、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

認定率・援助総額の推移

区分＼年度		15		16		17		18		19	
児童生徒数	小学校	40,33	60,348	39,881	59,587	39,833	59,335	39,783	59,340	39,625	59,105
(人)	中学校	20,015		19,706		19,502		19,557		19,480	
認定者数	小学校	3,810	5,833	4,017	6,169	4,258	6,499	4,530	3,872	4,630	7,093
(人)	中学校	2,023		2,152		2,241		2,342		2,463	
認定率	小学校	9.4	9.7	10.1	10.4	10.7	11.0	11.4	11.6	11.7	12.0
(%)	中学校	10.1		10.9		11.5		12.0		12.6	
援助総額	小学校	233,418	431,340	248,837	456,325	264,332	483,147	284,187	516,144	292,740	534,404
(千円)	中学校	197,922		207,487		218,815		231,957		241,664	

平成１９年度支給実績

	小学校 (円)	援助総額(円)	中学校 (円)	援助総額 (円)
学用品費等	1 年 12,610	64,112,442	1 年 23,880	60,266,968
	2～6年 14,780		2・3年 26,050	
修学旅行費	実費	14,930,387	実費	41,171,855
通学費	実費	12,920	実費	384,351
新入学児童生徒学用品費	19,900	12,258,400	22,900	18,594,800
学校給食費	実費	170,365,754	実費	102,018,080
医療費	実費	8,924,564	実費	1,798,569
補助教材費	1 年 4,400	18,436,159	1 年 7,000	12,884,501
	2･5･6年 4,000		2 年 4,400	
	3・4年 4,300		3 年 4,700	
校外活動費	実費	3,699,009	実費	4,544,706
合計		292,739,635		241,663,830

（9）私学助成　（総務課）

(単位　千円)

区分＼年度	15	16	17	18	19
幼稚園	46,797	46,797	46,797	46,797	46,797
高等学校	33,368	33,368	33,368	33,368	33,368
大学	11,866	11,866	11,866	11,866	11,866
計	92,031	92,031	92,031	92,031	92,031

（１０）国際交流の推進　アメリカ合衆国サンアントニオ市（姉妹都市）との交換留学制度　（総務企画課）

ア　熊本市からの派遣（平成１９年度）

派遣人員	在　籍　校	派　遣　先
高校生　4名	熊本市立必由館高等学校 熊本市立千原台高等学校	インカーネットワード高校 セントアンソニーカトリック高校

イ　サンアントニオ市からの受入（平成１９年度）

派遣人員	在　籍　校	派　遣　先
高校生　1名	インカーネットワード高校	熊本市立必由館高等学校

（１１）学校建設公社　（施設課）

名　　称　**財団法人　熊本市学校建設公社**

設立年月日　昭和５３年６月１２日

目　　的　公社は、熊本市の義務教育施設の整備を推進するため、校舎等の建設を行い、もって教育環境の向上に寄与することを目的とする。

事　　業
- 市立小学校又は中学校の校舎、給食室、屋内運動場、武道場、部室、食堂及び水泳プールの新増築事業
- 公社が建設した校舎等の貸付及び譲渡に関する事業
- 前各号に関連して必要な事業

資 本 金　基本財産１０，０００千円（市出捐金）

※　当公社は、設立目的を達成したと判断し、現在解散に向けた手続きを進めている。

（１２）学校給食　（健康教育課）

ア　実施状況

（平20.5.1現在）

区　分	種　類	実施校数	児童生徒数	給　食　費	給食関係職員	
					栄養職員	給食技師
小学校	完全給食	80校	39,550人	1食単価210円	42人	173人
中学校	完全給食	37校	19,339人	1食単価260円	23人	41人

（注）昭和40年4月4日より全市標準献立並びに給食物資共同購入（一般物資）実施
昭和55年4月1日より週1回の米飯給食を実施
昭和58年4月1日より週2回の米飯給食を実施
平成5年1月11日より週3回の米飯給食を実施（旧飽託4町は昭和60年より週3回）
平成17年4月より共同調理場の2施設において、平成17、18年度の2ヵ年で民間委託のモデル事業を実施
平成19年4月より藤園、日吉共同調理場を民間委託の本格実施
平成20年4月より出水南、井芹、長嶺共同調理場を民間委託

教育

イ　学校給食共同調理場

	熊本市学校給食東共同調理場	熊本市学校給食西原共同調理場
所在地	東町３丁目３番２号	保田窪４丁目９番１号
敷地面積	２，８９９．８０㎡	西原中校地内
延床面積	１，１６９．３７㎡	４５７．５９㎡
着工	昭和４７年９月１４日	昭和５２年６月１３日
竣工	昭和４８年３月２０日	昭和５３年１月２１日
総工費	約１３０，０００千円	約６４，４８３千円
給食対象校及び人員	東野・錦ヶ丘・桜木 東町中　２，６８９人	西原・帯山中　２，１７５人

	熊本市学校給食藤園共同調理場	熊本市学校給食城西共同調理場
所在地	千葉城町５番２号	小島８丁目１７番１号
敷地面積	藤園中校地内	城西中校地内
延床面積	３６９．９０㎡	３５１㎡
着工	昭和５２年１２月１５日	昭和５２年１２月５日
竣工	昭和５３年３月３１日	昭和５３年３月３１日
総工費	約　５９，８１５千円	約　６０，３８６千円
給食対象校及び人員	藤園・白川・桜山中　９５８人	城西・三和中　８６９人

	熊本市学校給食京陵共同調理場	熊本市学校給食託麻共同調理場
所在地	京町本丁１番１４号	出仲間６丁目４番１号
敷地面積	京陵中校地内	託麻中校地内
延床面積	４５９㎡	３６８．４７㎡
着工	昭和５３年１１月６日	昭和５３年１２月２７日
竣工	昭和５４年３月３１日	昭和５４年３月３１日
総工費	５７，２００千円	５９，５２０千円
給食対象校及び人員	京陵・竜南中　１，１５９人	託麻・江原・江南中　１，４３３人

	熊本市学校給食日吉共同調理場	熊本市学校給食武蔵共同調理場
所在地	日吉１丁目４番５０号	武蔵ヶ丘４丁目１９番１号
敷地面積	１，０２３．３５㎡	武蔵中校地内
延床面積	４５０㎡	５１９．１０㎡
着工	昭和５３年１２月２７日	昭和５５年１１月６日
竣工	昭和５４年３月３１日	昭和５６年３月３１日
総工費	６４，６８０千円	６５，６５０千円
給食対象校及び人員	花陵・力合中　９７２人	武蔵・清水中　１，０５９人

	熊本市学校給食出水南共同調理場	熊本市学校給食井芹共同調理場
所在地	出水７丁目８６番１号	上熊本３丁目２８番２５号
敷地面積	出水南中校地内	１，８１４．０８㎡
延床面積	６１２．３９㎡	４７２．８２㎡
着工	昭和５７年１２月４日	平成元年１１月１４日
竣工	昭和５８年３月３１日	平成２年５月１５日
総工費	約１６７，６００千円	約１２５，５０５千円
給食対象校及び人員	出水南・出水・湖東中　１，８５８人	井芹・西山中　９６０人

	熊本市学校給食北部共同調理場	熊本市学校給食飽田共同調理場
所在地	西梶尾町４３６番地	浜口町１２６番地
敷地面積	１，１８０．１８㎡	４００㎡
延床面積	４１０．１２㎡	３５１．８㎡
着工	昭和４２年１０月１６日	昭和４７年１１月２０日
竣工	昭和４３年３月２０日	昭和４８年２月２８日
総工費	—	—
給食対象校及び人員	川上・西里小・北部中　１，９２０人	飽田東・飽田南・飽田西小・飽田中　１，０８６人

	熊本市学校給食天明共同調理場	熊本市学校給食長嶺共同調理場
所在地	奥古閑町２０３９番地１	長嶺南７丁目２１番地４０号
敷地面積	1，００５㎡	長嶺中校地内
延床面積	３９４．３９㎡	５６９．３９㎡
着工	昭和４８年１月１０日	平成４年９月１９日
竣工	昭和４８年３月３１日	平成５年３月２７日
総工費	—	約１７９，５８１千円
給食対象校及び人員	中緑・銭塘・奥古閑川口小・天明中　７３５人	長嶺・二岡・東部中　１，７９２人

	熊本市学校給食龍田共同調理場	熊本市学校給食城南共同調理場
所在地	龍田７丁目９番１６号	八幡８丁目１番１号
敷地面積	２，１８５㎡	城南中校地内
延床面積	４８７．５１㎡	４７１．０４㎡
着工	平成５年１０月２０日	平成７年１０月２７日
竣工	平成６年３月２５日	平成８年３月３１日
総工費	約１８１，５３２千円	１８５，３２８千円
給食対象校及び人員	龍田・楠中　９６０人	城南・日吉中　８３２人

（１３）熊本市学校給食会　（健康教育課）

名称	**財団法人　熊本市学校給食会**
事務所の所在地	熊本市花畑町３番１号
設立年月日	平成８年４月２日
目的	学校給食法に基づき学校給食の普及（改善）・充実に努め、あわせて熊本市内における学校給食用の物資の適正・円滑な供給を図り、もって児童生徒の心身の健全な発達に資する。
事業	学校給食用物資の共同購入 学校給食の普及・奨励（改善・充実） 学校給食の実施に必要な調査研究 その他目的を達成するために必要な事業
基本財産	１００，０００千円

教育

（１４） 熊本市教育センター

ア 施設・設備の概要

所 在 地　熊本市千葉城町２番３５号

建築規模　敷地　１，５００．９２㎡　駐車場　自動車　２５台分

鉄筋コンクリート４階建　延床面積　２，０２０㎡

総建築事業費　８１５，０００千円

工　　期　昭和６１年７月１８日～昭和６２年７月２７日

施設内容　５階（１３９㎡）　機械室

４階（３４２㎡）　大研修室（１２０人）

３階（４７６㎡）　第１研修室（４５人）第２研修室（３６人）第３研修室（８人）

ＡＶスタジオ　サーバ室

２階（５１３㎡）　第４研修室（１２人）第５研修室（８人）フレンドリー室

図書・資料室　ＩＴ研修室（サーバ１台・ＰＣ４０台）

１階（５５０㎡）　第１教育相談室　第２教育相談室（和室）第３教育相談室

プレイルーム　教育相談室　所長室　事務室

地階（１３９㎡）　機械室

※　城東分室　６１㎡（城東小学校内）

イ 研究に関する事業

学校教育、社会教育に係る教育機関と協力し教育上必要とする調査研究等を行い、成果の普及に努める。

調査研究

① 研究員活動

教育の今日的課題について調査・研究を進め、熊本市教育の充実、振興のための実践研究や具体的提言を行い、学校教育及び社会教育の充実に寄与する。

研究主題　「子どもが生き生きと輝く熊本市の教育」

- 平成１８年度研究員１１部会４３人（委嘱期間　平１８．９～平２０．８）
- 平成２０年度研究員　８部会４８人（委嘱期間　平２０．４～平２２．８）
- 研究員研究発表会開催（平成２０年８月５日）
- 研究紀要の配付、配信
- 公開授業の実施
- 派遣研修の実施

② 教育論文募集

教職員の教育論文を公募することにより、今日的教育課題の先進的研究や日々の教育実践の工夫・改善を促し、教職員の資質向上及び本市教育の充実・発展を図る。

・ 募集期間　　平成２１年1月８日（木）～1月１５日（木）

・ 表彰は下記のとおりとする。

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">団体の部</td><td>一般論文</td><td rowspan="2">特　選</td><td>準特選</td><td>入　選</td></tr>
<tr><td>課題論文</td><td>準特選</td><td>入　選</td></tr>
<tr><td rowspan="4">個人の部</td><td rowspan="2">個人の部　1
（教職経験4年目以上）</td><td>一般論文</td><td rowspan="2">特　選</td><td>準特選</td><td>入　選</td></tr>
<tr><td>課題論文</td><td>準特選</td><td>入　選</td></tr>
<tr><td rowspan="2">個人の部　2
（教職経験3年目まで）</td><td>一般論文</td><td rowspan="2">特　選</td><td rowspan="2">準特選</td><td rowspan="2">入　選</td></tr>
<tr><td>課題論文</td></tr>
</table>

※　入選の中で特に優れた論文については、奨励論文として表彰する。

情報提供

① 資料の管理

熊本市教育センターに保管している書籍、教科書、研究紀要、指導案等の教育資料を管理し、学校現場等に還元することで、学校教育及び社会教育の充実に資する。

・ 教育に関する情報の収集、保管、提供（データベース化）

・ 教育に関する書籍や教育資料の収集・整理及び閲覧・貸出

② 教材･機器の管理・貸出

授業における補助教材・資料の作成、学校行事等で使用する資料の作成や、授業や学校行事等で使用する教育機器の貸出・管理、学校等における教育活動の支援を行う。

・ 拡大印刷機、カラーコピー機等による教材作成支援

・ 視聴覚機器、教育機器の貸し出しと管理

・ デジタルビデオ編集、自作ＶＴＲのダビング

③ Web版教育論文集の配信

・ 応募論文一覧及び特選・準特選・奨励論文を教育センターWebページに掲載する。

教科書センターに関する事業

教科書センターは、校長及び教員等の教科書及び教科の常時研究に資するため、小学校及び中学校用の教科書を備え、これらの者の利用に供することを目的とする。

・ 教科書展示会　平成２０年度･･･平成２０年６月２０日～７月３日

各教育研究所との連携

熊本県立教育センター、熊本県教育研究所連絡協議会、九州地区教育研究所連盟、全国教育研究所連盟との連携を深め、研究成果を共有する。

・ 熊本県教育研究所連絡協議会研究発表会人吉市大会（平成２０年８月１２日）

ウ　少人数学級・少人数指導推進に関する事業

研究推進に係る取組

少人数学級・少人数指導に関する研究推進委員会会議の実施

少人数学級・少人数指導に関する特別研究員会議の実施

授業改善研究協力校（小学校１０校、中学校２校）の指定

授業改善研究協力校授業研究会の実施

研究内容の共有化に係る取組

少人数学級・少人数指導に関する指導法「熊本モデル」の校内研修における研究を共有化

指導主事・特別研究員の校内研修への派遣

「お出かけ研修講座」の実施

トワイライト研修「キャリアアップ研修講座」の実施

エ　研修に関する事業

研修を通して、時代の要請に応える教職員の資質や指導力、専門性の向上を目指すとともに、生涯学習の視点に立ち、学校教育、社会教育の充実や連携を図る。

学校教育関係研修《テーマ：教職員の資質と専門性の向上》

①　専門研修　今日的課題に即した内容の研修

- 教科・領域等研修（９講座）
- 教育課題研修（６講座）
- 情報教育研修

　　ＩＣＴ活用研修（２講座）

　　お出かけ研修（スキルアップ、校内・個人支援）

- 特別支援教育研修（３講座）
- トワイライト研修

　　キャリアアップ研修（１０講座）

　　情報教育研修（７講座１４日）

②　基本研修　職務遂行上必要な基本的内容、課題についての研修

- 経年者研修

　　初任者研修（１７講座２５日）　　初任校（２年目）研修（１講座１日）

　　初任校（３年目）研修（２講座２日）　　１０年経験者研修（１５講座１５日）

　　１５年経験者研修（４講座４日）　　２０年経験者研修（２講座２日）

- 指定研修

　　転入者研修（４講座）　　少人数授業研修（２講座）

　　道徳教育研修（２講座）

　　情報教育研修

　　管理職（新・転採校長、教頭）情報教育研修（２講座）

　　情報教育担当者研修（１講座）

　　デジタル教材活用研修（１講座）

- カウンセリング研修（２講座）
- 幼児教育研修（１講座）
- 教育講演会（１講座）

社会教育関係研修《テーマ：学社融合の充実と深化》（５講座）

※　土曜日講座を試行として、学校教育関係研修７講座実施

オ　教育情報ネットワークに関する事業

学校にコンピュータやインターネット等が使える環境を整備するとともに、熊本市地域教育情報ネットワークを構築し、教育の情報化を進めている。

特に、ICT（情報通信技術）活用による「わかる授業」を目指し、「かわる」をキーワードにして、「授業がかわる」「子どもがかわる」「学校がかわる」の３つの側面から教育の情報化に取り組んでいる。

教育情報ネットワークの企画･管理･運営（地域イントラネット整備に関する企画立案）

- 熊本市地域教育情報ネットワーク事業
- ネットワークに関するヘルプデスクによる学校サポート業務やウィルス対策等のセキュリティの確保、情報モラル指導等の業務の充実

教育情報ネットワークの活用（授業支援のためのデジタルコンテンツの研究と整備）

- 教材配信システムの運用　授業活用の推進
- 学校のニーズに応じたデジタル教材の作成
- ＩＣＴのよさを生かした授業づくり支援
- 図書管理・検索システムの運用　市立図書館、公民館図書室との連携
- Ｗｅｂマップ熊本市システムの運用
- コミュニケーションシステムの活用　情報の共有化推進
- その他（学校ホームページの作成・活用支援、テレビ会議システムの活用支援等）

情報教育研修講座

- ＩCT活用研修（昼間講座、２講座）、トワイライト研修（夜間講座、７講座）の開催
- 管理職（新・転採校長、教頭）情報教育研修（２講座）、情報教育担当者研修（１講座）、デジタル教材活用研修（１講座）
- 校内研修及び個人・団体等の自主研修の支援

社会教育関係研修

- 家庭における情報モラル研修（１講座）

カ　教育相談に関する事業

発達に関する相談をはじめ、不登校及びいじめ等に関して、児童生徒、保護者、教職員の相談に応じ、問題解決の支援を行う。

来所相談　月曜日～金曜日（午前９時３０分から午後４時）

電話予約（０９６）３５９－３２２１

電話相談　月曜日～金曜日　（午前９時から午後７時）

教育相談電話　（０９６）３５９－３２２１

いじめ相談専用電話　０１２０－０３－４９７６（フリーダイヤル）

電子メール教育相談（年間を通して２４時間受信）

アドレス　kokoro@t.kumamoto-kmm.ed.jp

フレンドリー（不登校児童生徒のための適応指導教室）

指導日時　　月・水・金曜日（午前９時３０分～午後２時３０分）

火・木曜日（午前９時３０分～１２時）

特別相談会（学校を通して案内）

①　ピア・サタデー教育相談会　　各月第３土曜日（午前９時３０分～午後３時）

電話予約　（０９６）３５９－３２２１

②　教職員の心の健康相談　　月曜日～金曜日（午前９時～午後５時）

電話予約　（０９６）３５９－３２００

※　医師などによる面接相談。園・学校長を通しての申込み。

3 生 涯 学 習

生涯学習社会の構築のためには、すべての市民が、いつでもどこでも必要な時に自主的に学べる生涯学習の機会を拡充するとともに、その成果を生活や社会の中に活かすことができるような仕組みを作ることが必要である。

昨今、少子高齢化、情報化の進展など、社会が大きく変化する中で、一昨年12月には、改正教育基本法において初めて生涯学習の理念に関する規定が新設され、今後は、その理念を踏まえ、生涯学習社会構築のための総合的な取組みを進める必要がある。そこで、本市の生涯学習を推進するにあたり、取り組むべき施策の基本的な考え方と方向性を明確にするため、平成１４年３月に策定した「熊本市生涯学習指針」について、庁内はもとより民間も含めた全市的な視点での指針として今年度中に見直しを行うこととしている。

今後とも、関係機関等との連携・協力を図りながら、生涯学習施策を総合的・効果的に推進していく。

また、市民が生涯にわたって気軽にスポーツに親しめるように「熊本市生涯スポーツマスタープラン」の各施策を推進していくものである。

さらに、学校、家庭、地域社会が連携を図りながら、青少年を地域で育てるための環境整備の充実を図っていくものである。

主な平成２０年度の事業は次のとおりである。

＜学習推進体制の整備＞　（生涯学習課）

・生涯学習の広報・啓発活動の推進（生涯学習指針の見直し、生涯学習情報提供、ふれあい出前講座　他）

＜学習活動の充実と支援＞　（生涯学習課）（市立公民館）（市立図書館）（博物館）

・学習機会の充実（子どもチャレンジ公民館開催、子ども充実ホリデー事業、子ども科学・ものづくり教室開催、読書啓発事業　他）

＜学習拠点の整備＞　（生涯学習課）（市立公民館）（市立図書館）（博物館）

・生涯学習施設の整備充実

＜青少年活動の拡充＞　（生涯学習課）

・青少年の体験活動、社会体験活動の推進（チャレンジキャンプの実施、子どもたちへの情報提供　他）

・青少年交流の促進（桂林市との高校生交流、ハイデルベルク市との青少年交流　他）

＜青少年育成環境の整備＞　（生涯学習課）

・家庭・地域の教育力の向上（家庭教育推進事業、青少年団体助成、青少年指導者の養成　他）

・放課後における児童の安全・安心な居場所づくり（放課後子ども教室の実施）

＜スポーツ機会の充実＞　（社会体育課）

・総合型地域スポーツクラブの育成

・生涯スポーツ活動の支援（市民スポーツフェスタ開催、スポーツ振興基金の運営　他）

＜スポーツ施設の活用＞　（社会体育課）

・スポーツ施設の利便性の向上（体育施設予約管理システムの運営）

＜文化財の保全＞　（文化財課）

・埋蔵文化財の発掘調査

＜歴史的文化に触れる機会の充実＞　（文化財課）

・記念館等の内容や運営の充実（文化財広報活用）

（１）生涯学習推進体制の整備

生涯学習の広報・啓発活動の推進

・庁内外関係各機関との連携・協力による「ふれあい出前講座」の実施
・「キッズ＆ジュニア情報局」の発行
・熊本市ホームページや熊本市地域教育情報ネットワークを活用した生涯学習情報の提供
・市民の高度で専門的な学習ニーズに対応した「市民大学講座」を開催
・公民館や民間カルチャー等に所属するグループの学習成果発表の場として、お城まつりでの「ふれあいフェスティバル」を開催
・各公立公民館管区内の住民の学習成果の発表の場として「市民のつどい」を開催
・成人及び青少年対象のボランティア養成講座の開催

地域活動支援の推進

・社会教育関係団体等に対する助成－熊本市ＰＴＡ協議会

（２）学習活動の充実と支援

・人権教育の推進
・環境、健康、情報化等の現代的な課題に即した学習講座の開設
・市民のニーズに応じた自主講座の活動支援
・子どもチャレンジ公民館の開催
・子ども充実ホリデー事業の展開
・市民参画型講座の開催
・子ども科学・ものづくり教室の開催

（３）公民館（中央公民館）

生涯学習の拠点となる市立公民館は、地域社会の発展と住民生活の充実のために各種講座、講演会の開催などの事業を行うとともに、住民の自主的な学習や文化活動、地域づくりを支援するなどの総合的な活動を通して、住民の教養の向上、生活文化の振興を図っている。

現在、中央、西部、南部、東部、龍田、託麻、幸田、清水、秋津、大江、花園、北部、飽田、五福、河内、天明の１６公民館がある。

なお北部公民館には、北部東分館と西里分館の２館がある。

施設の概要

名　　称	**中央公民館**	**河内公民館**
所 在 地	草葉町５番１号	河内町船津７９１番地 （図書室　河内町船津２０６９番地５　河内総合支所内）
開設年月日	昭和２６年４月１日 （昭和４３年４月１日新築移転）	平成３年６月１日
構　　造	鉄筋コンクリート地下１階地上５階建	鉄筋コンクリート３階建
敷地面積	1，３５０㎡	１８，４９６㎡
建物面積	1，８７８㎡	１，４７５㎡

名　　称　**北部公民館西里分館**

所 在 地　下硯川町１７９８番地

開設年月日　平成３年４月１日

構　　造　鉄筋コンクリート平屋建

敷地面積　３，８００㎡

建物面積　　７１６㎡

※　西部、南部、東部、龍田、託麻、幸田、清水、秋津、大江、花園、北部、飽田、五福、天明の各公民館の施設の概要については、市民生活関係の総合支所・市民センターに一括記載

※　地域公民館については市民生活関係に記載

平成１９年度　市立公民館等学習活動在籍状況

（平20. 3. 31現在）

区分			公民館名	中央	西部	南部	東部	龍田	託麻	幸田	清水	秋津	大江	花園	北部	飽田	五福	河内	天明	合計
主催事業	主催講座	高齢者	講座数	5	0	8	0	0	22	0	3	0	0	7	0	0	0	8	0	53
			在籍者数	73	0	336	0	0	164	0	105	0	0	238	0	0	0	256	0	1,227
		成人	講座数	60	32	45	45	54	37	28	26	50	41	28	46	37	30	27	31	618
			在籍者数	1,457	802	1,049	1,075	680	734	582	745	764	1,197	638	957	588	542	764	465	13,060
		青年	講座数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			在籍者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		子ども	講座数	47	84	188	96	66	56	59	85	104	44	92	52	42	73	53	36	1,177
			在籍者数	1,345	3,176	8,952	3,910	2,525	1,698	1,645	3,330	2,183	2,752	2,409	1,448	1,197	2,441	938	961	51,540
	家庭教育学級		学級数	3	8	6	11	5	7	6	4	6	9	4	4	4	8	2	5	92
			在籍者数	141	249	136	302	144	165	183	154	161	254	80	79	132	198	170	168	2,717
	小計		講座・学級数	115	124	247	153	125	122	93	118	160	94	131	102	83	111	90	72	1,940
			在籍・参加者数	3,016	4,227	10,473	5,287	3,349	2,762	2,410	4,334	3,738	4,203	3,420	2,494	1,917	3,181	2,128	1,595	58,534
	教養講演会		講演会数	11	11	8	5	6	8	6	11	8	4	7	18	7	6	8	6	130
			参加者数	700	1,047	1,375	1,289	757	1,492	763	943	1,582	509	681	700	890	487	504	620	14,329
	合計		講座・学級講演会数	126	135	255	158	131	130	99	129	168	98	138	120	90	117	98	78	2,070
			在籍・参加者数	3,716	5,274	11,848	6,576	4,106	4,244	3,173	5,277	5,320	4,712	4,101	3,194	2,807	3,668	2,632	2,215	72,863
自主講座	高齢者		講座数	0	0	0	4	0	1	0	1	1	0	2	4	0	0	0	2	15
			在籍者数	0	0	0	182	0	70	0	79	26	0	64	88	0	0	0	36	545
	成人		講座数	63	57	57	172	58	59	60	64	61	53	46	76	30	58	15	34	862
			在籍者数	1,925	1,035	1,174	1,629	1,404	1,144	1,373	1,599	1,361	1,279	905	1,155	536	1,189	180	465	18,364
	子ども		講座数	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	6
			在籍者数	0	59	0	0	0	0	0	34	0	0	0	35	0	0	0	0	128
	合計		講座数	63	60	57	76	58	60	60	65	62	53	48	81	30	58	15	36	883
			在籍者数	1,925	1,094	1,174	1,811	1,404	1,214	1,373	1,712	1,387	1,279	970	1,278	536	1,189	180	521	19,037

（注）「高齢者」は６５歳以上の講座。
「成人」は２０歳以上の講座。
「青年」は３５歳以下の講座。
「子ども」には幼児、小・中学生、高校生及び親子対象講座を含む。

教育

（4） 文 化 財 （文化財課）

ア 国指定文化財

（平20. 4. 1現在）

区 分	名 称	摘 要	所有者（管理団体）	指定年
重要文化財	木造僧形八幡神坐像並びに木造女神坐像	室町中期	藤崎八幡宮	明39年
	木造東陵永璵禅師倚像	南北朝期	雲巌禅寺	大4年
	木造十一面観音立像	鎌倉時代	報恩寺	平6年
	短刀銘光世	鎌倉中期	本妙寺	大5年
	紙本墨書寒巌義尹文書	〃	大慈寺	昭27年
	紙本墨書日本紀竟宴和歌(上・下)	鎌倉時代	本妙寺	昭34年
	熊本城（宇土櫓など13棟）	宇土櫓外	国（熊本市）	昭8年
	細川家舟屋形附旧足隠板八枚	江戸後期	永青文庫（熊本市）	昭29年
	旧第五高等中学校本館並びに化学実験場及び表門	明治時代	国（熊本大学）	昭44年
	熊本大学工学部(旧熊本高等工業学校)旧機械実験工場	〃	〃	平6年
	巴螺鈿鞍	平安後期	個人	昭55年
	梵鐘	鎌倉後期	大慈寺	昭56年
	肥後阿蘇氏浜御所跡出土品	中国明時代陶磁器等	熊本県	昭61年
	阿蘇家文書(304通)	平安から江戸までの古文書	国（熊本大学）	昭62年
特別史跡	熊本城跡	本丸、二の丸外	国など（熊本市）	昭30年
史 跡	熊本藩主細川家墓所	泰勝寺跡、妙解寺跡	細川護貞ほか	平7年
名勝及び史跡	水前寺成趣園	江戸初期 庭園	出水神社（熊本市）	昭4年
天然記念物	藤崎台のクスノキ群	7本の巨木	国（熊本県）	大13年
	立田山ヤエクチナシ自生地		国（熊本市）	昭4年
	スイゼンジノリ発生地		〃	大13年
	矮鶏（ちゃぼ）		市内各飼育者	昭16年
特別天然記念物	タンチョウ		京都動物園	昭27年

イ 県指定文化財

指定種別		件数	摘 要
重要文化財 64	（工芸品）	(28)	切支丹銅鐘 刀剣11 鐔10 勝色縅具足 腹巻大袖添 五鈷鈴 独鈷杵 活人形谷汲観音像 尚書正義版木
	（彫 刻）	(1)	木造釈迦如来坐像及び両脇侍立像
	（古文書）	(1)	肥後国検地諸帳
	（書 跡）	(20)	永青文庫文書18 菊池万句1 獨行道
	（建造物）	(9)	古今伝授の間 大慈寺塔4 洋学校教師館 本光寺の笠塔婆の塔身 旧細川刑部邸 不動院跡の六地蔵塔
	（絵 画）	(5)	大慈寺蔵絵画2 往生院蔵絵画2 紙本着色武蔵像
	（考古資料）	(2)	磁州窯系鉄絵壺 曽畑遺跡出土植物質資料
重要無形文化財		2	武田流（細川流）騎射流鏑馬 小堀流踏水術
史跡		6	大慈寺境内 浦山横穴群 大江義塾跡 稲荷山古墳 明徳官軍墓地 つつじヶ丘横穴群
史跡及び名勝		1	雲巌禅寺境内
天然記念物		1	寂心さんの樟
重要無形民俗文化財		1	肥後神楽
重要有形民俗文化財		1	西福寺の庚申塔

ウ　市指定文化財

分　類	名　称	所有者（管理団体）	所在地	指定年月日
有形文化財	明治天皇小島行在所	熊本市	小島下町599番地	昭43. 8. 13
	四時軒	〃	沼山津1丁目25番91号	〃
	徳富旧邸	〃	大江4丁目10番33号	〃
	小泉八雲熊本旧居	〃	安政町2番6号	〃
	金子塔	国（熊本市）	池上町平　国有林内	43. 12. 4
	正平塔（石燈籠）	小山諏訪神社	小山町3371番地	45. 11. 16
	安元元年笠塔婆（屋蓋部分）	法人	市内	〃
	如意輪観世音菩薩坐像	岫雲院	春日3丁目2番4号	47. 4. 13
	紙本墨書成道寺記一巻	法人	花園7丁目2476番地	49. 5. 15
	紙本着色沢村大学画像一幅	〃	二の丸　県立美術館	〃
	成道寺六地蔵塔二基	成道寺	花園7丁目2476番地	〃
	成道寺五輪塔一基	〃	〃	〃
	成道寺板碑群四基	〃	〃	〃
	木造釈迦如来坐像	安国寺	横手3丁目26番8号	50. 11. 27
	木部六地蔵塔	国	御幸木部町3123番地	51. 10. 28
	林田左京亮逆修板碑	〃	〃	〃
	木造三十三観音厨子入り	法人	市内	〃
	池辺寺古文書	池辺寺跡財宝管理委員会	二の丸　県立美術館内	53. 8. 22
	池辺寺縁起絵巻	〃	〃	〃
	池辺寺関係石造物	〃	池上町池上1373番地	〃
	池辺寺仏像	〃	二の丸　県立美術館内	〃
	池辺寺伝来宝物	〃	〃	〃
	松尾焼	〃	〃	〃
	木造虚空蔵菩薩坐像	宝積寺保存会	龍田2丁目15番22号	58. 3. 23
	日向六地蔵塔	九州財務局	戸島町4345番地	63. 7. 28
	奥古閑六地蔵付庚申塔	奥古閑町上掛地区	奥古閑町1893番地2	平 4. 3. 26
	四方寄六地蔵付庚申塔	熊本市	四方寄町1274番地	〃
	平井宮庚申塔	楠野町楠原地区	楠野町759番地　楠原神社内	〃
	御馬下の角小屋	熊本市	四方寄町1274番地～1276番地	〃
	1. 尾跡地蔵講帳　2. 恵美須祭礼帳 3. 西之宮講帳（3冊）	河内町尾跡地区	河内町船津1225番地尾跡公民館	〃 〃
	河内町役場文書	熊本市	河内町船津2069番地5	〃
	津波供養塔	〃	河内町船津2941番地	〃
	津波供養碑	〃		〃
	津波供養碑（蓮光寺）	蓮光寺	河内町船津2107番地1	〃
	津波供養碑	川越光則	河内町河内1160番地	〃
	面木木造十一面観音坐像	河内町面木地区	河内町面木堂の﨑観音堂内	〃
	嶽麓寺銅像誕生仏	中村義親	河内町岳534番地	〃
	江月院銅像誕生仏	個人	市内	〃
	増福寺銅像誕生仏	自治会	市内	〃
	近代建造物（衛兵所）	熊本市	解体保存中	4. 12. 24
	加藤清正公肖像画	〃	本丸	7. 8. 2
	清正公下賜の扇子	〃	〃	〃
	熊本城出入鑑札附延享二年覚書	〃	〃	〃
	本覚院殿（加藤清正側室）墓出土品	本覚寺	横手1丁目14番20号	18. 1. 25
史　跡	天福寺裏山古墳群	熊本市、（社）照敬会	花園7丁目2442番地	昭43. 12. 4
	付学承院跡宝篋院塔		尾ノ上4丁目11番70号	
	富ノ尾古墳	熊本市	池田3丁目44番	43. 8. 13
	水前寺廃寺跡	野田和彦	水前寺公園6番8号	〃
	健軍神社杉馬場	健軍神社	健軍2丁目　神水1丁目	〃
	楢崎山古墳群（五基）	個人	市内	43. 12. 4
	千金甲丙号古墳群（二基）	熊本市	小島下町高城山	45. 6. 2
	城山古墳群（一の塚・二の塚・三の塚	〃	城山上代町城山	46. 8. 11
	細川忠利公火葬地	岫雲院	春日3丁目2番4号	47. 4. 13
	健軍神社境内	健軍神社	健軍本町13番	47. 12. 13
	肥後出水国分寺跡心礎並びに礎石	熊野神社	出水1丁目2　熊野神社	〃
	明治天皇御幸御野立所	熊本市	御幸西4丁目1311	48. 5. 8
	明治天皇小島行在所跡	〃	小島下町599・600番地	43. 8. 13
	四時軒跡	〃	沼山津1丁目25番91号	〃
	渡鹿菅原神社境内	菅原神社	渡鹿6丁目11番89号	49. 9. 5
	木部地蔵堂敷地（道伝寺跡）	国	御幸木部町3123番地	51. 10. 28
	百梅園跡	熊本市	島崎4丁目10番39号	53. 4. 25
	夏目漱石内坪井旧居跡	〃	内坪井町4番22号	〃
	山伏塚	国（熊本市）	池田2丁目5番27号	54. 4. 24
	花崗山陸軍埋葬地	熊本市	横手2丁目918番1	55. 11. 27

分　類	名　　称	所有者（管理団体）	所　在　地	指定年月日
史　　跡	釣耕園	続徹外2名	島崎5丁目7番48号	昭60. 8. 22
	叢桂園	熊本市	島崎5丁目7番2号	〃
	井上横穴群	小佐井享・小佐井敏雄	改寄町100番地13・14号	平4. 3. 26
	塩屋北ノ崎古墳	谷口正道	河内町河内465番地12	〃
	差茂塚古墳	井元富也	河内町白浜1653番地	〃
	砂鉄水路跡（2ヶ所）	牛島政彦	河内町河内165番地1	〃
	加藤家墓地	加藤季彦	河内町白浜215・216番地2	〃
	道家之山の墓	道家一成	河内町岳264番地	〃
	嶽麓寺跡の中世石造物群	中村義親	河内町岳520番地	〃
	畳ケ石	村上収一	河内町野出33番地8	〃
名勝史跡	瑞巌寺跡	熊本市	貢町1421番地～1423番地	平4. 3. 26
天然記念物 史　　跡	天社宮の大クスノキ	高橋西神社	上高橋町224番地高橋東神社境内	昭43. 8. 13
	旧代継宮跡大クスノキ	国（熊本市）	花畑町6番2号　花畑公園内	〃
	西無田（御幸）の一本榎	熊本市	御幸西1丁目221-1	昭48. 5. 8
	釜尾天神のイチイガシ	釜尾地区	釜尾町425番地	平4. 3. 26
	河内晩柑原木	西村勝春	市内	〃
	徳王の桜	緒方泰治	徳王町130番地	平7. 4. 28
無形民俗 文　化　財	肥後ちょんかけ	肥後ちょんかけごま保存会	御幸笛田	昭50. 2. 26
	肥後神楽（上南部）	上南部町神楽保存会	上南部町　乙姫神社	〃
	〃　（平　山）	平山神社神楽保存会	松尾町平山　平山神社	〃
	銭太鼓踊り	下沖地区銭太鼓踊り保存会	市内	平4. 3. 26
	柚木神楽	柚木菅原神社神楽保存会	硯川町　柚木菅原神社	〃
	立福寺神楽	立福寺神楽保存会	立福寺町　立福寺菅原神社	〃
	明徳神楽	明徳神楽保存会	明徳町　熊野神社	〃
	白浜岩戸神楽	白浜神社岩戸神楽保存会	市内　白浜神社	〃
	野出春日神社太神楽	野出春日神社大神楽保存会	河内町　野出春日神社	〃
	大多尾太神楽	大多尾大神楽保存会	河内町　大多尾日吉神社	〃

エ　登録有形文化財

名　　称	所　有　者	所　在　地	登録年月日
早野ビル	早野建物合名会社	練兵町45番地	平8. 12. 20
九州学院高等学校講堂兼礼拝堂	学校法人九州学院	大江5丁目2番1号	〃
九州女学院高等学校本館	学校法人九州ルーテル学院	黒髪3丁目12番16号	平9. 5. 7
熊本市水道記念館（旧八景水谷貯水池ポンプ場）	熊本市	八景水谷1丁目7番3号	〃
長崎次郎書店	長崎次郎株式会社	新町4丁目1番19号	平10. 1. 16
今村家住宅	今村麗子	川尻4丁目9番21号	〃
熊本大学本部（旧熊本高等工業学校本館）	国（文部科学省）	黒髪2丁目39番1号	平10. 9. 2
熊本大学医学部山崎記念館（旧熊本医科大学園書館）	国（文部科学省）	本荘1丁目1番1号	〃
ピーエス熊本センター（旧第一銀行熊本支店）	ピーエス株式会社	中唐人町1番地	〃
熊本学園大学産業資料館（旧熊本紡績電気室）	学校法人熊本学園	大江2丁目1903-2	平16. 8. 17
マミフラワーデザイン熊本教室花峰館（旧鐘淵紡績熊本工場診療所）	高木礼子	河内町岳1844-356, 365	〃
熊本ルーテル学園幼稚園園舎	学校法人熊本ルーテル学園	神水1丁目633番2号	平17. 12. 27
冨重写真所	冨重写真館	新町2丁目8番5号	平18. 4. 12
慈愛園モード・パウラス記念資料館（旧宣教師館）	社会福祉法人慈愛園	神水1丁目633－1	平19. 5. 29
浜田醤油店舗	浜田定勝	小島6丁目9－1	平19. 10. 22
浜田醤油主屋	〃	〃	平19. 10. 23
浜田醤油洋館	〃	〃	平19. 10. 24
浜田醤油三番蔵	浜田醤油株式会社	〃	平19. 10. 25
浜田醤油旧圧搾機室	〃	〃	平19. 10. 26
浜田醤油旧原料倉庫	〃	〃	平19. 10. 27
浜田醤油旧石室	〃	〃	平19. 10. 28
浜田醤油給水塔	〃	〃	平19. 10. 29
浜田醤油煙突	〃	〃	平19. 10. 30
リデル、ライト両女史記念館（旧熊本回春病院らい菌研究所）	熊本市	黒髪5－1	平20. 3. 7

オ　文化財保護対策

文化財保護法、熊本市文化財保護条例および熊本市文化財保護委員会条例に基づき、熊本市内の指定文化財の保護に万全を期するとともに、地域開発と埋蔵文化財との調製並びに、祖先の遺産の維持保存をはかり、文化財の尊重と愛護の気風を高めることに努めている。

熊本市文化財保護委員１２名は教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議している。

活動状況（平成１９年度実績）

文化財保護委員会開催回数　１２回

現状変更等審議件数　３９件

埋蔵文化財の届に対する処理件数　７６０件

カ　記　念　館

名　　称	概　　要	開館年月日
夏目漱石内坪井旧居（内坪井町4番22号）	明治の文豪、夏目漱石が旧制第五高等学校の英文科教授として熊本に着任して5番目に住んだところで、邸内が広く、漱石が一番気に入った家であり、漱石ゆかりの資料が展示してある。	昭53. 6. 5
徳富記念園（大江4丁目10番33号）	徳富蘇峰・蘆花兄弟の顕彰のための記念園で旧邸、大江義塾跡と記念館とからなる。記念館では徳富兄弟ゆかりの資料を多数展示している。	昭45. 9. 9
横井小楠記念館（沼山津1丁目25番91号）	幕末の偉大な思想家横井小楠の顕彰のための記念館で小楠ゆかりの資料が展示してある。小楠が13年間過ごした「四時軒」が当時をしのばせる。	昭57. 7. 15
熊本洋学校教師ジェーンズ邸（水前寺公園22番16号）	明治4年(1871年)、熊本藩が洋学校を開設したとき外国人人教師ジェーンズのために、長崎から大工を呼んで建てさせた熊本最古の洋館で、県の重要文化財に指定されている。この洋館には、洋学校ゆかりの資料が展示されている。	昭49. 3. 1
小泉八雲熊本旧居（安政町2番6号）	小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）が旧制第五高等学校教師として熊本に着任して最初に住んだ家。旧居には、八雲が家主に特に注文して造らせた神棚が残っている。	昭36. 4. 1
御馬下の角小屋（四方寄町1274番地）	参勤交代で豊前街道を往来した島津、細川などの大名が休憩所として使用したお茶屋跡。この建物は、堀内（旧赤木）家の住居だったもので庄屋を務めるかたわら質屋、酒屋を営んだ。当時の多数の文書や道具類が残されている。	昭62. 12. 1
リデル、ライト両女史記念館（黒髪5丁目23番1号）	我が国のハンセン病救済に生涯を捧げた英国人女性、ハンナ・リデルとエダ・ハンナ・ライトの功績を称える記念館。両女史ゆかりの資料が展示してある。	平 6. 2. 3
後藤是山記念館（水前寺2丁目6番10号）	ジャーナリストにして、郷土史の研究、文化活動に多大な功績を残した後藤是山（名誉市民）を顕彰する記念館で、旧居、庭園及び資料館からなる。	平 8. 5. 20

（５） 図　書　館

熊本市立図書館では、昭和５７年１１月の開館以来、本館と１５の公民館図書室の整備に合わせ、情報と物流のネットワーク化を図り、それに移動図書館の運用を一体化した熊本市立図書館ネットワークシステムを構築し、利用者サービスの向上に努めてきた。また、将来に向けた図書館としての基本的な考え方と方向性を示すため、平成１４年１１月に「熊本市立図書館の望ましい目標」を策定した。私達が目指す図書館は、「市民から信頼され、親しまれ、そして愛される図書館」であり、この目標を達成するため、４つの基本方針「図書館資料の充実」「図書館サービスの拡充・強化」「子どもの読書推進」「推進体制の充実」に基づき事業を展開している。

【平成１９年度実施事業】

図書館資料の充実：各分野の基本的資料収集のほか、産業能力開発支援関連資料、外国語資料、児童書、郷土・行政資料の重点収集。

図書館サービスの拡充・強化：障害者・高齢者等利用対象者別サービスの充実。インターネットを利用した図書貸出予約、さらにｗｅｂレファレンス事例集の掲載。

子どもの読書推進：おはなしボランティアの養成とボランティアの各公民館図書室、学校等への派遣。推進体制の充実。各種メディアを活用した広報活動の充実。

ア 施　　設

所在地　　大江６丁目１番７４号

開館年月　　昭和５７年１１月

敷地面積　　３，８６７．９５㎡

建築面積　　２，６５４．６４㎡

延床面積　　４，０９０．０４㎡

建物構造　　鉄筋コンクリート造　地上２階（一部地下）

建設費　　１，３１１，０００千円

施設の概要　　一般閲覧室、児童室、郷土・参考資料室、身障者福祉室、移動図書館、ホール、集会室、視聴覚室、ロビー

イ 蔵 書 数

（平20.3.31現在）

館別＼分類	総数	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	絵本・紙芝居	年間受入冊数
本　館	434,956	16,242	15,067	45,065	59,058	27,134	24,231	12,870	35,128	6,021	158,876	35,264	25,479
移　動	64,126	805	1,250	3,356	4,047	4,626	6,543	1,226	5,095	778	23,804	12,596	3,926
東　部	32,232	569	522	2,192	2,003	2,031	2,724	668	2,000	381	12,528	6,614	2,299
龍　田	34,900	580	591	2,606	2,462	2,160	2,113	744	2,857	458	14,370	5,959	1,854
託　麻	30,375	548	506	1,998	1,762	2,191	2,452	678	2,607	414	12,559	4,660	2,150
幸　田	26,382	464	442	1,702	1,595	1,596	2,610	656	1,672	303	10,981	4,361	2,075
中　央	33,967	599	553	2,301	2,390	2,115	2,295	625	2,410	349	15,243	5,087	1,651
清　水	35,730	524	732	2,217	2,275	2,099	2,821	697	2,588	368	15,516	5,893	2,176
秋　津	28,136	471	642	2,000	1,881	1,706	2,174	557	2,761	318	11,877	3,749	1,950
南　部	32,932	393	690	1,917	1,922	2,052	2,837	547	2,276	360	14,488	5,450	2,257
花　園	26,949	302	490	1,824	1,377	1,685	2,133	441	2,014	363	12,374	3,710	2,026
北　部	22,140	426	283	1,093	1,115	1,195	1,635	405	1,163	209	10,906	3,710	1,560
河　内	17,982	339	314	963	1,358	1,179	1,512	512	1,200	211	7,794	2,600	1,318
天　明	19,352	283	326	946	1,213	1,055	1,696	447	1,177	202	9,278	2,729	1,479
飽　田	24,863	461	594	1,612	1,819	1,525	2,180	789	1,854	372	9,973	3,684	1,665
西　部	20,217	300	279	1,134	1,268	1,376	1,703	573	1,152	264	8,842	3,326	1,236
五　福	15,697	268	286	847	1,311	1,013	1,287	353	1,043	198	6,346	2,745	1,364
合　計	900,936	23,574	23,567	73,773	88,856	56,738	62,946	22,788	68,997	11,569	355,755	112,373	56,465
比率（%）	100	2.6	2.6	8.2	9.9	6.3	7.0	2.5	7.7	1.3	39.5	12.5	

その他　　新　聞　19紙(寄贈分含)　　雑　誌　404誌(寄贈分含)

ウ　利用案内

図書の貸出

区　分	貸　出　冊　数		貸出期間	登　録　要　件
個人貸出	本　館 公民館図書室 移動図書館	一人6冊まで 一人6冊まで 一人7冊まで	2週間 〃 1カ月	市内に居住し、通勤し又は通学する者
団体貸出	家庭文庫、子ども会、公民館、学校　等	一回に300冊まで	2ヵ月	市内の地域団体、社会教育団体、その他これらに類する団体等

視聴覚資料及び機材の利用

区　分	対　　象	資料及び機材	利　用　方　法
個人視聴	個　人	ビデオソフト・DVD CD・レコード	リスニングルーム内での視聴
団体貸出	市内の幼稚園・学校・社会教育団体・地域団体等	16ミリフィルム ビデオソフト スライド 映写機１台　スクリーン１枚 暗幕必要枚数	貸出期間3日間 5巻以内

エ　利用状況

図書の利用状況

（平成19年度）

館　　名	登録者数（人）	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）
本　　館	117,639	188,507	698,247
移　　動	2,092	4,414	61,040
東　　部	11,449	50,670	180,675
龍　　田	7,340	25,711	98,376
託　　麻	8,379	30,242	114,335
幸　　田	7,629	29,502	113,946
中　　央	1,918	13,706	44,372
清　　水	7,380	30,291	111,548
秋　　津	5,468	26,821	100,768
南　　部	6,822	25,437	93,686
花　　園	6,417	25,526	96,784
北　　部	3,082	13,649	48,519
河　　内	887	5,628	13,358
天　　明	1,687	7,674	23,975
飽　　田	3,129	12,750	45,957
西　　部	3,912	23,543	82,936
五　　福	2,244	13,679	42,567
合　　計	197,504	527,750	1,971,089

移動の貸出冊数は、団体貸出冊数37,918冊を含む。

リスニングルーム利用状況

（平成19年度）

区　　分	レコード（LP）	コンパクトディスク	ビ　デ　オ	DVD	合　計
利用者数（人）	84	2,987	3,896	1,968	8,935
保有数量（枚・本）	2,291	3,857	1,830	354	－

視聴覚機材貸出状況

（平成19年度）

区　　分	16　ミ　リ		ビ　デ　オ		ス　ラ　イ　ド	
	フィルム	映　写　機	テ　ー　プ	映　写　機	フィルム	映　写　機
利用者数（団体）	238巻	79台	327本	67台	0組	0台

教育

（6）博　物　館

熊本博物館は、昭和２７年に熊本城内に設置され、勧業館時代を経て昭和53年に現在の場所に開館した。自然科学・人文科学部門に理工部門を加えた総合博物館として、郷土文化の発展に寄与することを目的とし、郷土熊本に関する資料を中心に収蔵・展示を行っている。また、多くの市民に学習の機会を提供するため、教室・講座等多彩な事業を行っている。さらに、平成１８年より「博物館情報システム」を立ち上げ館内端末・インターネット等で資料の解説やイベント情報を発信している。

施設の概要

本　　館

所　在　地	古京町３番２号	
敷地面積	１４，０００㎡	
建物面積	３，７５４㎡	
建物延面積	６，１０８㎡	
構　　造	鉄筋コンクリート 地下１階、地上２階	
開　　館	昭和５３年４月１日	
建　設　費	主体工事	１，０８６，３００千円
	展示、プラネタリウム工事	３４３，５００千円
	その他	１０６，６２２千円
	用地購入費	２７１，７４５千円
	計	１，８１０，１８７千円

面積内訳

（単位　㎡）

区　分	展示室関係 プラネタリウム 特別展示室	収蔵庫関係 リフト 燻蒸室・研修室	管理事務室 関係	学芸研究室 関係	機械室関係	トイレ・階段 D　S エレベーター 一般倉庫	合　計
地下1階		318.64			614.52	97.26	1,030.42
中1階	584.76					86.77	671.53
1　階	1,922.81	372.69	200.00		4.84	320.84	2,821.18
2　階	800.00	300.00		275.00		181.95	1,556.95
屋上階						27.65	27.65
合　計	3,307.57	986.34	200.00	275.00	619.36	719.46	6,107.73

(注) B=地下　R=屋上

熊本城分館

所 在 地　本丸１番１号（熊本城天守閣内１～３階）

建物面積　１，１２８㎡

資　料

（平20.4.1現在）

資料分野	資料件数
地　質	18,218
動　物	8,928
植　物	8,800
理　工	176
考　古	3,049
歴　史	6,597
民　俗	4,146
合　計	49,914

※今後資料整備予定数・・・１３，０００点

人文科学関係

考古資料では、国指定重要文化財のあさぎり（旧免田）町才園古墳の出土品（寄託品）、山崎正董博士の古瓦コレクションなどがある。歴史資料では、加藤清正の書状、細川各藩主に関するもの、神風連に関係した各隊士の遺品・書状類、西南戦争当時の日記・武器・弾薬・錦絵などがある。美術工芸資料では、重要文化財の木造東陵永璵禅師倚像・肥後の三筆、玉山・豪潮・雪山の書などがある。民俗資料では、元熊本商大学長故丸山学氏の寄贈資料をはじめ県内各地から幅広く収集している。

自然科学関係

岩石・鉱物資料では、元熊大教授故松本唯一博士が全世界から採集されたコレクションがある。貝類では元熊大医学部長故山崎正董博士のコレクションがある。昆虫では故古賀三郎氏の世界の蝶コレクションがある。

また、哺乳類・鳥類・魚類の標本・古生物化石類・植物・昆虫標本など熊本県産の動・植物を中心とした資料がある。

理工学関係

エネルギーを中心テーマとした関連資料並びに太陽を常時観測できる太陽観測室がある。この観測室では、いま現在の太陽黒点・スペクトル・プロミネンスを見ることができる。また、電気・力学・光・音コーナーなどでは、直接操作してその原理を知ることができるほか、NTT熊本支店桜町ビル屋上から遠隔操作のＴＶカメラの映像や、ＴＶ電話・Ｈ－Ⅱ２ロケット模型など展示もある。屋外展示場では、９６００型蒸気機関車・双発飛行機（ビーチクラフト）・ヘリコプター（ロビンソンＲ２２）などの実物が人気を集めている。

（プラネタリウム）

ドーム直径16ｍ、座席数２１７席、機種Ｇ１５１８ｓｉのコンピューター制御の投映機により約８，５００の星をドームいっぱいに写し出し、時間・場所を問わずあらゆる星空や、また、そこでおこる諸天文現象を再現する。一般投映は年４回プログラムを作成し、これとは別に幼児向け番組の投映も行っている。

活動状況（平成１９年度）

展示会

展　示　会　名	期　間	参観者（人）
肥後しゃくやく展	平19.5.5～6	399
肥後ちゃぼ展	5.12～13	506
肥後朝顔展	8.31～9.2	358
熊本市科学展	10.24～28	860
県・市技術家庭科展	10.31～11.4	477
県科学展・発明工夫展	11.8～13	936
移動博物館（清水小学校）	11.19～22	751
特別展「発掘された日本列島2007　-新発見考古速報展-　」	12.15～20.1.20	5,541
熊本市造形展	20.2.6～17	6,287

各種行事

行　事　名	内　容	期　日	対　象	参加者（人）
子ども科学ものづくり教室	「手作りカメラで写真を撮ろう」他	4月～3月	小・中学生	1,046
体験ミュージアム	遊びながら科学や自然の原理、ものづくりなどを体験	4/28～5/6 8/4～5 8/18～19	小・中学生	4,977
考古学講座	考古資料を通じて熊本の歴史や遺跡を学ぶ	毎月1回	高校生以上	214
動物学講座	あらゆる動物について学び身近な自然に親しむ	毎月1回	小学4年生以上	258
植物学講座	身近な植物に目をむけ、自然に親しむ	年７回	一　般	86
回想法	高齢者を対象とした民俗資料を使った認知予防プログラム	年11回	高齢者	242
パソコン教室	パソコン入門・ワードエクセル入門	4月～3月	一　般	4,737
天文教室	プラネタリウムで星座の解説物語他	毎月1回	小・中学生 一般	778
自由研究実技	「植物」	7/26・8/10	〃	79
〃	「化石」	8/4～5	〃	45
夏休み自由研究（相談・まとめ）	夏休み中の採集植物・昆虫等の名付け会	7/28・8/28	〃	24
蓄音器でレコードを楽しむコンサート	SPレコード鑑賞会を通じて交流を図る	毎月1回	一　般	509

常設・プラネタリウム入館者数

種別／区分	有料入館者（人）												無料入館者（人）			総計
	個人			団体			年度観覧券			小計						
	大人高校生	中学生以下	計	大人高校生	中学生以下	計	大人高校生	中学生以下	計	大人高校生	中学生以下	計	大人高校生	中学生以下	計	
常設	23,397	10,269	33,666	2,505	5,976	8,481	585	0	585	26,487	16,245	42,732	24,024	29,026	53,050	95,782
プラネタリウム	13,137	10,925	24,062	962	5,100	6,062	-	-	-	14,099	16,025	30,124	1,859	10,768	12,627	42,751

4 青 少 年 教 育 （生涯学習課）

各青少年団体活動等を通した教育により、青少年に「生きる力」を育むよう青少年団体活動や野外活動を促し、指導者の養成や団体活動の活性化を図りながら地域社会の環境の充実を図る。

また、家庭教育力向上のための学習機会や情報の提供等により、保護者等への子育て支援により青少年の健全育成を図っている。

（1）青少年団体育成

（平成19年度）

青少年団体名	活動内容	会員数（人）
熊本市青年団体連絡協議会	学習・奉仕・交流会	1,263
熊本市子ども会育成協議会	指導者養成・各種スポーツ大会	23,633
日本ボーイスカウト熊本連盟熊本市地区	奉仕・鍛練・国際交流	897
ガールスカウト日本連盟熊本市連絡会	奉仕・野外活動・国際交流	265
熊本市青年団協議会	社会活動・奉仕・学習・スポーツ大会	58

（2）指導者育成

（平成 19 年度）

名称	目的	対象	期日	参加人員（人）	場所	備考
キャンプリーダー講習会	教育キャンプの普及と地域における野外活動の振興を図る	市内在住又は通勤・通学する 18 歳以上の者	5 月～6 月 4 回シリーズ	25	熊本市青年会館 あそ教育キャンプ場ほか	昭和 29 年から実施 熊本市社会教育振興事業団共催
青少年指導者セミナー	青少年のグループを指導するのに必要な理論・技法の習得	小学生以上の子どもを含む親子または家族	11～12 月 2 回シリーズ	65	金峰山少年自然の家	昭和 30 年から実施
レクリエーションゲーム講習会	様々な活動に効果的なレクリエーションゲームを学習し、子どもたちの体験活動を推進する。	市内在住又は通勤・通学する 18 歳以上の者	6 月～7 月 4 回シリーズ	23	熊本市青年会館	平成 12 年度から実施 熊本市社会教育振興事業団共催
子ども会育成者講習会	子ども会活動の企画・運営のやり方・活動に生かせるプログラムの紹介	子ども会育成者・指導者等	3 月	279	公立公民館 9 館	熊本市子ども会育成協議会共催
子ども会ジュニアリーダー講習会	ジュニア・リーダーについての学習や野外活動プログラム等を通しての中・高校生リーダーの養成	市内の中学生高校生	4 月 1 回	35	あそ教育キャンプ場	〃
青年リーダー研修	本市の青年団体において活動する青年リーダーの育成を図り、今後の青年活動の活性化と向上に資する	市内の青年団体活動に参加又は参加意欲のある 18 歳以上の者	2 月 1 回	18	元気の森かじか	熊本市青年団体連絡協議会・熊本市青年団協議会共催

（3）青少年教育施設

恵まれた自然環境の中で、集団生活を通じて青少年の健全な育成を図るために、小中学校の集団宿泊や青少年団体等を受け入れるとともに主催事業を行っている。

ア あそ教育キャンプ場

所 在 地　阿蘇市南宮原字村上

開設年月日　昭和４２年７月２１日

敷地面積　約１３２，８０９㎡

定　　員　５７０人

施設内容　管理棟（避難所）１階３０８㎡　２階３２２．４㎡　延６３０．４㎡　（鉄骨丸太造）

所長室、事務室、医務室、倉庫、厨房、シャワー（一般用、障害者用）、宿直室

トイレ（一般用、障害者用）、避難室（ホール）

野外活動施設

４サイト（フレッシュエアーテント５７張りうち障害者用２張り）、大営火場１カ所、営火場４カ所、トイレ５カ所（うち多目的トイレ（障害者・高齢者用）１カ所）、炊事場、カマド等

利用状況

主催団体＼年度		17			18			19		
		団体数	延人員（人）	構成比（%）	団体数	延人員（人）	構成比（%）	団体数	延人員（人）	構成比（%）
学校教育	幼稚園・保育園	2	304	1.4	2	343	1.5	2	323	1.5
	小学校	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0
	中学校	38	20,517	92.7	39	20,812	90.9	38	20,803	94.3
	高校	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0
	その他	4	146	0.7	0	0	0.0	0	0	0
社会教育（青少年団体等）		6	728	3.3	9	1,232	5.4	4	442	2.0
家庭教育（家族）		3	28	0.1	8	87	0.4	7	87	0.4
主催行事（市・市教委）		6	398	1.8	6	407	1.8	4	400	1.8
合　計		59	22,121	100.0	64	22,881	100.0	55	22,055	100.0

（注）構成比（%）=延人員の構成比

イ　金峰山少年自然の家

所　在　地　池上町字西平山

開設年月日　昭和５０年１０月１日

敷地面積　約１２，６６５㎡

建物延面積　約２，３３７㎡

定　　員　２００人

施設内容　宿泊棟　児童用２３室（１室８人、２段ベット）身障者用１室（ベット２台）引率者用２室、研修室９８㎡、体育室２９２㎡、食堂（定員１００人）、浴室棟８６㎡、保健室、事務室つどいの広場、野外炊飯場、屋外多目的ハウス１８０㎡、テントサイト２０張

利用状況

団体名＼年度	17			18			19		
	団体数	延人員（人）	構成比（%）	団体数	延人員（人）	構成比（%）	団体数	延人員（人）	構成比（%）
小学校	89	22,957	76.1	82	22,290	74.9	86	22,157	72.4
中学校	6	758	2.5	6	599	2.0	8	946	3.1
少年団体	36	3,537	11.7	41	3,592	12.1	44	3,782	12.4
その他の団体	25	1,720	5.7	27	1,849	6.2	26	2,277	7.4
主催	14	1,201	4.0	27	1,421	4.8	34	1,443	4.7
合計	164	30,173	100	183	29,751	100	198	30,605	100
稼働率（%）	73.3			75.2			74.4		

（注）稼働率（%）＝（利用日数／開所日数）×100

（４）青少年の交流

本市青少年が友好姉妹都市等の青少年と集団宿泊やホームステイなどの交流活動を通して友好関係を深めながら、豊かな人間性と国際的視野を養うことを目的として実施している。

ア　国際交流

①　熊本市・桂林市高校生交流事業（受入）

期間　平成２０年７月３１日～８月５日

団員　高校生団員１５人、役職員５人（桂林市側）

②　熊本市・ハイデルベルク市青少年交流事業（派遣）

期間　平成２０年８月１日～８月１１日

団員　青少年団員２０人、スポーツ団員１４人、役職員６人

イ　国内交流

①　九州都市中学生交流事業「第１１回九州都市中学生交流大会・北九州市大会」派遣

期　　間　平成２０年８月５日～８月８日

団　　員　中学生団員４５人、役職員９人

②　熊本市・福井市小学生交流

受入期間　平成２０年８月７日～１０日

派遣期間　平成２１年１月９日～１２日（予定）

団　　員　小学生団員２４人、役職員５人

（５）家庭教育の推進

家庭の教育力向上のため、保護者等を対象にした家庭教育の大切さについて啓発するための学習機会や、情報を提供している。

ア　家庭教育推進事業

保護者を対象に、子どもの発達段階に応じた子育てに関する講座（乳幼児ママパパ教室、家庭教育セミナー）の開催や、３歳児の保護者を対象に子どもの生活習慣や社会的ルールの週間づけに利用できるカレンダータイプの冊子「ひごっこすくすくカレンダー」を作成・配布している。

イ　家庭教育学級

幼稚園、保育園、小学校及び中学校を単位として開設し、家庭における子どもの教育に関する学習を行ったり、子どものしつけ方等における悩みを持ち寄り話し合いを持つ等、実践的学習を行っている。

ウ　子育てサロンの開催

公民館１２館において、子育て中の保護者同士が、子育てに関する情報交換をしたり、悩み事を互いに相談できる集いの場を設けている。また、そこで出されたニーズをもとに、講演会や講座等を開催している。

（６）成人式

二十歳を迎えた新成人たちに、大人としての責任や義務の自覚を促すとともに、門出を祝い、激励するために開催している。

（予定）日時：平成２１年１月１２日

場所：熊本市総合体育館・青年会館

対象者：約７，５００人

5　社　会　体　育　（社会体育課）

本市では、全ての市民がスポーツを通して、健康でいきいきと生活できる都市を目指して、スポーツ都市宣言を行っている。

また、スポーツ活動に対する多様で複雑な市民ニーズに対応し、市民が生涯にわたって活発にスポーツ活動を行うことができるように、「熊本市生涯スポーツマスタープラン」を策定し、総合的な社会体育の振興施策の推進に努めている。

（１）生涯スポーツ活動の推進（スポーツ機会の充実）

ア　地域スポーツクラブの育成

総合型地域スポーツクラブの育成・支援

スポーツリーダーバンクの活用

イ　生涯スポーツ活動の支援

市民総参加型スポーツイベントの開催

スポーツ振興基金の活用

スポーツ関係団体の育成・支援

スポーツ情報システムの構築

ウ　スポーツ施設の整備充実

健康・文化施設の整備拡充と調査

既存体育施設の環境整備と管理体制の充実

エ　施設利用の利便性向上

体育施設案内・予約システムの円滑な運営

オ　青少年スポーツ国際交流事業の推進

ハイデルベルク市サッカー交流訪問団派遣

期間　平成２０年８月１日～８月１１日

団員　選手１４人、監督１人、コーチ１人

カ　体育行事

（平成19年度）

行　事　名	実施月	参加数
熊本市民早起き野球大会	5～7月	215チーム
親子スポーツ大会	7～11月	1,699人
市杯スポーツ大会	4月～3月	2,720人
市民スポーツフェスタ	年4回	7,777人
小中学生軟式野球大会	9～10月	130チーム

総合体育館・青年会館

所　在　地　出水２丁目７番１号
建築面積　１１，２４５．８４㎡
延床面積　１８，６３９．７３㎡
構　　造　鉄筋コンクリート・一部鉄骨造・地上3階建
着　　工　昭和５９年１０月５日
竣　　工　昭和６１年３月３１日
開設年月日　昭和６１年７月９日
総事業費　４，７６２，０００千円
財源内訳　国庫補助金　３０２，３９７千円
　　起　　債　３，７８０，３００千円
　　一般財源　６７９，３０３千円

施設内容

	総合体育館	青年会館	共用部
1階	大体育室 アリーナ 1,900 ㎡（38m×50m） ・ハンドボール（2面）・バスケットボール（2面） ・バレーボール（3面）・テニス（3面） ・バドミントン（10面）・卓球（16面） ミーティング室（2）、放送室、審判員室、役員室、救護室 ロールバックスタンド（1,344席）、更衣室他 中体育室 アリーナ 1,116 ㎡（31m×36m） ・バスケットボール（2面）・バレーボール（2面） ・バドミントン（6面）・卓球（10面） 放送室、審判員室、幼児体育室、更衣室他 武道場（柔道・剣道練習場） トレーニング室　スポーツサウナ	談話ホール　449 ㎡ 天井「鳴龍下絵」設置 喫茶コーナー 第１会議室　48名 団体連絡室 印刷室 音楽室 相談室	事務室 館長室 警備員室 機械室 ピロティ（駐車場） トイレ
2階	室内プール 競泳プール（25m×15m）　6コース 子供プール（ 6m×15m） 事務室、コーチ控室、採暖室、更衣室他 小体育館 466 ㎡（21.60m×21.6m） ・卓球（10面）・体操 大体育室観覧席（固定席 1,058席） 中体育室　〃　（　〃　312席）	料理室 調理実習台 7台　40名 第１和室　35名 第２和室　60名 第２会議室（円卓）　37名 研修室　38名 視聴覚室　39名 茶室　20名 青年会館ホール ステージ　移動いす　約400名収容 図書室　蔵書　約5,000冊	ロビー トイレほか
3階	弓道場 和弓近的７人立 控室、審判席、観覧席、師範室 プール観覧席（固定席100席） プール監視室 ソーラーシステム（屋上）パネル　234枚 集熱面積　423 ㎡	青年会館ホール 映写室 調光室	機械室 電気室 コントロール室 ほか

利用状況

（平成19年度）

大体育室	中体育室	小体育室	武道場	弓道場	室内プール	トレーニング室	スポーツサウナ	青年会館	合　計
128,821	77,386	52,209	19,294	18,073	72,040	20,780	1,633	50,000	440,236

教育

田迎公園運動施設（浜線健康パーク）

所　在　地　　良町４丁目８－１
延床面積　　３，５３９．８０㎡
公園総面積　　５．４ｈａ
構　　造　　鉄筋コンクリート・一部鉄骨造地上２階建
着　　工　　昭和５９年
竣　　工　　平成２年
開設年月日　　平成２年７月１日（平成元年３月１９日一部開設）
総事業費　　３，１００，０００千円

施設内容

施設名	内容	施設名	内容
体育館	中体育室（33m×33m） 小体育室（10.5m×23.5m） バレーボール（2面） バスケットボール（2面） バドミントン（6面） 武道、卓球、その他	ゲートボール場	4面1コート（22m×17m） 良質工舗装
室内温水プール	25m×6コース キャノピー式（可動天井） 水深1.3m	テニスコート	4面　人工芝コート フェンス高さ3.0m
運動広場	軟式野球場1面、200mトラック、 ソフトボール場2面が兼用	芝生広場	体育館周囲2,035㎡ プール周囲2,000㎡
徒渉池	190㎡　水深0.3m　流水池	駐輪場	90㎡　屋根下50台駐輪可
駐車場	1,400㎡　116台駐車可	武道場	355.25㎡　武道場（柔道または剣道1面）、管理棟

利用状況　　（平成19年度）

中体育室	小体育室	運動広場	武道場	テニス場	ゲートボール場	プール	ジョギングコース	合計
52,851	16,897	16,380	6,680	16,809	186	37,300	26,680	173,783

南部総合スポーツセンター

所　在　地　　白藤５丁目２番１号
延床面積　　４，６１６．３２㎡
総　面　積　　４．７ｈａ
構　　造　　鉄筋コンクリート・一部鉄骨造地上2階建
着　　工　　昭和６０年
開設年月日　　平成３年６月１日　一部開設
総事業費　　２，９６７，０９５千円

施設内容

施設名	内容	施設名	内容
体育館	体育室（32m×27m） バレーボール（2面） バスケットボール（2面） バドミントン（6面）その他	テニスコート	正式コート4面　クレイ舗装
		ゲートボール場	正式コート4面　クレイ舗装
武道場	416㎡　柔道・剣道各1面	弓道場 アーチェリー場	和弓近的10人立 和弓遠的（6人立）兼 アーチェリー場（30m～70m）
室内プール	温水25m×5コース水深1.1～1.3m 幼児プール	クラブハウス	受付 事務室 休憩室 公衆電話
運動広場	10,680㎡　軟式野球1面 （ソフトボール2面）	駐車・駐輪場	自動車86台 自転車・バイク120台

利用状況　　（平成19年度）

体育室	武道場	運動広場	テニス場	ゲートボール場	プール	ジョギングコース	弓道場・アーチェリ場	合計
49,662	11,368	13,801	7,839	3,650	37,440	18,464	14,658	147,374

熊本市総合屋内プール（アクアドームくまもと）

所　在　地　荒尾２丁目１番１号
延床面積　２６，５６６．２８㎡
総　面　積　１１．１ｈａ
構　　造　鉄筋コンクリート造　地下1階、地上3階建
着　　工　平成６年７月
竣　　工　平成１０年３月
開設年月日　平成１０年７月１日
総事業費　２６，０７１，８８０千円

施設内容

施　設　名	内　　容
メインプール	5月～8月：公認競技プール（50m×25.5m）10コース 公認飛込プール（25m×23m） 10月～11月：多目的フロア（80m×40m） 12月～3月：アイススケートリンク　メイン（60m×30m）・サブリンク（30m×17m） 観客席　3,000席
サブプール	公認競泳プール（25m×18m）7コース リラックスプール 観客席　200席
その他施設	合宿所、トレーニング室、情報展示コーナー、駐車場（常時400台）

利用状況　（平成19年度）

プール	アイススケート	多目的フロア	トレーニング室	その他	合　計
95,150	34,657	13,238	36,309	90,125	269,479

託麻スポーツセンター

所　在　地　熊本市上南部３丁目２２番３０号
延床面積　１，４９８．０１㎡
総　面　積　２．３ｈａ
構　　造　鉄筋コンクリート・一部鉄骨造地上2階建
着　　工　平成１４年
竣　　工　平成１５年
開設年月日　平成１５年４月１日（一般供用開始）
総事業費　４３７，０００千円

施設内容

施　設　名	内　　容
体育館	中体育室（36m×30m）バレーボール（2面）バスケットボール（2面） バドミントン（6面）武道、卓球、その他
多目的広場	グラウンドゴルフなど
ゲートボール場	4面1コート
テニスコート	2面　人工芝コート
その他施設	駐車場（約100台駐車可）

利用状況　（平成19年度）

体育室	多目的広場	テニスコート	ゲートボール場	合　計
49,657	8,177	8,676	898	67,408

教育

水前寺野球場

所　在　地　　熊本市水前寺５丁目２３番２号
延床面積　　２，６５５．９４㎡
敷地面積　　１４，２３６㎡
構　　造　　鉄筋コンクリート造り　地上３階建て
開設年月日　　昭和１３年４月（一般供用開始）

施設名	内容
軟式野球場（1面）	両翼90m、中堅110m（小学生専用として両翼70m中堅80mに着脱式のホームランゾーンを設置可） 内野スタンド：地上3階建（2,538.66㎡）2,000人収容 芝生スタンド：1,000人収容 フェンス：ラバークッション付フェンス ダッグアウト（１、３塁）
その他の設備	事務室、会議室、ＴＶ中継室、本部役員室、放送室、記録室、審判員室、医務室、 展示コーナー（川上哲治氏野球顕彰記念室）、来賓室ほか 駐車場：80台収容

利用状況

（平成19年度）

野球場	その他	合　計
22,852	2,569	25,421

水前寺競技場

所　在　地　　熊本市水前寺５丁目２３番３号
延床面積　　８，９４４．５０㎡
敷地面積　　３９，０００㎡
構　　造　　鉄筋コンクリート造り地上3階建　スタンド上屋鉄骨造り

開設年月日　　昭和２６年８月（一般供用開始）

施設名	内容
競技場第１種公認	トラック：全天候型、ウレタン舗装 1周400m・8コース・幅10m サブトラック：トラック外周2コース（500m） 雨天練習場：3コース（75m） フィールド：天然芝張り、跳・投各2カ所（7,650㎡）ラグビー・サッカー場兼用 収容人員：15,000人
その他の設備	管理事務所、放送室、会議室、医務室、記録室、監視室、写真電送室、 写真判定室、貴賓室、選手控室、ロイヤルボックス室、操作室、ほか 駐車場：120台収容

利用状況

（平成19年度）

競技場（個人）	競技場（専用）	会議室	合　計
27,669	37,115	7,677	72,461

（2）体育施設

施設名 開設年月	敷地面積 (㎡)	施設概要
清水新地野球場 昭和47年6月	15,929	軟式野球場1面：左翼100m、中堅120m、右翼90m （ソフトボールコート2面：A・Bコート）
熊本城公園テニスコート 平成元年4月	4,523	テニスコート4面：クレーコート・2,805㎡ 建設費：40,220千円
新屋敷公園テニスコート 昭和35年9月	3,596	テニスコート4面：クレーコート・2,795㎡ 建設費：2,400千円
北岡自然公園弓道場 昭和35年10月	1,650	近的競技：8人立　遠的競技：3人立　射場：153㎡　的場：50.29㎡ 収容人員：300人　建設費：3,000千円
城山運動施設 昭和60年4月	9,361	体育館：414㎡（バレーボールコート1面、バドミントンコート2面、卓球3台） テニスコート4面：クレーコート・2,304㎡　建設費：12,340千円
清水新地コート 昭和60年5月	9,060	テニスコート4面：ハイクレーコート・2,275㎡ ゲートボールコート5面：2,677㎡ 駐車場：1,563㎡（50台）　建設費：82,928千円
龍田体育館 昭和58年4月	1,944	体育室　750㎡（30m×25m）バレーボールコート：2面 バスケットボールコート：1面　バドミントンコート3面 小体育室　252㎡（30m×8.4m）（管理棟2階部分）卓球：8台　剣道場 事務室　談話コーナー　器具庫　（龍田市民センター管理運営）
武蔵塚武道場 平成2年5月	500	構造　鉄筋コンクリート　2階建 1階　駐車場　315㎡（15台） 2階　道場（1面）228㎡（剣道、柔道他）　管理室　更衣室　シャワー室 倉庫他　（龍田市民センター管理運営）
西部スポーツセンター 平成4年4月	23,622	運動広場　トラック200m、野球場1面　ソフトボール場2面 サッカー場1面　ゲートボールコート4面、クラブハウス（160㎡）
清水スポーツセンター 平成6年3月	8,712	体育室、ホール、事務室、休憩室、更衣室他、ゲートボールコート3面 バドミントンコート3面　バレーボールコート1面　卓球3台
北部公園野球場 昭和50年4月	1,159	軟式野球場1面（ソフトボールコート2面：A・Bコート） テニスコート1面：クレーコート
今熊公園野球場 昭和63年4月	16,875	軟式野球場1面　（ソフトボールコート2面：A・Bコート）
北部武道館 昭和47年9月	1,159	道場（2面）剣道・柔道他　管理室、更衣室、シャワー室、倉庫
明徳体育館 平成3年4月	4,858	1階　体育室（549,336㎡）、事務室、更衣室他 2階　窓開閉用通路
飽田公園野球場 昭和49年4月	21,287	軟式野球場1面　（ソフトボールコート2面：A・Bコート）
天明運動施設 昭和49年12月	19,893	軟式野球場1面　（ソフトボールコート2面：A・Bコート） 体育館　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建 1階　1,389㎡　体育室、ステージ、管理室、放送室他 2階　369㎡　ギャラリー、会議室 テニスコート1面：クレーコート
川尻武道館 平成7年7月	909	1階　鉄筋コンクリート造　459㎡（駐車場14台、駐輪場21台） 2階　鉄骨造　538㎡　武道場　1面（244㎡・畳98帖敷） 小道場　1面（110㎡）更衣室　3カ所（男・女・身障者） トイレ　3カ所（男・女・身障者）管理人室
熊本市ゴルフ練習場 平成11年4月	23,208	構造　鉄骨造亜鉛メッキ鋼板スレート葺き2階建 練習打席　80打席、バンカー練習場、パター練習場（延床面積1,551㎡）
北部体育館 昭和61年3月	3,581.16	体育室、事務室　バレーボールコート2面、バトミントンコート6面
託麻スポーツセンター 平成15年4月	23,844	体育室、ホール、事務室、更衣室、シャワー室　バレーボールコート2面 バトミントンコート6面
河内グラウンド 平成17年5月	20,240	運動広場　ソフトボール場2面、サッカー場1面　軽スポーツ広場

公設体育施設の利用状況

清水新地野球場		熊本城公園テニスコート		新屋敷公園テニスコート		北岡自然公園弓道場		城山運動施設			
								テニス		体育館	
日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員
210	15,562	322	13,174	318	19,099	359	12,327	304	12,465	351	16,092

清水新地コート				龍田体育館		北部公園野球場		武蔵塚武道場		北部公園テニスコート	
テニス		ゲートボール									
日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員
200	4,305	260	5,888	307	50,831	259	13,266	306	10,070	232	2,310

今熊公園野球場		北部武道場		明徳体育館		河内グラウンド				飽田公園野球場	
						グラウンド		軽スポーツ場			
日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員
178	5,434	358	4,970	359	14,562	76	3,563	19	294	275	19,762

西部スポーツセンター				天明運動施設					
運動広場		ゲートボール		グラウンド		テニス		体育館	
日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員
237	15,868	59	3,813	254	16,591	0	0	359	32,801

清水スポーツセンター				川尻武道場	
体育館		ゲートボール			
日数	人員	日数	人員	日数	人員
359	26,811	145	2,567	347	7,360

学校体育施設の利用状況

小学校						中学校								
運動場			体育館			運動場			体育館			武道場		
開放校数	日数	人員	開放校数	日数	人員	開放校数	日数	人員	開放校数	日数	人員	開放校数	日数	人員
32	2,284	39,552	80	19,009	351,368	28	3,135	48,486	37	10,249	168,937	21	3,209	35,778

（３）社会教育振興事業団

名　　称　　**財団法人　熊本市社会教育振興事業団**

事務所の所在地　　出水２丁目７番１号

設 立 年 月 日　　昭和６０年１２月２４日

目　　的　　熊本市から社会体育施設及び社会教育施設の委託を受け、その施設の設置目的を効果的に達成するための諸事業を実施し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする。

運営管理（指定管理者および運営委託）する施設と事業

指定管理施設（協定期間：平成１８年～平成２１年）

施　設　名	所　在　地
熊本市総合体育館・青年会館	出水２丁目７番１号
熊本市田迎公園運動施設（浜線健康パーク）	良町４丁目８番１号
南部総合スポーツセンター	白藤５丁目２番１号
熊本市総合屋内プール（アクアドームくまもと）	荒尾２丁目１番１号
託麻スポーツセンター	上南部３丁目22番30号
水前寺野球場	水前寺５丁目23番２号
水前寺競技場	水前寺５丁目23番３号

受託施設

施　　設　　名	所　　在　　地
熊本市立五福小学校プール	細工町2丁目25番地

事　　業

体育・スポーツの振興、指導及び助言

青年の活動に関する相談、指導及び助言

熊本市から委託を受けた施設の管理運営

その他、目的を達成するために必要な事業

基本財産　　４２，０００千円

（４）熊本市社会体育施設案内・予約システム

平成１２年４月システム運用開始

平成１７年１月システム改良

登録者の推移

区分＼年度	15	16	17	18	19
個　　人	1,591	1,855	2,109	2,394	2,640
グ ル ー プ	3,828	4,266	4,734	5,200	5,592
団体（競技団体など）	18	18	18	18	18
利用全体に占めるシステム登録者の割合（%）	89.7	91.6	94.0	94.5	95.3

教育